

図面番号	意匠 図面名称	図面番号	意匠 図面名称
A - 1	図面リスト	A - 31	現況 3階調理室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 2	仕様書（そのⅠ）	A - 32	改修後 3階調理室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 3	仕様書（そのⅡ）	A - 33	現況 4階1年多目的室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 4	仕様書（そのⅢ）	A - 34	改修後 4階1年多目的室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 5	仕様書（そのⅣ）	A - 35	現況 4階音楽室、音楽準備室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 6	仕様書（そのⅤ）	A - 36	改修後 4階音楽室、音楽準備室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 7	仕様書（そのⅥ）	A - 37	現況 4階コンピューター室、同準備室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 8	設計概要書	A - 38	改修後 4階コンピューター室、同準備室 平面詳細図・詳細図・展開図
A - 9	現況・改修後 仕上表	A - 39	現況・改修後 3階普通教室部分 平面詳細図
A - 10	案内図・配置図	A - 40	現況・改修後 3階普通教室部分 矩形詳細図
A - 11	現況 3・4階平面図	A - 41	現況・改修後 4階1年多目的室部分 平面詳細図
A - 12	現況 R階平面図	A - 42	現況・改修後 4階1年多目的室部分 矩形詳細図
A - 13	改修後 3・4階平面図	A - 43	現況 3・4階 建具符号図
A - 14	改修後 R階平面図	A - 44	改修後 3・4階 建具符号図
A - 15	立面図	A - 45	現況 建具表
A - 16	現況 矩計図	A - 46	改修後 建具表
A - 17	改修後 矩計図	A - 47	カバー工法アルミサッシ（掃出し）標準図
A - 18	現況 階段室 矩計図	A - 48	カバー工法アルミサッシ標準図
A - 19	改修後 階段室 矩計図	A - 49	小型専用昇降機 詳細図 1
A - 20	現況・改修後 3階天井伏図	A - 50	小型専用昇降機 詳細図 2
A - 21	現況・改修後 4階天井伏図		
A - 22	現況・改修後 R階天井伏図		
A - 23	現況 3階普通教室3－2 平面詳細図・詳細図・展開図		
A - 24	改修後 3階普通教室3－2 平面詳細図・詳細図・展開図		
A - 25	現況 3階普通教室3－1 平面詳細図・詳細図・展開図		
A - 26	改修後 3階普通教室3－1 平面詳細図・詳細図・展開図		
A - 27	現況 3階多目的室 平面詳細図・詳細図・展開図		
A - 28	改修後 3階多目的室 平面詳細図・詳細図・展開図		
A - 29	現況 3階和室、調理準備室 平面詳細図・詳細図・展開図		
A - 30	改修後 3階和室、調理準備室 平面詳細図・詳細図・展開図		

防水改修工事	3	8	シーリング	[3. 1. 4] [表3. 1. 2] [3. 7. 4～3. 7. 7]		
			改修工法の種類	施 工 箇 所		
			・シーリング 充填工法	図示による		
			・シーリング 再充填工法			
			・拡幅シーリング 再充填工法			
			・ﾌﾟﾘｯｼﾝｸﾞ 工法			
			シーリング 材の種類及び施工箇所	[3. 7. 2] [表3. 7. 1]		
			※下表以外は、改修標準仕表3. 7. 1を標準とする			
		施 工 箇 所	シーリング 材の種類（記号）			
		接着性試験	[3. 7. 8]			
		※簡易接着性試験 ・引張接着性試験（対象施工部位 ）				
		ただし試験成績書を監督員に提出し、承諾を得た場合は試験を省略できる				
		撤去既存シーリング の処理				
		事前調査等 ・行う（下記の要領で分析する） ・行わない				
		現場においてサンプルを採集し、専門分析機関で分析を行う。				
		採取箇所 ※外壁目地 ・建具周囲目地 ・図示				
		採取箇所数 ・部材が異なる毎に1箇所 ・図示				
		分析によりPCBの含有が確認された場合は、下記により施工調査等を行い、適切に処理を行う				
		調査範囲 ※今回改修工事範囲全て ・図示				
		調査内容 シーリング 使用部位及び長さの確認				
		施工範囲と工事監理区分の確認				
		仮設計画				
		廃棄物等の搬出方法				
	9	とい	材種	[3. 8. 2] [表3. 8. 1]		
		・配管用鋼管 ※硬質塩化ビニル管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管				
		多雪地域の軒どい取付け間隔	[3. 8. 2]			
		・適用する（0. 5m以下） ・適用しない				
		銅管製としての防露	[3. 8. 3] [表3. 8. 4]			
		※改修標準仕表3. 8. 4による				
		たてどい受け金物の取付け ※図示 ・標準仕3. 5. 3(4) (イ)による [3. 8. 3] (13. 5. 3)				
	10	ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木	ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木の種類の 形式 種 類 幅(mm) 板厚(mm) 表面処理・色合い 固定間隔 下地補修	[3. 9. 2] [3. 9. 3] [表3. 9. 1]		
		・250形	1. 6以上	・ＢＡ－１	建築基準法に基づく指定する条件により定める	※行う（図示）
		・300形	1. 8以上	・ＢＡ－２		
		・350形	2. 0以上			
		・板材折曲げ形	・2. 0	・ﾌﾞﾗｯｸ系		・行わない
		・シール曲げ形	・2. 0	・ﾌﾞﾗｯｸ		
		・板材折曲げ形	・2. 0	・ｽﾃﾝﾚｽ系		
		板材折曲げ形ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木の取付工法				
		笠木の固定金具は改修標準仕3. 9. 2(7) とし、それ以外の取付方法は図示による				
外壁改修工事共通事項	4-1	1	施工数量調査	[1. 5. 2]		
			下記の劣化状況調査の結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承認を得て施工する。			
			調査範囲			
			仕上塗材仕上げの下地となる外壁、庇等の躯体ｺﾝｸﾘｰﾄ面、既存ﾓﾙﾀﾙ、ﾀｲﾙ等の面			
			調査内容			
			ひび割れの幅及び長さを壁面に図示する。			
			ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。			
			浮き部分を壁面に表示する。また、ﾓﾙﾀﾙの剝離・剥落など欠陥部分を調査する。			
			ｺﾝｸﾘｰﾄの表面の剥がれ及び剥落部を壁面に表示する。			
			仕上塗材等の劣化部分、剥落部等を壁面に表示する。			
	2	外壁改修の保証等	※外壁改修工事(劣化状況調査、劣化部補修及び下地処理、シーリング、仕上塗材仕上)は、新潟県外壁補修工事業協同組合員(以下、「組合員」という。)の施工とする。 ただし、やむを得ない場合は、劣化部補修を組合員以外の施工とすることができる。その場合は、組合員の施工指示による。 ※外壁改修工事について、受注者は新潟県外壁補修工事業協同組合と連名の保証書を出す。 ※ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾛｯｸ造の外壁は保証対象範囲外			
		種類	保証範囲	保証期間		
		防水型複層塗材E (JIS-A6009)	外壁下地・塗装面	10年		
		外装薄塗材E (JIS-A6909)	外壁下地のみ	10年		
コンクリート打放し仕上げ外壁改修工事	4-2	1	ひび割れ部改修工法	[4. 1. 4] [4. 3. 4]		
			・樹脂注入工法			
			注入工法の種類	ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入力(ml/m)		
			※自動式低圧ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ	0. 2以上～1. 0以下 ※200～300 ※130		
		樹脂注入工法	・	・		
		・手動式ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ	0. 2以上～0. 3以下 ※50～100 ※40	・		
		樹脂注入工法	0. 3超え～0. 5以下 ※100～200 ※70	・		
		・機械式ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ	0. 5超え～1. 0以下 ※150～250 ※130	・		
		樹脂注入工法	・	・		
		注入材料	[4. 2. 2]			
		※建築補修用及び建築補強用ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ樹脂(JIS A6024低粘度形又は中粘度形)				
		検査（ｺﾌﾞ抜取り）	[4. 3. 4] [4. 4. 5]			
		※行わない				
		・行う 抜取り部の補修方法				
		※充填工法（ ・ ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ樹脂 ﾓﾙﾀﾙ ・ ﾎﾟｰﾘﾏｰセﾒﾝﾄ ﾓﾙﾀﾙ）	[4. 3. 7]			
		・ ﾕｶｯﾄｼｰﾙ材充填工法	[4. 1. 4] [4. 2. 2] [4. 3. 5] [4. 4. 6]			
		充 填 材 料	種 別	備 考		
		・シーリング 材	※1成分形又は2成分形 ﾎﾟﾘｴﾜﾝ系シーリング 材	ﾎﾟﾘﾏｰセﾒﾝﾄ ﾓﾙﾀﾙの充填 ※行わない ・行う		
		・可とう性ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ樹脂				
		・ｼｰﾙ工法	[4. 1. 4] [4. 2. 2] [4. 3. 6] [4. 4. 7]			
		ｼｰﾙ材料				
		・ﾊﾞﾅﾂ状ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ樹脂				
		・可とう性ﾎﾟｰｼﾞ ﾘﾝｸﾞ樹脂				
		改修標準仕4. 3. 6(2) (ㇿ)を「ﾌﾞﾗｲﾏｰを塗布したのち、ｼｰﾙ材をﾊﾞﾅﾂへら等でｸﾗｯｸに押し込み、周囲と平滑に仕上げる。」と読み替える。				
	3	欠損部改修工法	・充填工法	[4. 1. 4] [4. 2. 2] [4. 3. 7] [4. 4. 8]		
		充填材料 ※ﾎﾟﾘﾏｰセﾒﾝﾄ ﾓﾙﾀﾙ				
		・ ﾓﾙﾀﾙ塗替え工法	[4. 1. 4] [4. 2. 2] [4. 4. 9]			
		・現場調合材料				
		(セメントは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による)				
		・既調合材料（ ）				
		仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置				
		※ｽﾃﾝﾚｽ製ｱﾉｶﾋﾞﾝを縦横200mm程度の間隔に打ち込み、ｽﾃﾝﾚｽ等を張る。				

8-2 耐震改修工事	1 コンクリートの類別及び強度、品質	レディーミクストコンクリートの類別 ※Ⅰ類・Ⅱ類 普通コンクリートの設計基準強度 ※普通コンクリートの強度は構造標準図による コンクリートの仕上りの平たんさ ・a種 ・b種 ・c種	[8. 1. 3][表8. 1. 1] [8. 1. 3][8. 1. 4] [8. 1. 4][表8. 1. 5]	8-2 耐震改修工事	14 連続繊維シート巻き	材料・形状 採用した工法の規定を満足するもの 材質 引張り強度(含浸硬化後) ・2500N/mm ² 以上 ・3000N/mm ² 以上 ヤング係数(含浸硬化後) ・2.35×10 ⁴ N/mm ² 程度 ・2.00×10 ⁴ N/mm ² 以上 工法 ※(財)日本建築防災協会の評価を受けた工法 ・ 下地調整 仕上げ材料の除去 ※行う・行わない 柱及び梁の隅角部の面取り ※工法の評価内容による ・ 継手工法 継手方法 呼び名(mm) 適用箇所 ・ガス圧接 ・重ね継手 ・ 柱の配筋 帯筋の組立ての形 ※各部配筋参考図2.2による 種別 ※H形・W・I形 ・図示	[8. 2. 13] [8. 2. 13] [8. 24. 6] [8. 3. 4]	8-2 耐震改修工事	27 耐火被覆	<table><tr><th colspan="2">種 別</th><th>所要性能及び適用構造区分</th></tr><tr><td rowspan="4">・耐火材吹付け</td><td>・乾式吹付けロックール</td><td></td></tr><tr><td>・半乾式吹付けロックール</td><td></td></tr><tr><td>・湿式ロックール</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・耐火板張り</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・耐火材巻付け</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・ウレタンモルタル塗り</td><td></td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">・耐火塗料</td><td></td></tr></table> 耐火性能 ※建築基準法の規定に基づく所定の性能を有すること。	種 別		所要性能及び適用構造区分	・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックール		・半乾式吹付けロックール		・湿式ロックール		・		・耐火板張り			・耐火材巻付け			・ウレタンモルタル塗り			・耐火塗料			[8. 18. 2] [8. 18. 3]	9 環境配慮改修工事	① 石綿含有建材の処理	※建築物の解体工事、アスベスト除去について、以下の基準を適用する。 ・建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針(平成26年3月31日付け 技術上の指針公示第21号) ・石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル[2.20版] 平成30年3月(厚生労働省) ・建築物の解体工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル(建設労働災害防止協会) ・建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル2014.6(環境省水・大気環境局大気環境課) ・石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について(平成29年5月30日付け 環水大大発第1705301号)																																													
	種 別		所要性能及び適用構造区分																																																																																
	・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックール																																																																																	
		・半乾式吹付けロックール																																																																																	
		・湿式ロックール																																																																																	
		・																																																																																	
	・耐火板張り																																																																																		
	・耐火材巻付け																																																																																		
	・ウレタンモルタル塗り																																																																																		
	・耐火塗料																																																																																		
			2 石綿含有吹付け材の除去	除去工法 ※改修標準9.1.3による。	[9. 1. 3]	3 石綿含有保温材等の除去	除去工法 ※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらしで行う。 ・掻き落し・破碎・切断等による除去を行う。 ※9.1.3[石綿含有吹付け材の除去]により、作業場を隔離する。	[9. 1. 4]	④ 石綿含有成形板の除去	養生等 建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、開閉部位(出入口、換気口、窓等)は閉とし、ガラスの破損箇所等で開となっている部位を養生シート等で塞ぐ。 石綿含有成形板の種類 <table><tr><th>材 料 名</th><th>使 用 部 位</th><th>厚 さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※上記以外にアスベスト含有が疑われる建材があった場合は、速やかに監督員と協議すること。	材 料 名	使 用 部 位	厚 さ (mm)	備 考																	[9. 1. 5]	⑤ 除去した石綿等の処分等	除去した石綿等の処理 ※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分 ・中間処理 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理 ・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理	[9. 1. 3][9. 1. 4][9. 1. 5]	6 断熱7スファルト防水改修	<table><tr><th>工法の種類</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td>・P1B1</td><td></td></tr><tr><td>・P2A1</td><td></td></tr><tr><td>・POD1</td><td></td></tr><tr><td>・T1B1</td><td></td></tr><tr><td>・M3D1</td><td></td></tr><tr><td>・M4D1</td><td></td></tr></table>	工法の種類	施 工 箇 所	・P1B1		・P2A1		・POD1		・T1B1		・M3D1		・M4D1		[9. 2. 3]	7 外断熱改修	<table><tr><th>外装材の種類</th><th>施 工 箇 所</th><th>防火性能</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 既存外壁材の撤去 ・行う・行わない 下地面の清掃 ・行う・行わない 断熱材を設置する部分の下地に欠損部がある場合 ※4.1.4[外壁改修工法の種類]による 建築基準法に基づき指定する条件により、定まる風圧力に対応した工法を 改修標準1.2.2[施工計画書]による品質計画で定める。 不陸等の下地調整 断熱材の施工 ・断熱材製造所の仕様による ・ 外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による ・ 通気層 ・設ける(厚さ: mm) ・設けない 外装材の外壁への取付け ・図示・	外装材の種類	施 工 箇 所	防火性能	備 考									[9. 3. 2] [9. 3. 3] [9. 3. 3] [9. 3. 4] [9. 5. 2] [9. 5. 3] [9. 6. 3] [9. 6. 3] [9. 6. 4]	8 ガラス改修	本特記仕様 5 建具改修 17 ガラスによる	[9. 4. 2]	9 断熱・防露改修	断熱材打込み工法の材料 ・ビーズ法*リシレンフォーム断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材 ・押出法*リシレンフォーム断熱材 ・フェノールフォーム断熱材 ・*リシレンフォーム断熱材 断熱材現場発泡工法の材料 ※A種1又はA種1Hとし、難燃性を有するものとする。吹付け厚さ mm	[9. 5. 2] [9. 5. 3]	10 屋上緑化改修	工法 ※「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」(平成12年5月31日付 建設省告示第1458号)による風圧力に対応した固定工法を改修標準1.2.2[施工計画]で定める。 かん水装置 ・設置する(図示による) ・設置しない 既存保護層等の撤去 ・行う・行わない 枯補償及び枯損処理 ※引渡しの日から1年間 ・年間 ・年 月 日まで	[9. 6. 3] [9. 6. 3] [9. 6. 3] [9. 6. 4]	11 透水性7スファルト舗装改修	既存舗装の撤去 <table><tr><th>舗 装 撤 去 箇 所</th><th>再 利 用 す る 層</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	舗 装 撤 去 箇 所	再 利 用 す る 層				
材 料 名	使 用 部 位	厚 さ (mm)	備 考																																																																																
工法の種類	施 工 箇 所																																																																																		
・P1B1																																																																																			
・P2A1																																																																																			
・POD1																																																																																			
・T1B1																																																																																			
・M3D1																																																																																			
・M4D1																																																																																			
外装材の種類	施 工 箇 所	防火性能	備 考																																																																																
舗 装 撤 去 箇 所	再 利 用 す る 層																																																																																		
仕様書(そのV) Ver. 020401																																																																																			

⑩

追加特記

1 公共事業労務費調査への協力

※協力する

2 工事監理方式

共同監理 ・ 有り ・ 無し

3 適用基準等

・ 営繕工事電子納品要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課施設評価室）
※工事運行マニュアル

4 総合図

※作成する

5 工事成績評定

※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。
（様式等は、工事運行マニュアルによる。）

⑥ 工事区分表

注)原則○印を適用する。ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。

項 目	建	電	空	衛	界	備 考	
躯体関係							
1. RC造(梁・壁・床)	貫通スリフ材及び取付け	○	○	○	○	○	
貫通孔・開口部	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	
	貫通孔・開口部の補強	○					
	スリフ・型枠の穴埋め	○	○	○	○		
2. S・SRC造	はり貫通	S・SRC造貫通鋼管鋼管スリフ・補強	○				
3. 設備機器の基礎	貫通	使用されたスリフの穴埋め	○	○	○	○	
		予備スリフの穴埋め	○	○	○	○	
	設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	○				
		室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）	○	○	○		
		屋外・屋上の基礎	○				
		屋上基礎で押さえコンにアジャしない軽微なもの	○	○	○		
		機器取付け用アジャ・架台	○	○	○		
屋内受水タンク用の基礎	○						
仕 上 げ 関 係							
軽鉄天井・壁下地	補強を用するボードの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないボードの切り込み		○	○	○		
	開口部の墨出し		○	○	○		
電 気 関 係							
電気配管配線	機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)			○	○	二次側	
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○			一次側	
	機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管配線			○	○		
その他（工事区分を特に間違えやすい項目）							
天井材	取外し再取付(各種配管配線作業用)	○	△	△	△	小規模は要協議	
床はつり補修	各種配管配線作業用	○	△	△	△	小規模は要協議	
流し台、ガス台		○					
便所手洗いシンク		○				衛生陶器は衛生設備	
洗面化粧台					○		
ガス漏れ警報器					○		
24h換気扇	機器納入				○	取付は電気設備	
連動スイッチ	取付		○			機器納入は衛生設備	
湯沸器	機器納入				○	取付は電気設備	
連動スイッチ	取付		○			機器納入は衛生設備	

⑦ 発生材の処理等

1 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備 考
再生クラッシュラン	C-40		桜井石材/魚沼市下倉	

2 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考

3 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名／施設名称	
工事場所／施設所在地	
連絡先	
仮置場所の有無	
備考	

⑩

追加特記

4 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。

搬出する廃棄物名	木くず	金属くず	廃プラスチック
処 理 施 設 名 称	(株)小出環境サービス	(有)渡邊鋼鉄店	(株)小出環境サービス
施 設 所 在 地	魚沼市七日市416-1	魚沼市四日町381-1	魚沼市七日市416-1
連絡先	025-792-0208	025-792-6140	025-792-0208
備考			

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

⑤

建築リサイクル法の対象建設工事は工事の規模に関係なくすべてを対象とする。
発注者への説明、書面の交付、届出の提出等を行う
建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

⑥

自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

⑦

再生資源利用計画書の必要の有無 (有)実施書は完了時にF Dで提出すること

⑧

再生資源利用促進計画書の必要の有無 (有)実施書は完了時にF Dで提出すること

協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

⑨ 化学物質の濃度測定

1)測定時期

[1.6.9]
測定時期は家具設置等の別途工事が行われる前とする。ただし、内装又は塗装等の施工が終了し、その後十分な換気が行われていること、及び中央式空調と設備のように換気を行いながら空調を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了していることとする。
測定時期は工事完了時とする。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了時とする。
※ 測定時期の決定は、測定結果が指針値を超えた場合に、6)の措置を講じる時間を見込むこと。

2)測定対象物質

※ホルムアルデヒド (指定値0.08ppm以下)
※トルエン (指定値0.07ppm以下)
※キシレン (指定値0.05ppm以下)
※エチルベンゼン (指定値0.88ppm以下)
※ステレン (指定値0.05ppm以下)
・パラジクロロベンゼン (指定値0.04ppm以下)

3)測定室

・ 室 (測定箇所 箇所)
・ 室 (測定箇所 箇所)
・ 室 (測定箇所 箇所)
・ 室 (測定箇所 箇所)

4)測定方法

測定機器
※パッシブ型採取機器 ・ 監督員の承諾する機器
測定要領 (パッシブ型測定法の場合)
※ 測定前の措置
測定を開始する前に、測定対象室のすべての窓及び扉 (造りつけ家具、押入等の収納部分の扉を含む。)を開放し、30分間換気する。その後、測定対象室のすべての窓及び扉を5時間閉鎖する。ただし、造りつけ家具、押入等の収納部分の扉は開放したままとする。
※ 測定は次のイ～ハによる。
イ 上記測定前の措置の状態のまま測定する。
ロ 測定時間は、原則として24時間とする。ただし、工程等の都合により、24時間測定が行えない場合は、8時間測定とする。なお、8時間測定の場合は、午後2時～3時が測定時間帯の中央となるよう10時30分から18時30分までの時間帯で測定する。
ハ 測定回数は1回とし、複数回の測定は不要とする。
※ その他
上記測定前の措置及び測定においては、換気設備又は空調設備は稼働させたまとする。ただし、局所的な換気扇等で常時稼働させないものは停止させたまとする。
※ 測定結果の分析
測定対象化学物質を採取したパッシブ型採取機器を分析機関に送付し濃度を測定する。

5)測定結果が指針値を超えた場合の措置

※測定結果が厚生労働省の指針値を超えていた場合は、発散源を特定し、換気等の措置を講じた後、再度4)、5)により、測定を行う。

6)報告書の提出

※完了検査日までに報告書を提出する。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了までに測定結果速報を監督員に提出する。

⑩ 有価物について

当該工事における、有価物については下記の通り取り扱う。
(1) 有価物は原則として工事費 (積算)に含めない
(2) 鉄くず等金属類及び電線等は有価物として有価物引取り業者に持ち込むこと
(3) 有価物引取り業者は計量伝票を建設工事受注業者に発行する
(4) 建設工事受注業者は軽量伝票を根拠に有価物売り払い金清算を完了する
(5) 有価物売り払い金清算完了後、計量伝票を発注担当部署へ一括引き渡す
(6) 発注担当部署は納入通知書を建設工事受注業者に発行し納めていただく

参考メーカー及び商品名

学校用間仕切り 小松ウォール マイティ Lux S80 ※同等品

工事名称

令和8年度単工第4号
広神中学校校舎内部建築改修2期工事

年度

2026年2月

図面番号

A-7

図面名称

仕様書 (そのVI)

年月日

2026年2月

縮尺

FREE

電機

機械

管理建築士

一級建築士 第22811号

関矢茂信

一級建築士事務所 新潟県知事登録 (文) 1359号

株式会社 関矢設計事務所

郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 電話 025-799-2122

設 計 概 要 書

◆ 建 築 主 住 所
新 潟 県 魚 沼 市
氏 名
魚 沼 市 長

◆ 工 事 種 別 内部改修建築工事

◆ 工 事 期 間 着 工 年 月 日 竣 工 年 月 日

◆ 敷 地 概 要

1. 地 名 地 番 新 潟 県 魚 沼 市 田 尻 3 2 0 - 1

(住 居 表 示)

2. * 面 積 31,402.00 m²

3. 道 路 北 東 側 8. 〇 M

4. 敷 地 状 況

◆ 建 物 概 要

1. 主 要 用 途 校 舎、渡 り 廊 下 棟

2. * 階 数

地下 地上

— 4 階

3. 建 築 物 の 高 さ 最 高 の 高 さ (地盤面より) 1 8 . 2 〇 〇 m

最高の軒の高さ (地盤面より) 1 5 . 1 1 8 m

4. 面 積

	校 舎	渡 り 廊 下	合 計
* 建 築 面 積 (A)	1,304.44 m ²	64.00 m ²	1,368.44 m ²
* 延 べ 面 積 (B)	4,400.54 m ²	128.00 m ²	4,528.54 m ²
駐 車 施 設 の 床 面 積 (C)			
容 積 対 象 面 積 (B - C)			

建 蔽 率 (A ／ 敷 地 面 積)

容 積 率 (B - C ／ 敷 地 面 積)

付 置 義 務 駐 車 台 数 台

5. 床 面 積 表

階 別	校 舎	渡 り 廊 下		合 計
PH階	58.00 m ²			58.00 m ²
4 階	1,012.77 m ²			1,012.77 m ²
3 階	1,012.77 m ²			1,012.77 m ²
2 階	1,012.56 m ²	64.00 m ²		1,076.56 m ²
1 階	1,304.44 m ²	64.00 m ²		1,368.44 m ²
合 計	4,400.54 m ²	128.00 m ²		4,528.54 m ²

◆ 構 造 概 要

1. 主 要 構 造 RC造

2. 杭 地 業

3. 基 礎

4. 構 造 材 料 構造図参照

5. そ の 他

◆ 設 備 概 要 (該 当 文 字 を 〇 で 囲 む 追 加 項 目 ・ 特 記 事 項 は 余 白 に 記 入 す る)

1. 衛 生 設 備

・ 給 水 (市 水 ・ 井 水) ・ 給 湯 (中 央 ・ 局 所) ・ 排 水 (合 流 ・ 分 流) ・ ガ ス (市 ガ ス ・ プ ロ パ ン) ・ 消 火 (消 火 器 ・ 屋 内 消 火 栓 ・ ス プ リ ン ク ラ ー ・ 水 噴 霧 ・ 屋 外 消 火 栓) ・ 消 雪 (井 水 ・ 電 気) ・ 排 水 処 理 (単 独 処 理 ・ 合 併 処 理 ・ 生 放 流) (撤 去 ・ バ ル ブ 止 め)

※ 消 火 器 : 建 築 工 事 A B C 10号 簡 易 ス タ ン ド 共 16 + 9 ヶ

2. 空 調 設 備

直 暖 (蒸 気 ・ 温 水) ・ 温 風 暖 房 ・ 空 調 (冷 房 ・ 暖 房) ・ 換 気 (中 央 ・ 局 所) ・ 排 煙

3. 電 気 設 備

変 電 ・ 自 家 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 幹 線 ・ 電 灯 ・ コ ン セ ン ト ・ 屋 外 照 明 ・ 建 物 照 明 ・ ネ オ ン 広 告 塔 ・ 動 力 ・ 電 話 配 管 ・ 電 気 時 計 ・ 放 送 ・ B G M ・ T V 共 同 聴 視 ・ 非 常 警 報 ・ 自 動 火 災 報 知 ・ 誘 導 灯 ・ 非 常 照 明 ・ イ ン タ ー ホ ン ・ 電 鈴 ・ 駐 車 場 管 理 ・ 避 雷 ・ 特 殊 用 途 電 源

◆ 工 事 範 囲 本 工 事 の 範 囲 は 本 設 計 図 書 に 示 さ れ た 範 囲 と す る

◆ 別 途 工 事

1. 屋 内

2. 屋 外

◆ 外 構

変 更

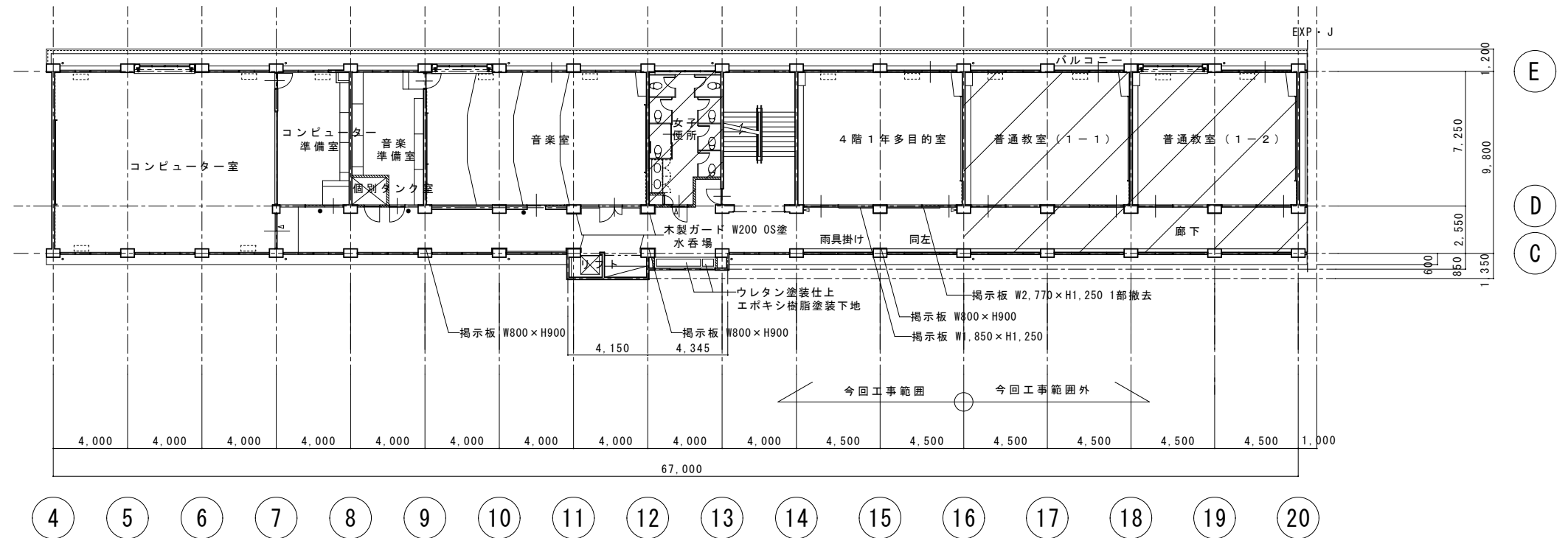
一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1 3 5 9 号
株式会社 関矢設計事務所
郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 電 025-799-2122

管理建築士 一級建築士 第228811号
関 矢 茂 信

工事名称 令8現単学工ー4号
広神中学校校舎内部建築改修2期工事
図面名称 設 計 概 要 書

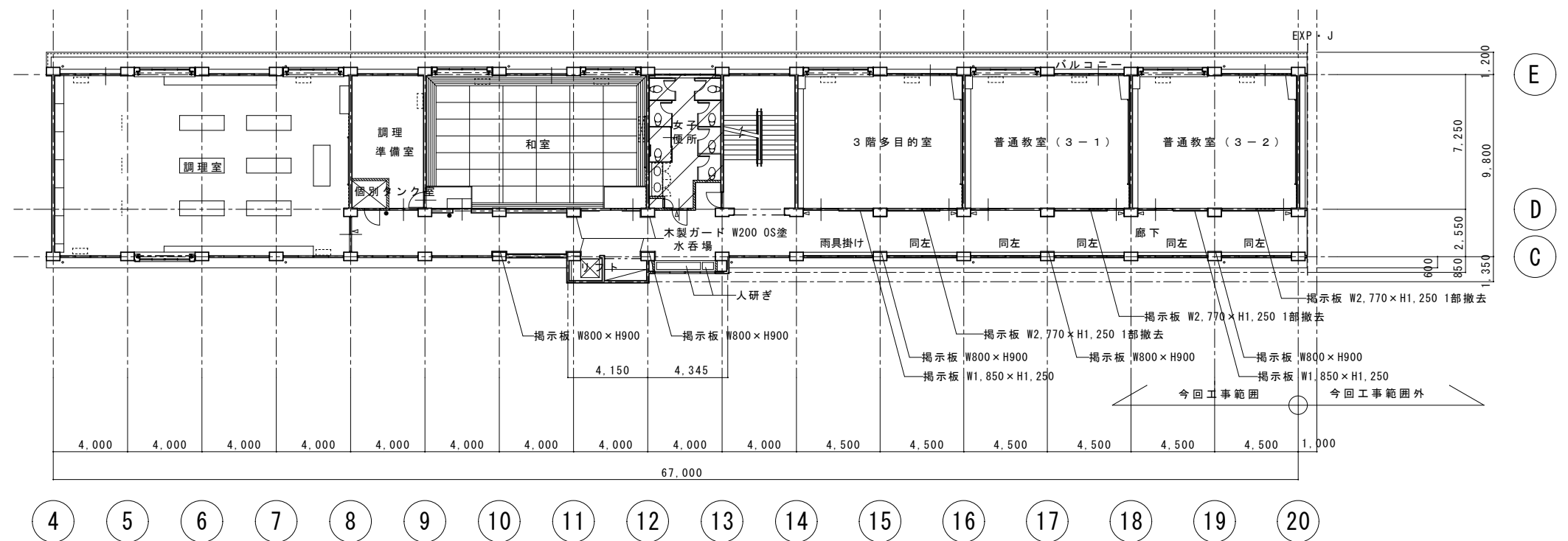
年月日 2026年2月
縮 尺 FREE

図面番号 A-8
電 構



現況 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

◀ 室名札 面付型 撤去
● 室名札 突付型 撤去



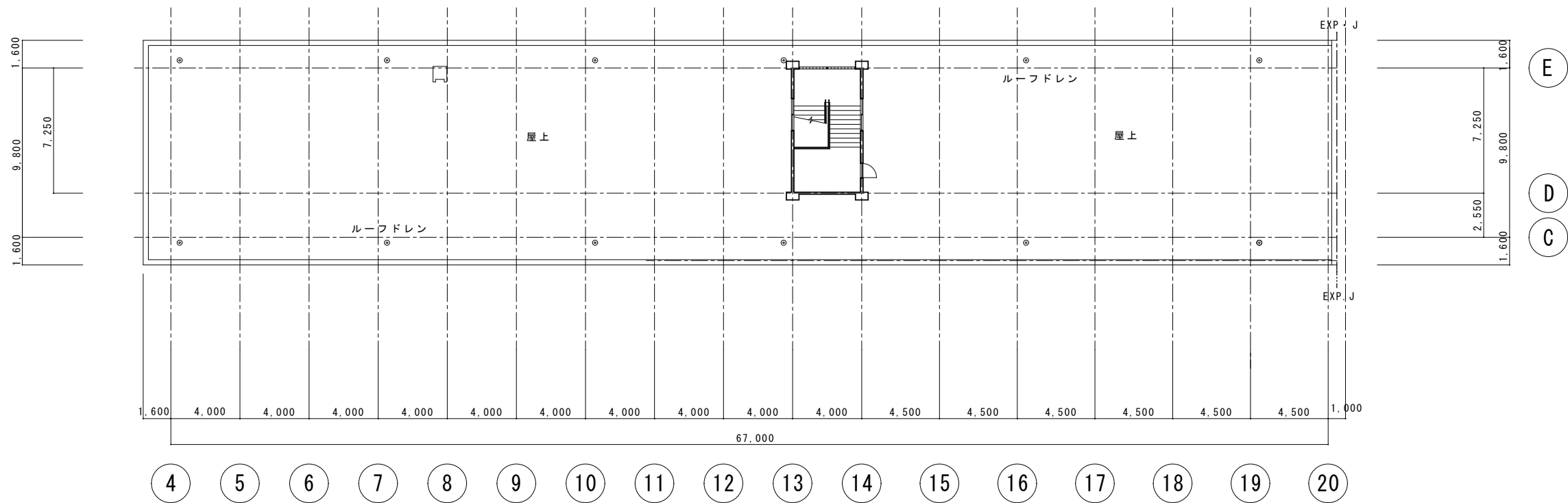
現況 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

◀ 室名札 面付型 撤去
● 室名札 突付型 撤去

(註) 特記なき場合下記による
—— コンクリート壁
—— ブロック壁
—— 木造壁

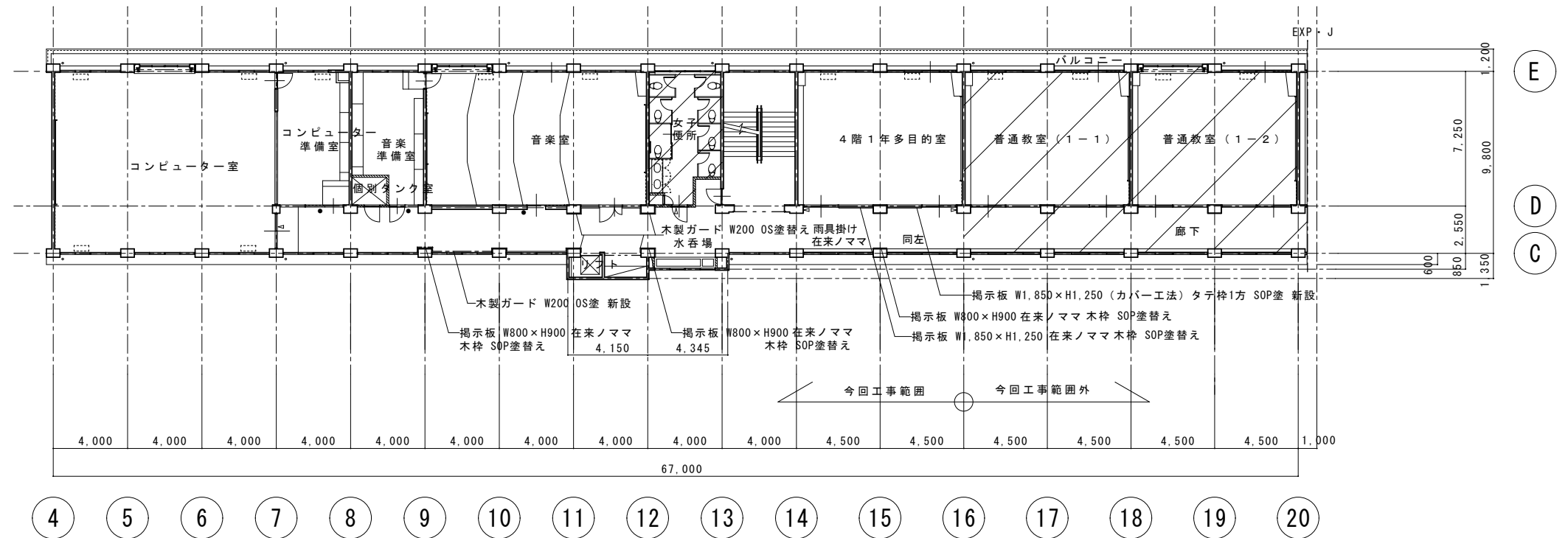


現況 PR階 平面図 1:150



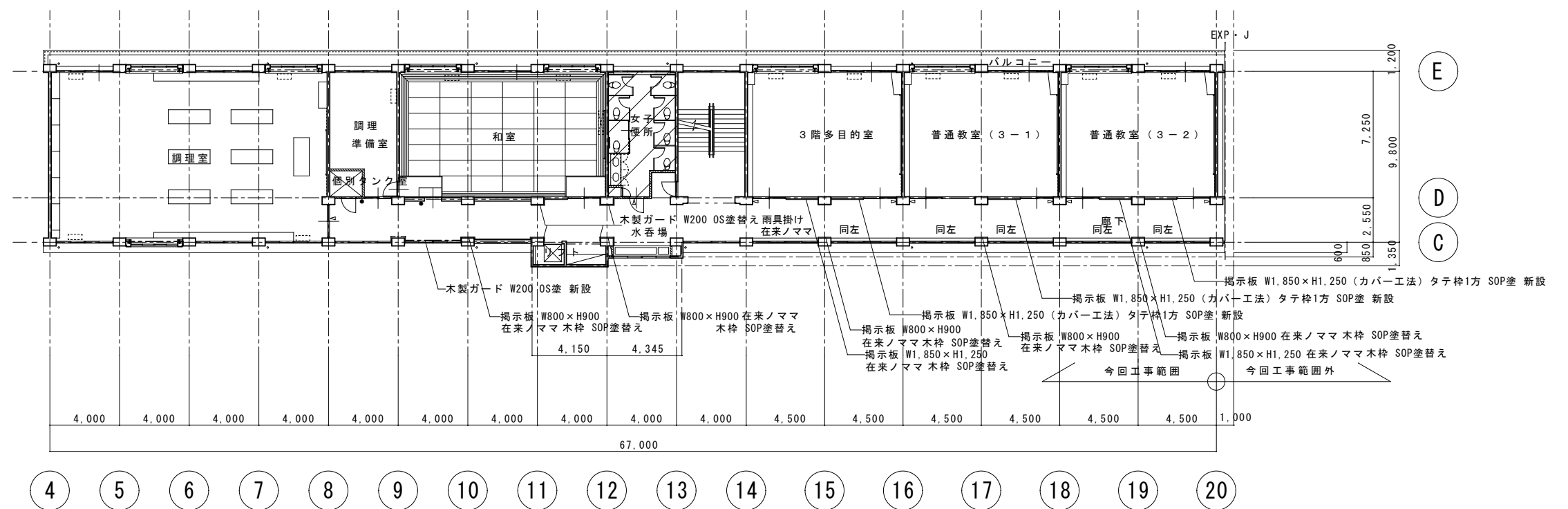
現況 R階 平面図 1:150

(註) 特記なき場合下記による
— コンクリート壁
— ブロック壁
— 木造壁



改修後 4階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

◀ 室名札 面付型 新設
● 室名札 突付型 新設



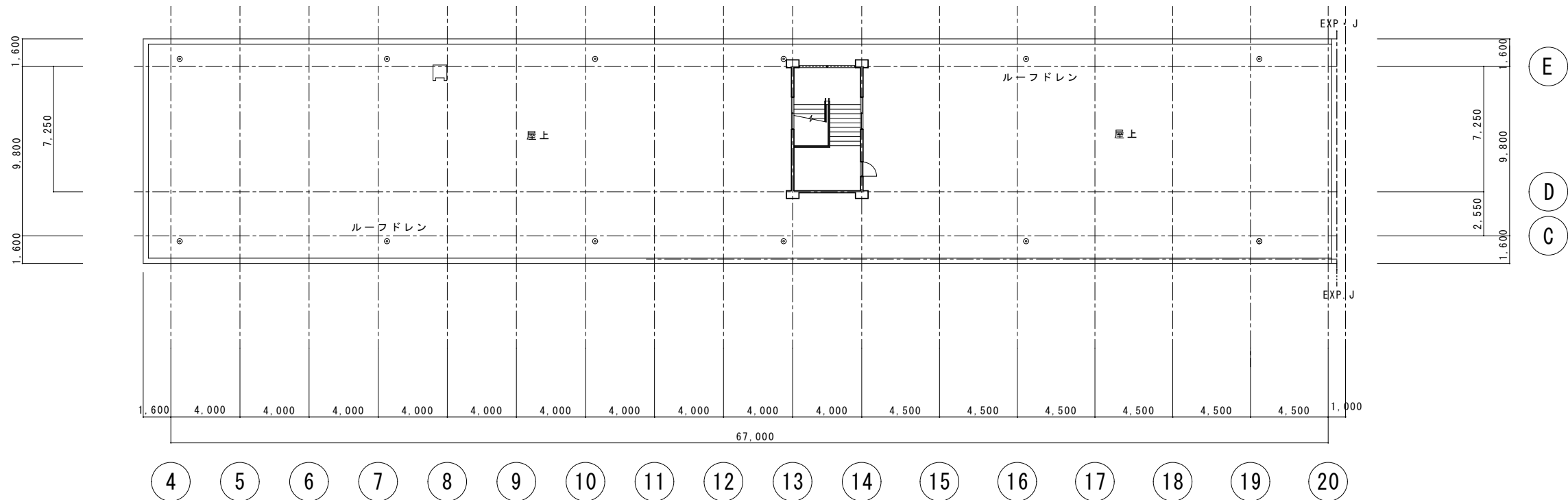
改修後 3階平面図 1:150 建築工事対象外範囲

◀ 室名札 面付型 新設
● 室名札 突付型 新設

掲示板枠 SOP塗替え	一級建築士事務所 新潟県知事登録 (マ) 1359号 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122	工事名称 令8現単学工-4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事 図面名称 改修後 3・4階平面図	日付 2026年2月 縮尺 1:150	A-13
-------------	---	--	------------------------------	------

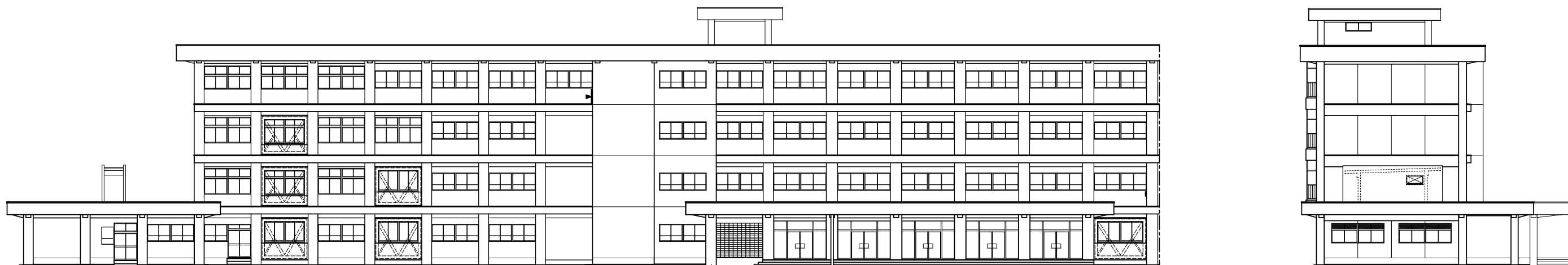


改修後 PR階 平面図 1:150



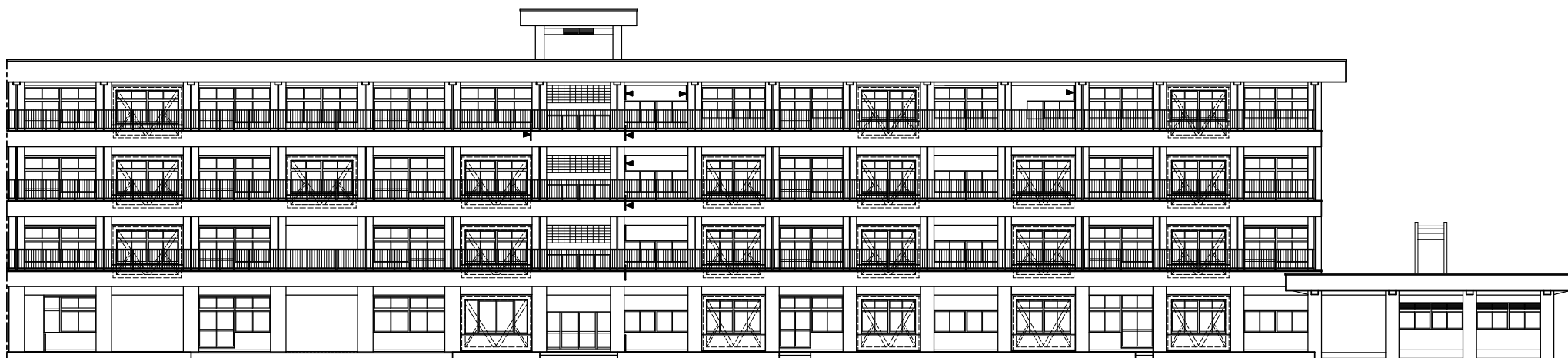
改修後 R階 平面図 1:150

(註) 特記なき場合下記による
— コンクリート壁
— ブロック壁
— 木造壁



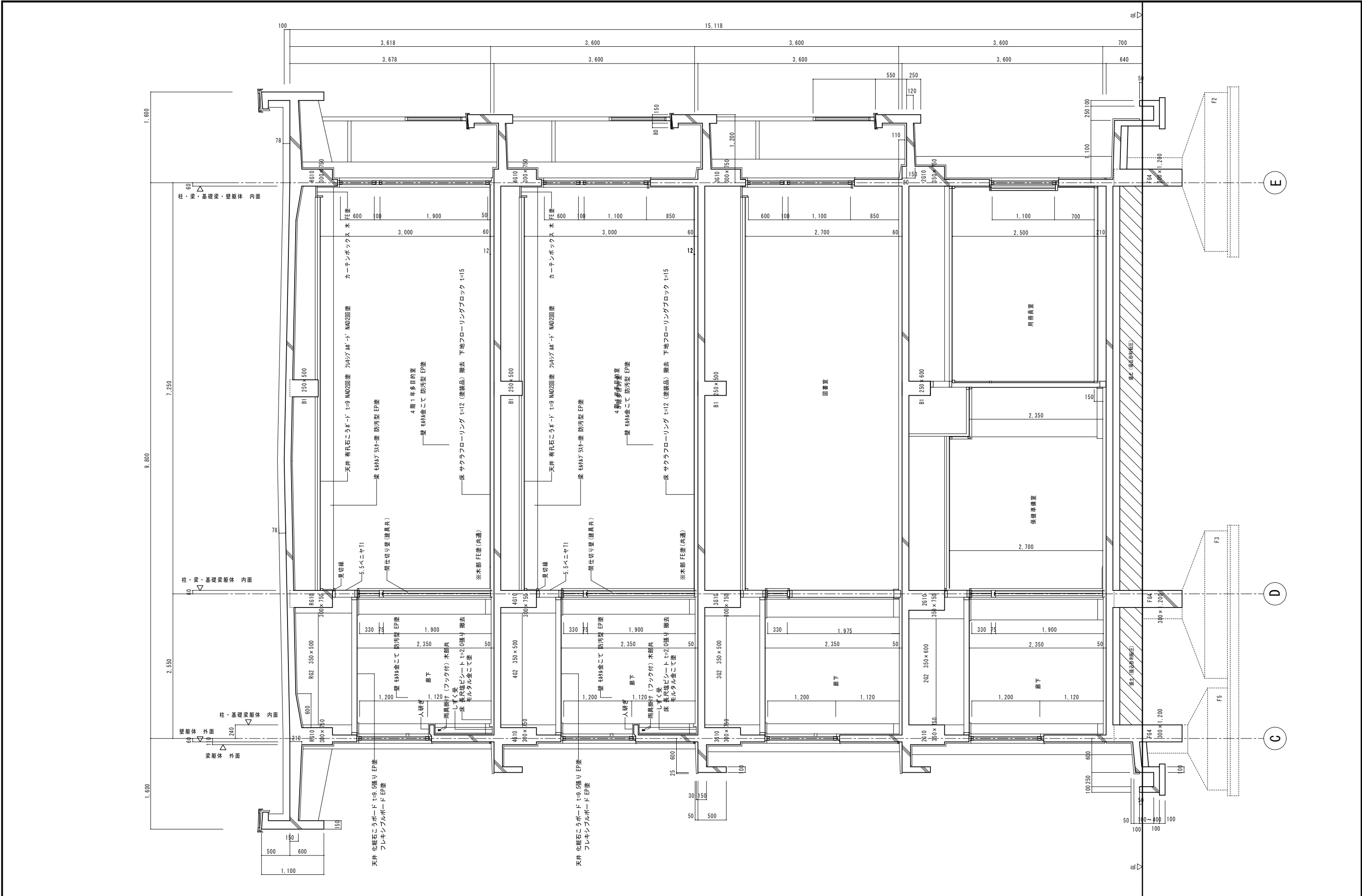
正面図

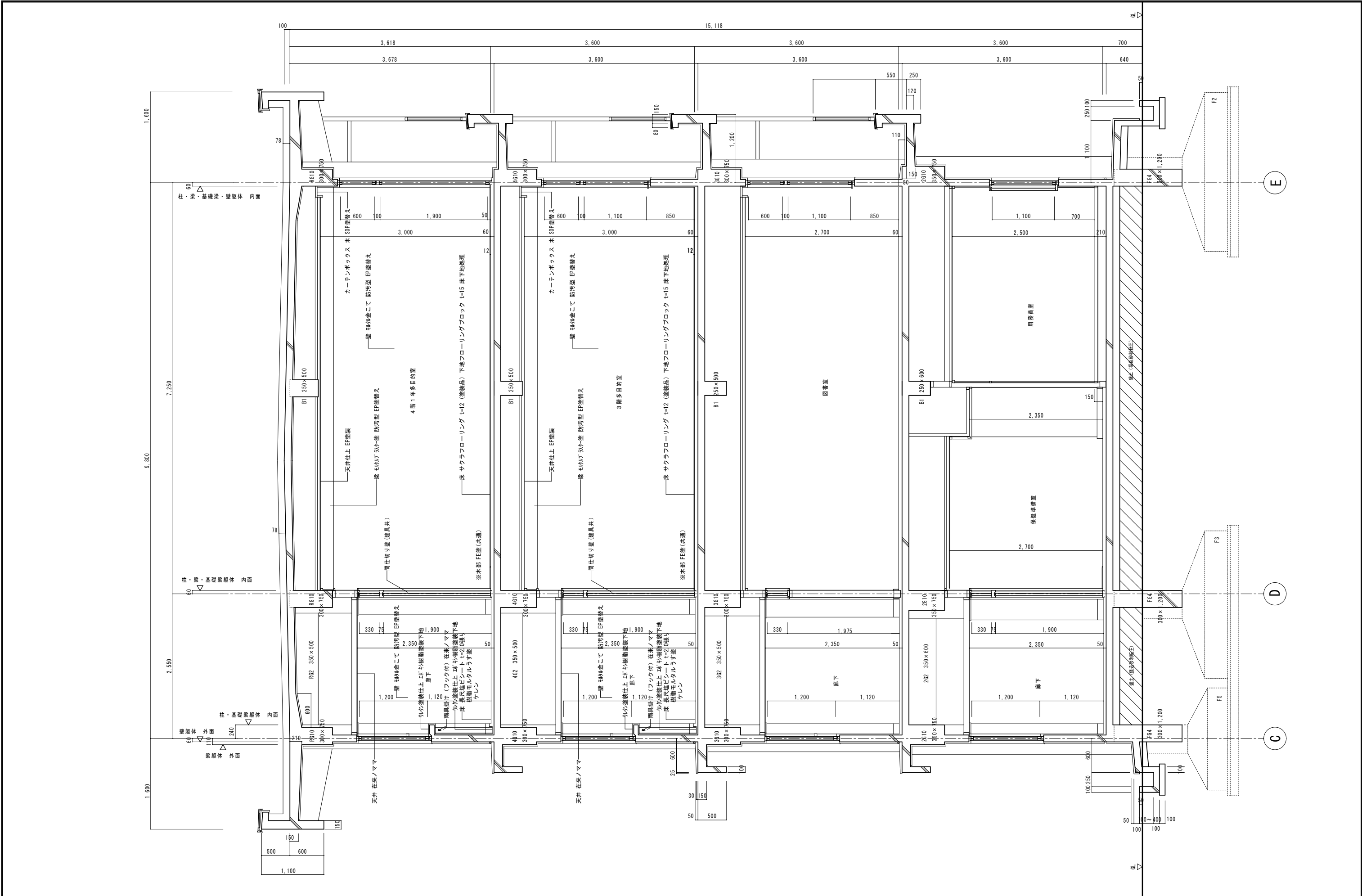
左側面図

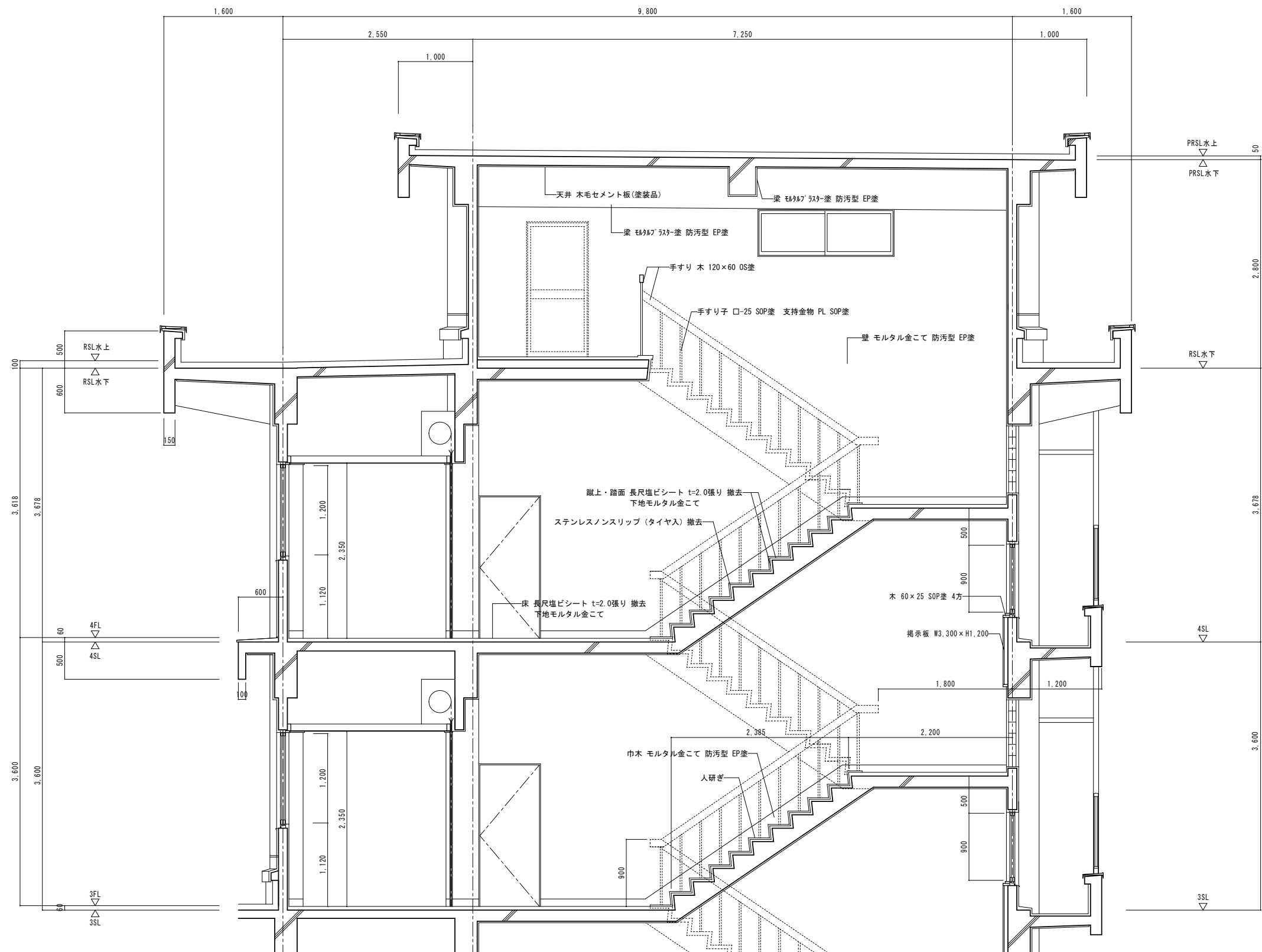


背面図

			 一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122	管理建築士 一級建築士 第228811号 関矢 茂 信	工事名称 令8現単学工－4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事 図面名称 立面図	日付 2026年2月 縮尺 1 : 150	A-15
--	--	--	---	--	---	---	------





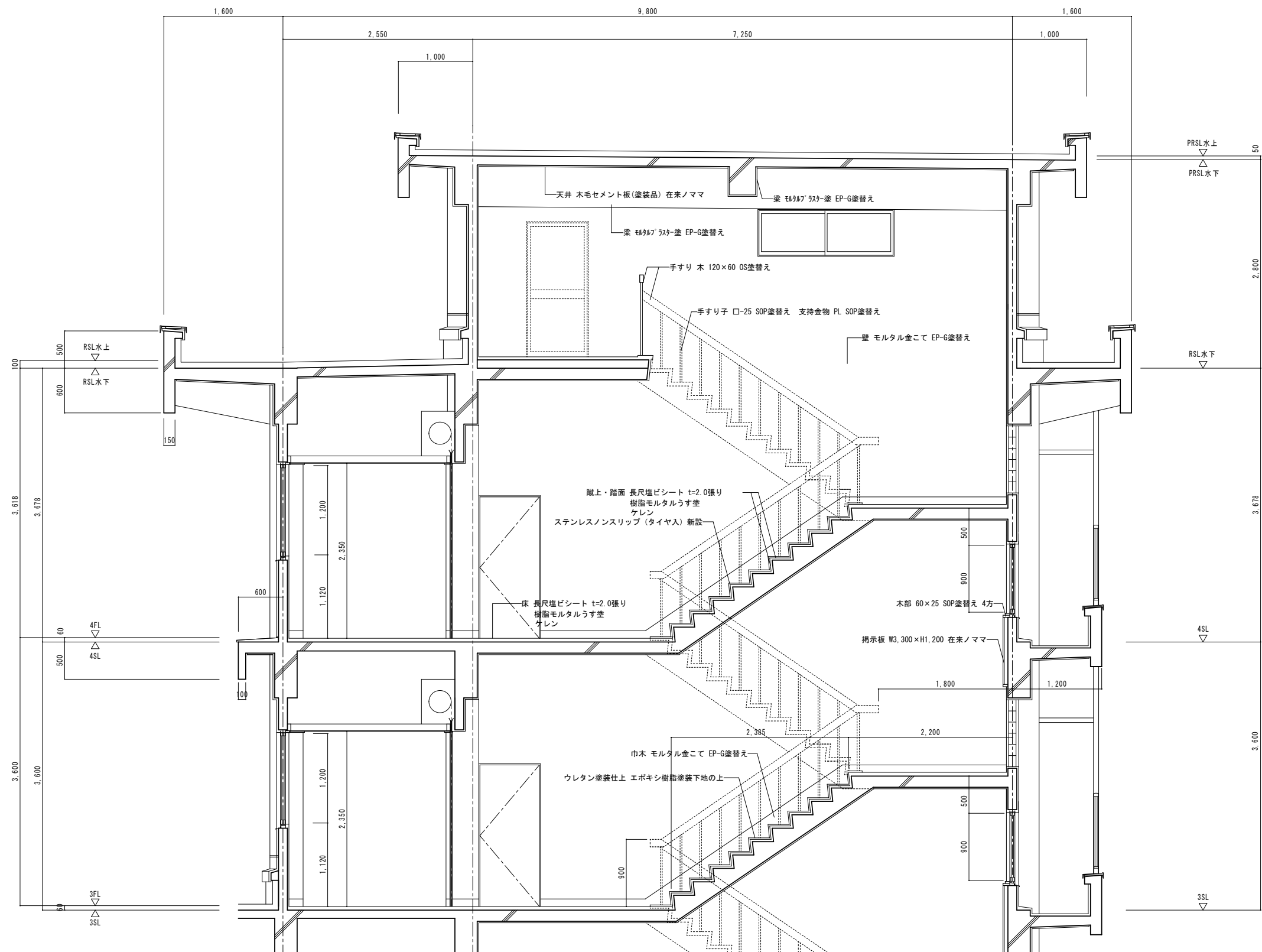


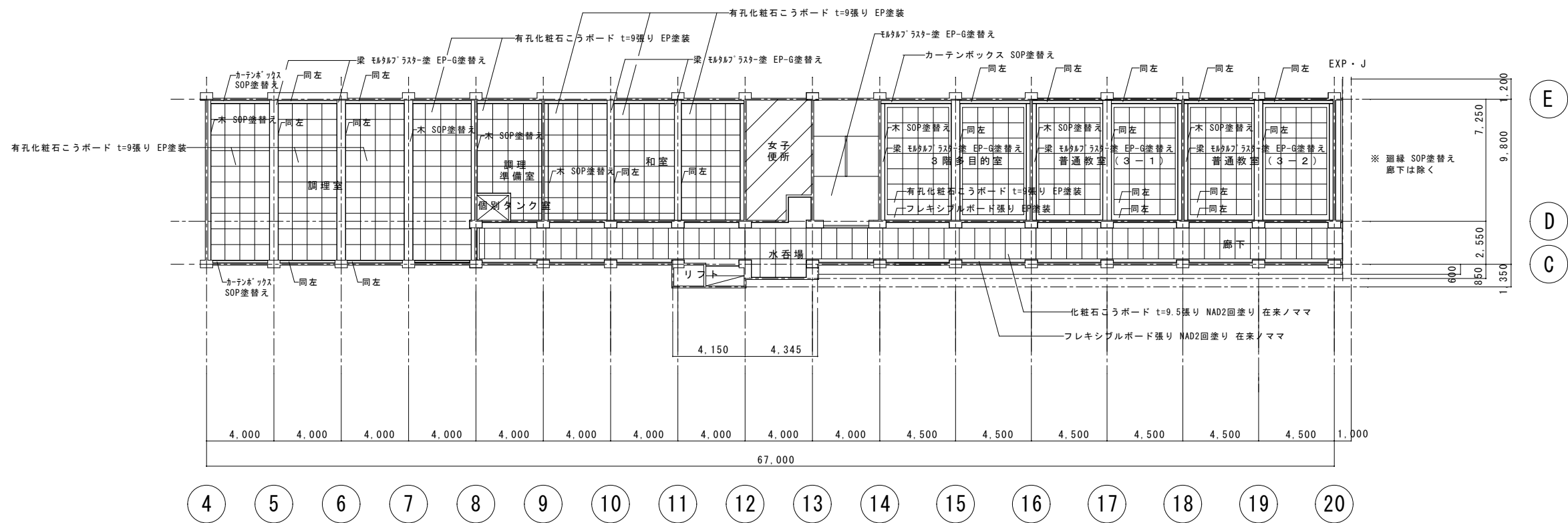
一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号
株式会社 関矢設計事務所
 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122

管理建築士
 一級建築士 第228811号
関矢 茂 信

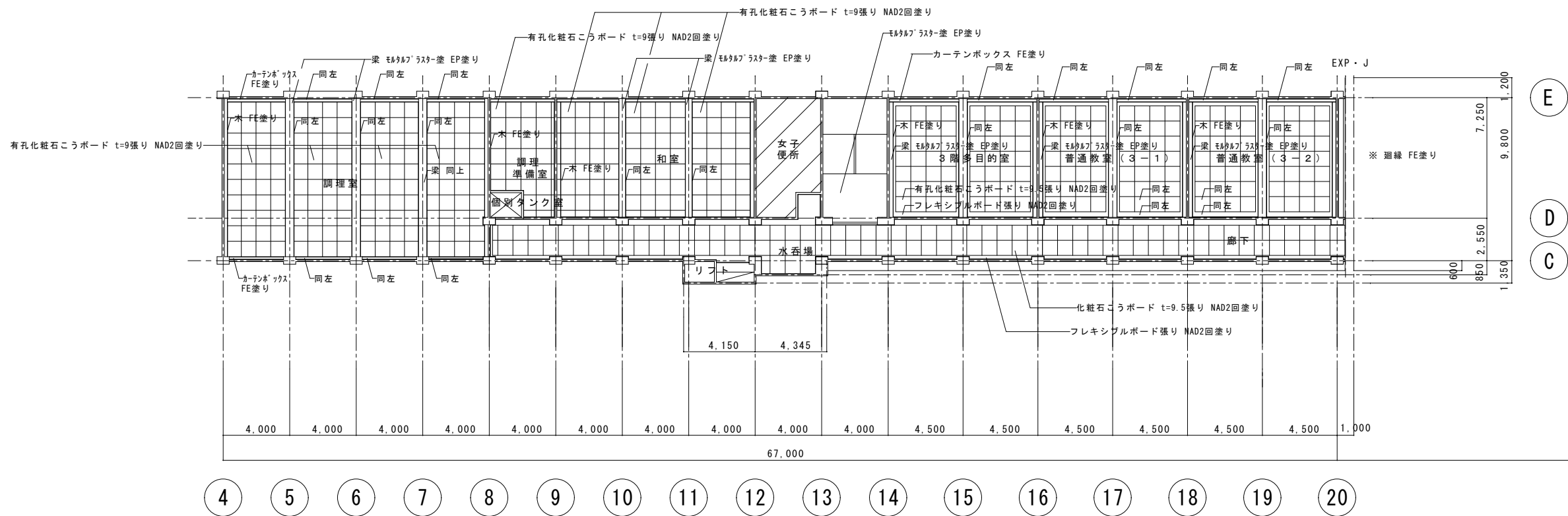
工事名称 令8現単学工-4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事
 図面名称 現況 階段室 矩計図

日付 2026年2月
 縮尺 1:30

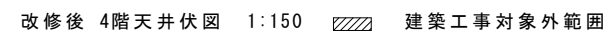




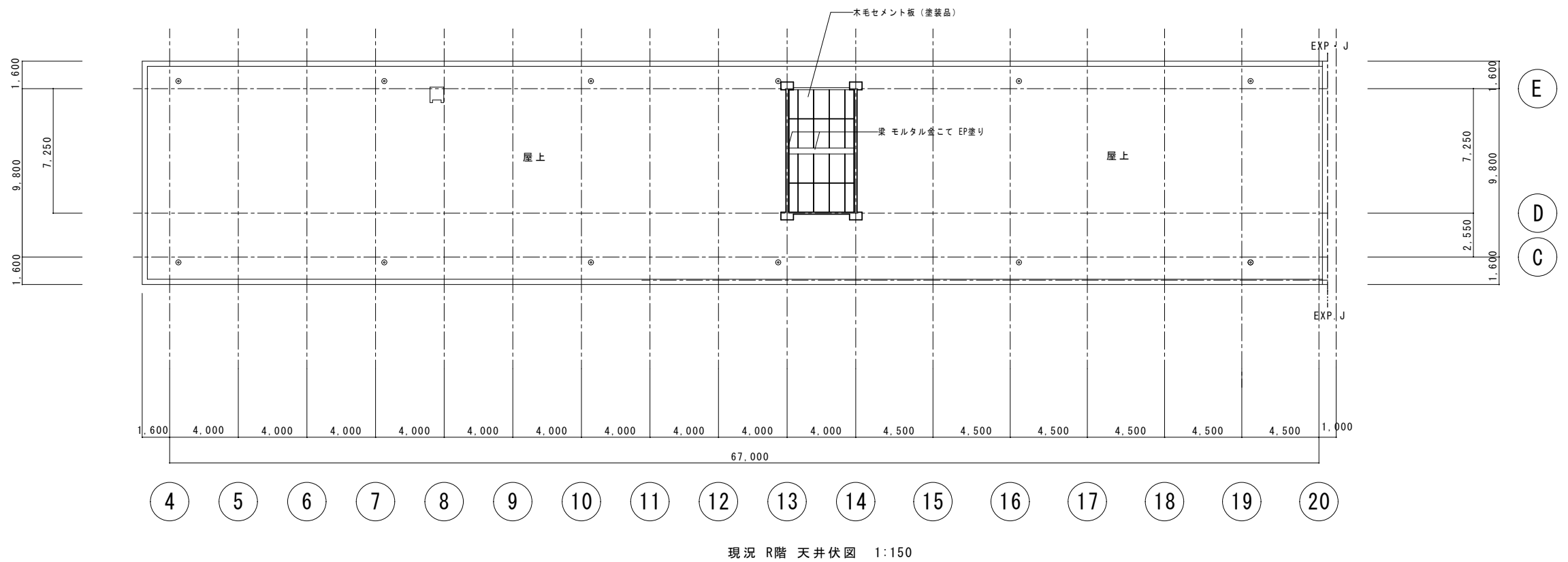
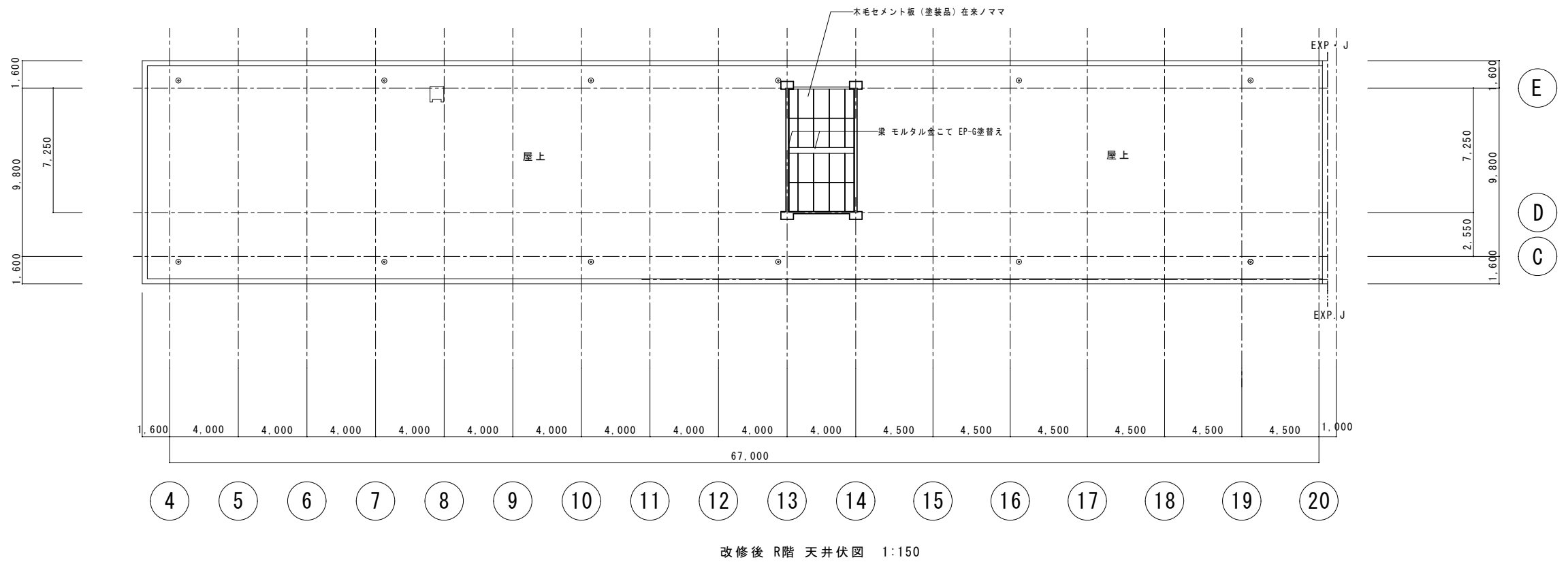
改修後 3階天井伏図 1:150 建築工事対象外範囲

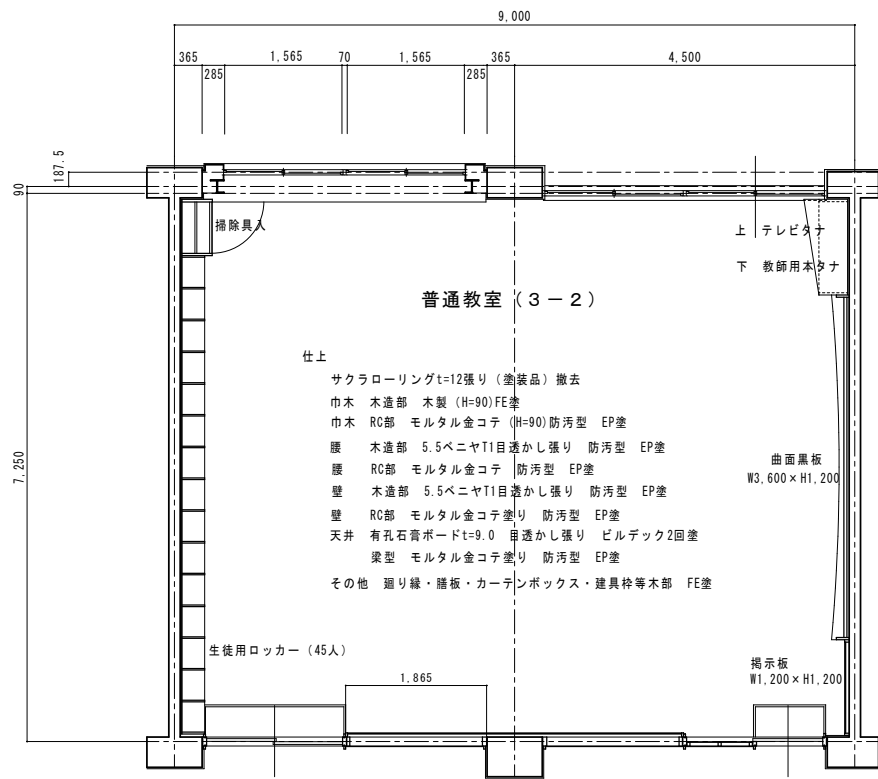


現況 3階天井伏図 1:150 建築工事対象外範囲

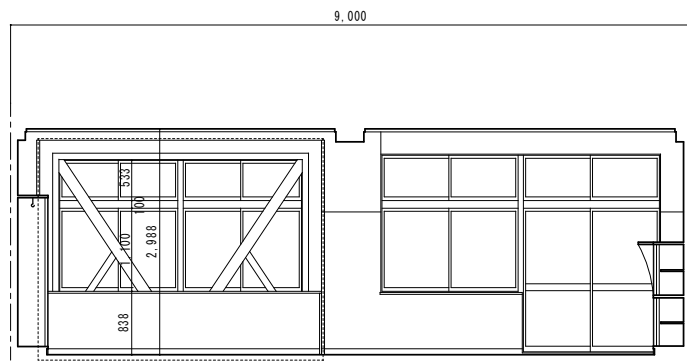


天井点検口 450×450 48ヶ所 新設 (3.4階合計)	 一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122	工事名称 令8現単学工－4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事	日付 2026年2月	A-21	
		管理建築士 一級建築士 第228811号 関 矢 茂 信	図面名称 現況・改修後 4階天井伏図		縮尺 1：150

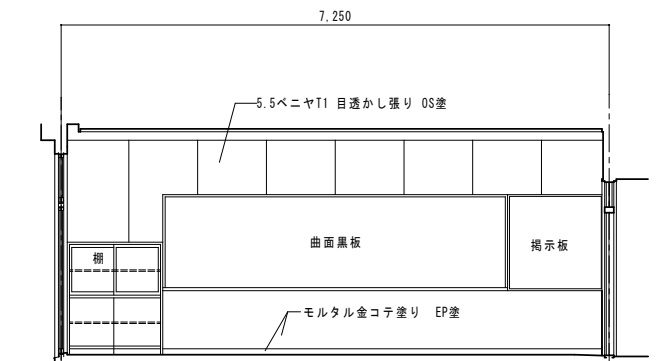
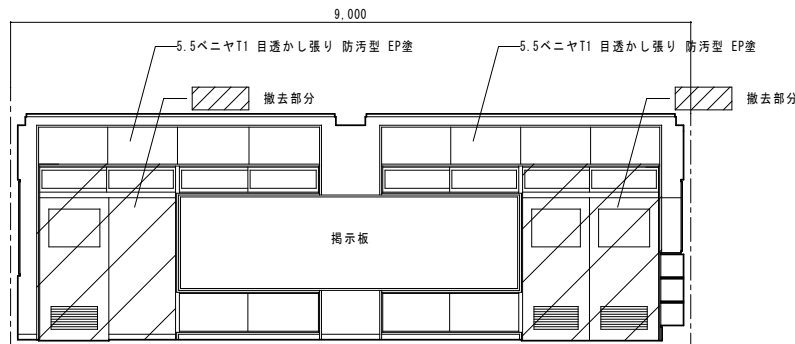




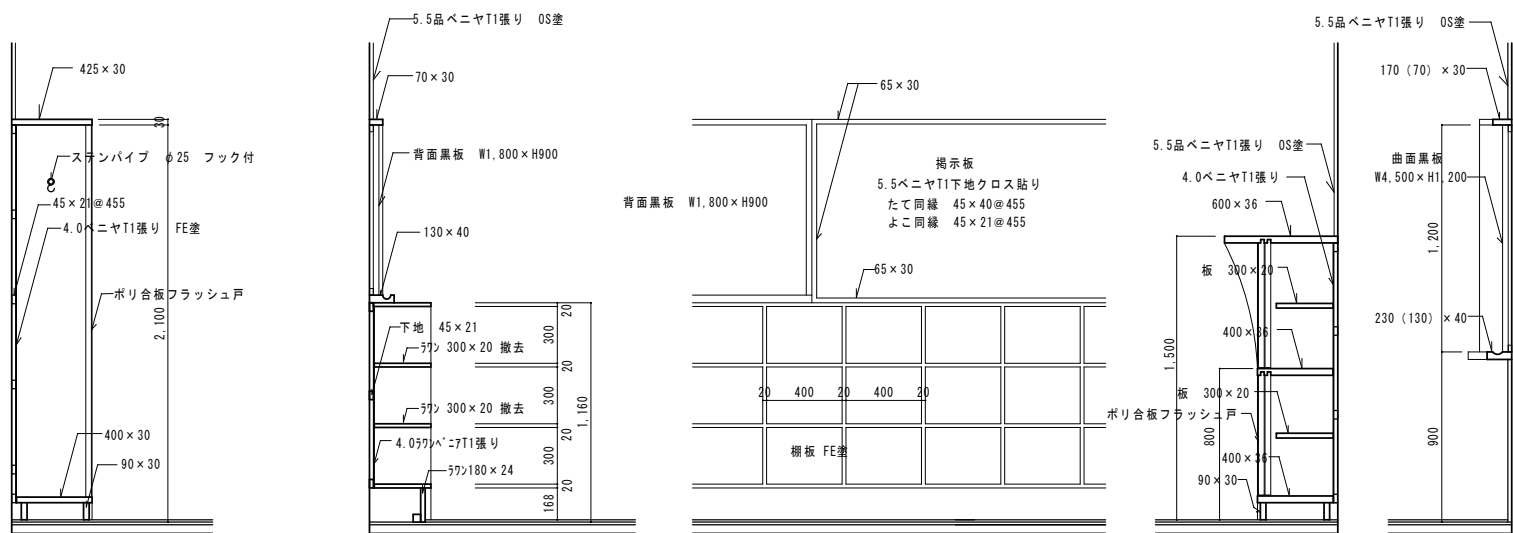
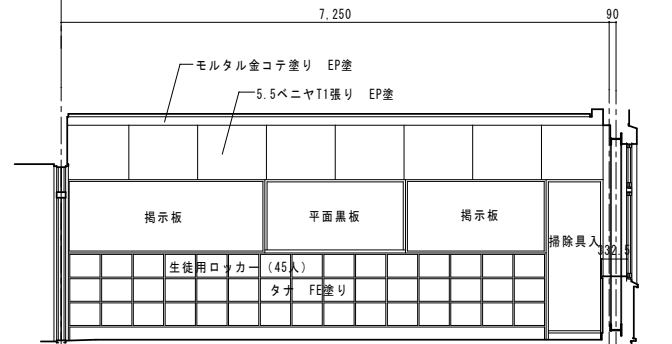
現況 平面詳細図 1 : 50



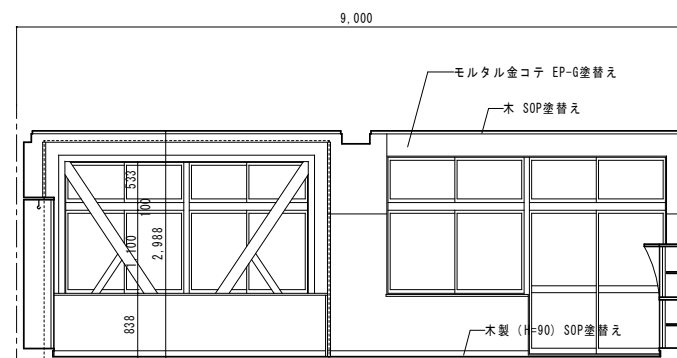
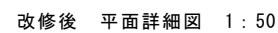
現況 展開図 1 : 50



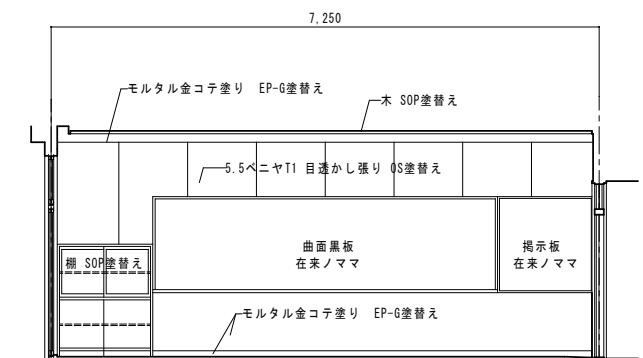
現況 展開図 1 : 50



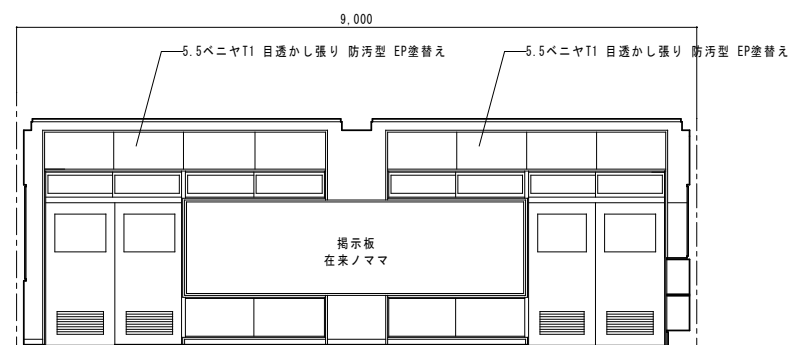
現況 各室 各部標準詳細図 1 : 20



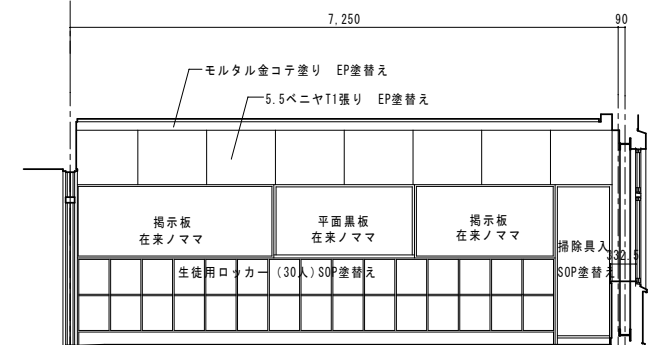
改修後 展開図 1 : 50



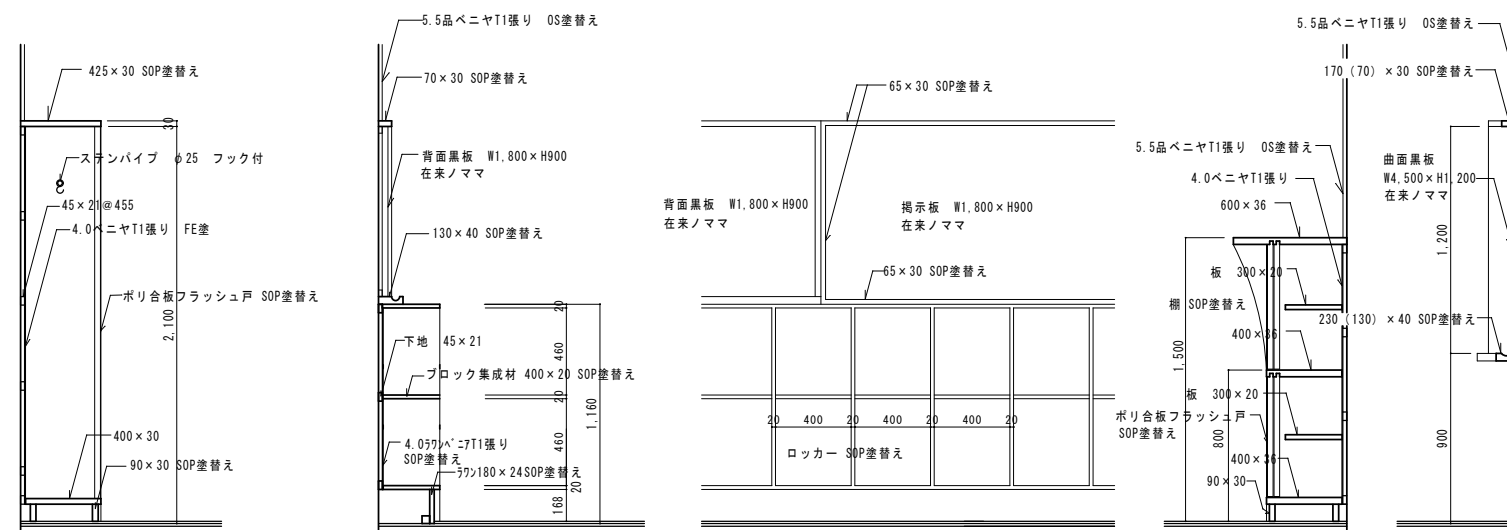
B



C

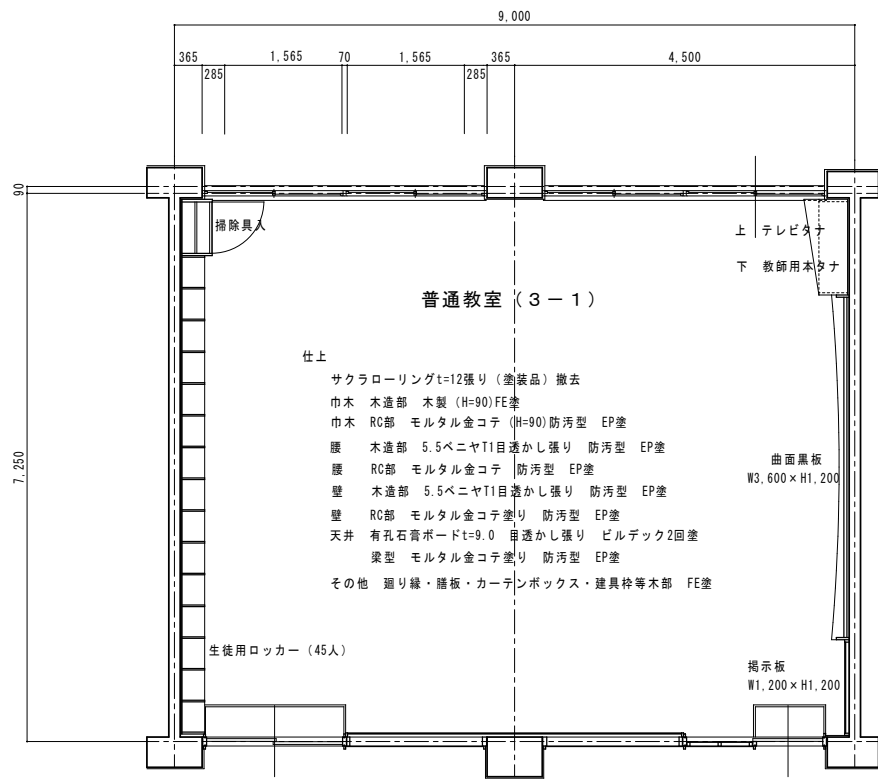


[

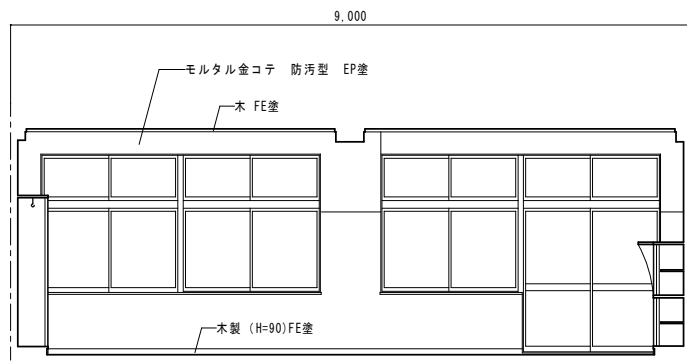
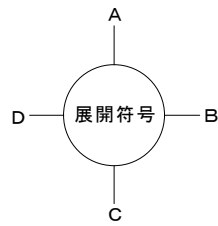


改修後 各室 各部標準詳細図 1:20

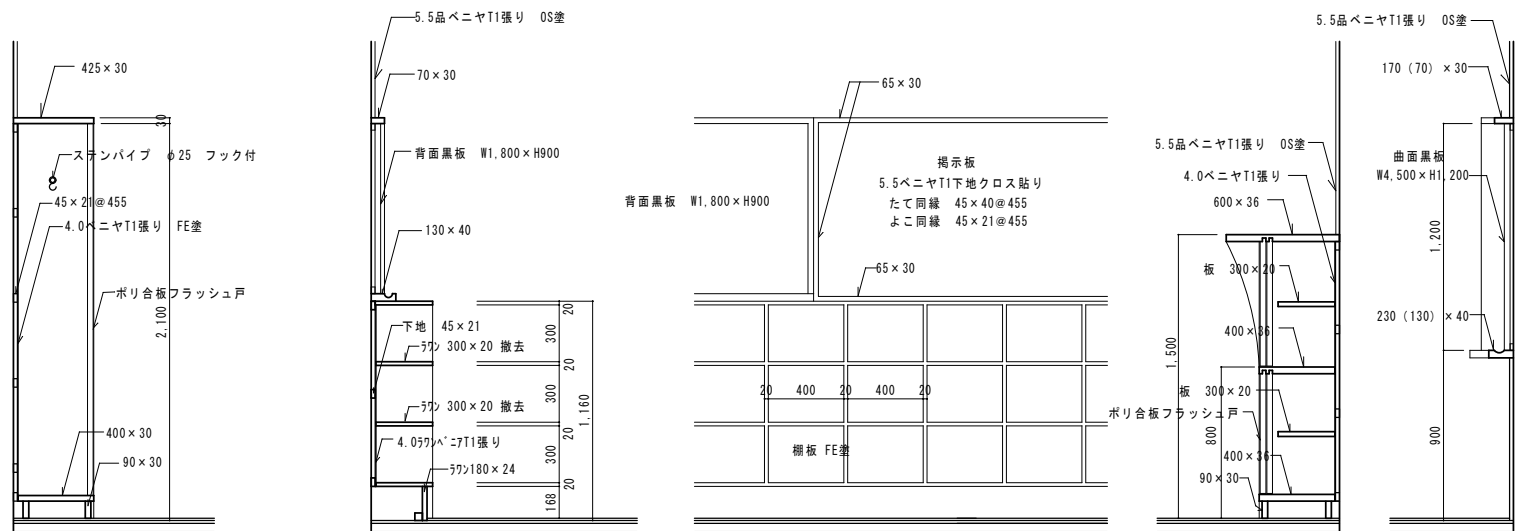
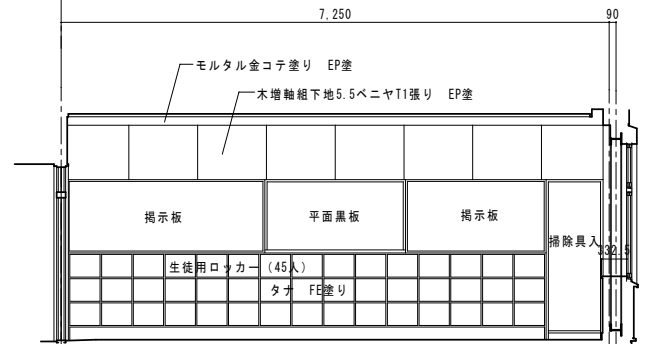
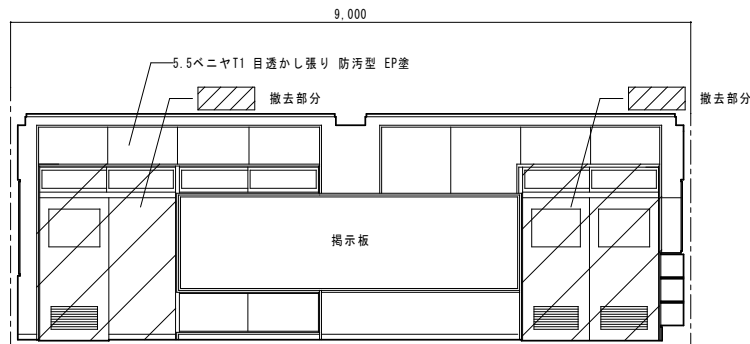
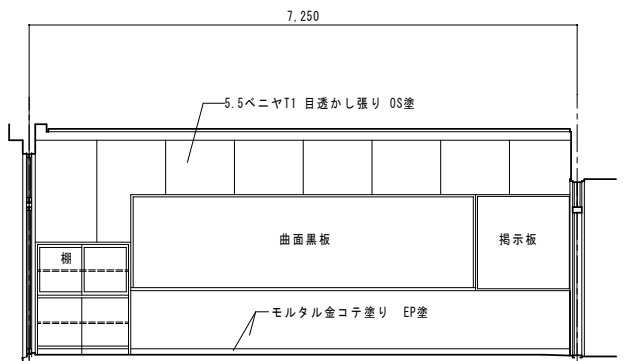
※木部 SOP塗替え



現況 平面詳細図 1:50

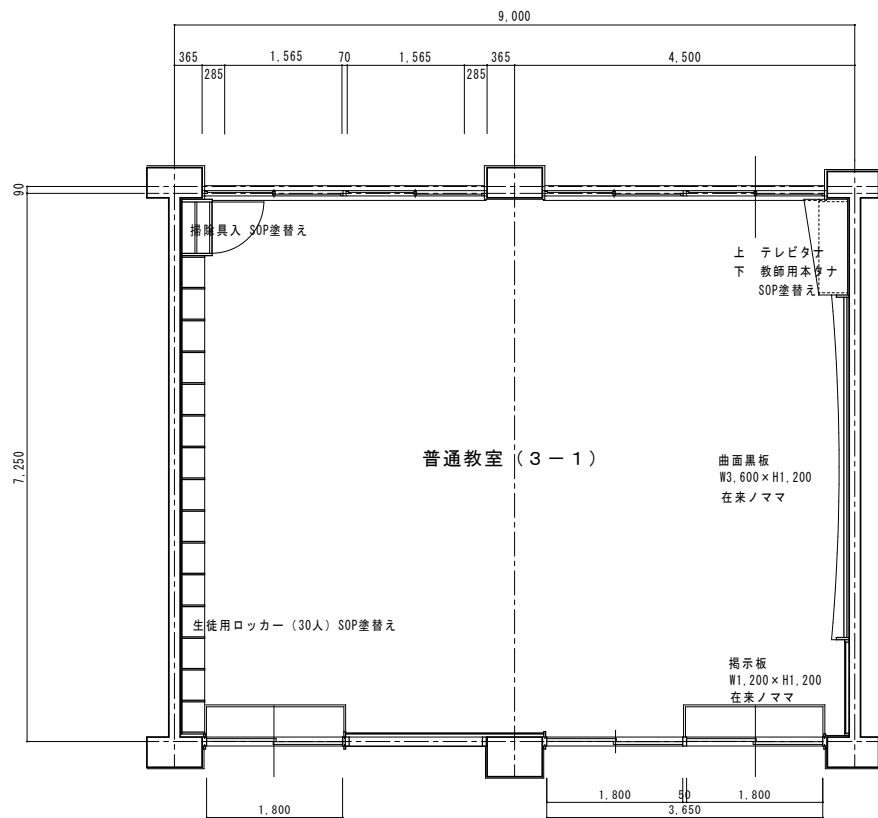


現況 展開図 1:50

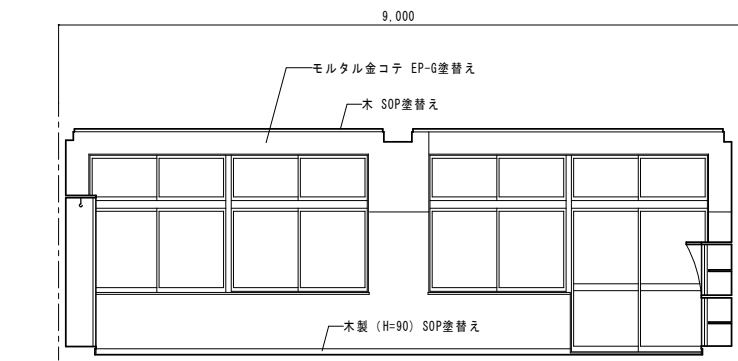
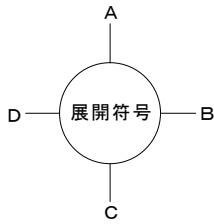


現況 各室 各部標準詳細図 1:20

※木部 F.E.塗

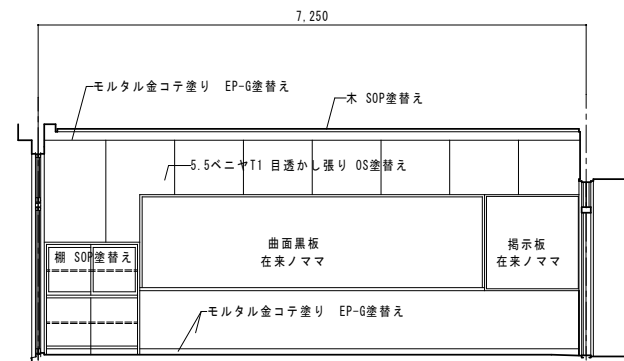


改修後 平面詳細図 1 : 50

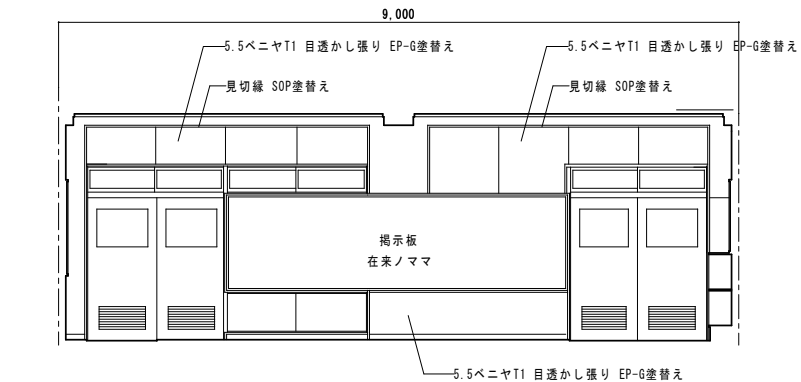


改修後 展開図 1 : 50

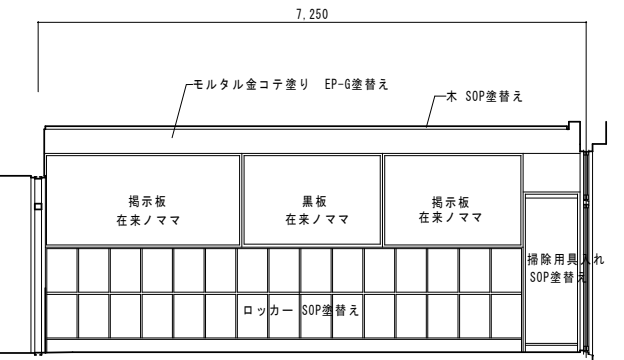
A



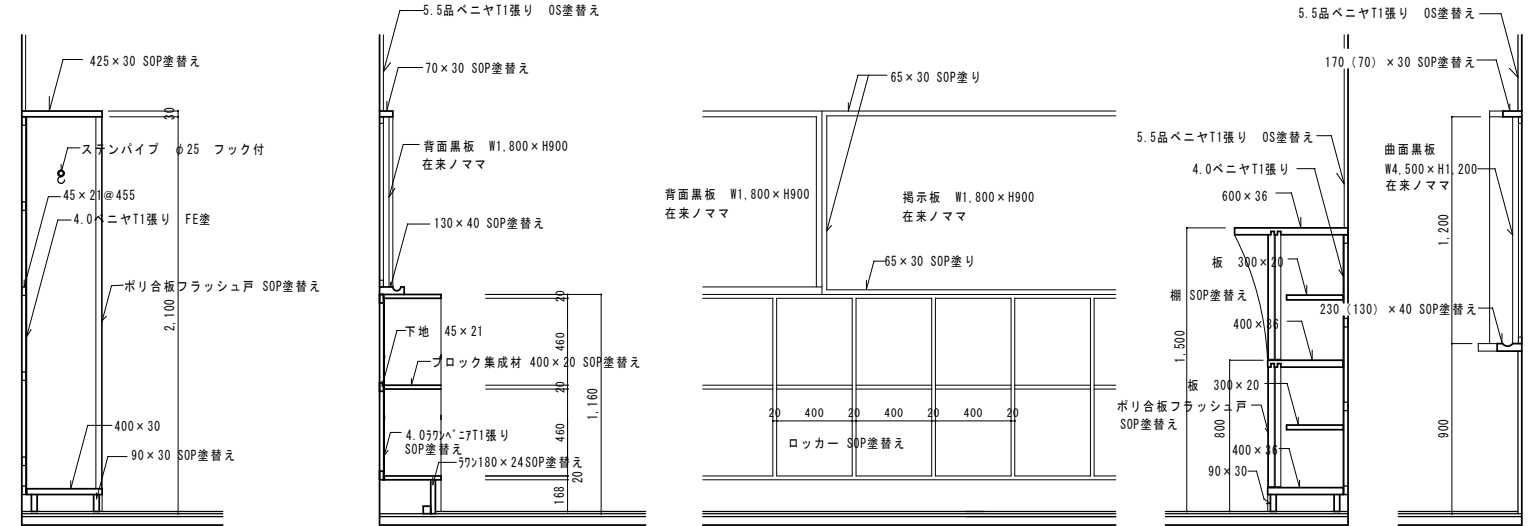
B



C

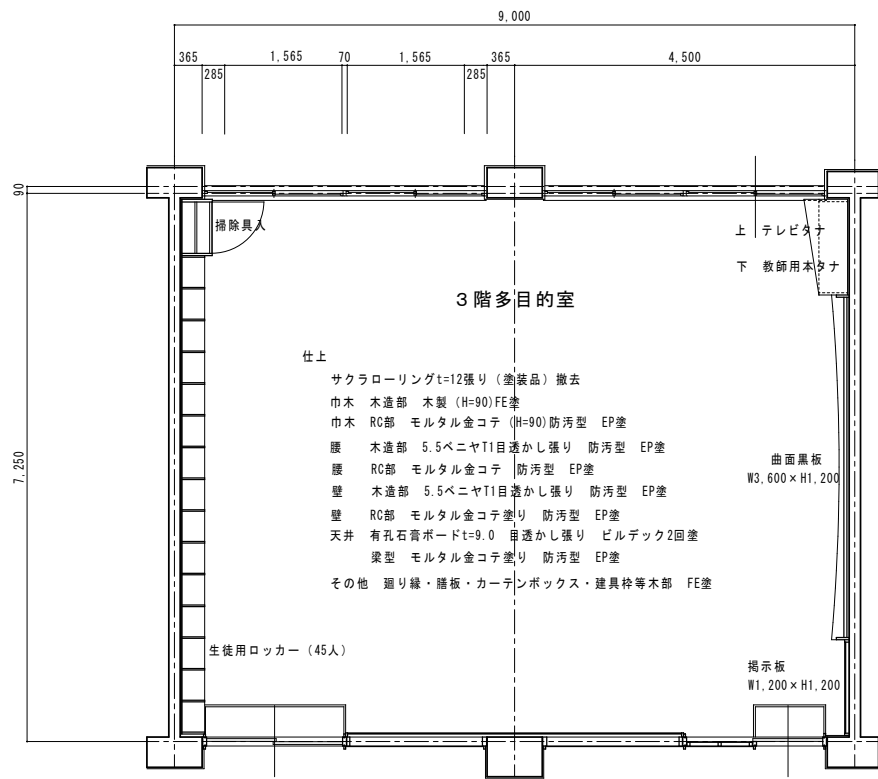


D

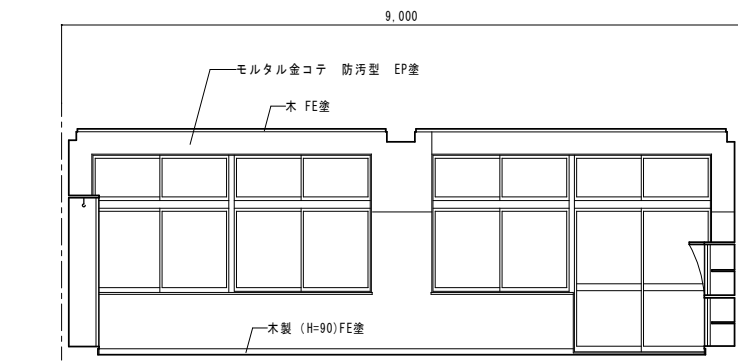
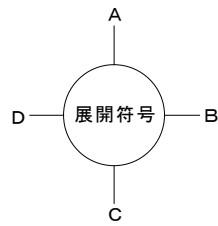


改修後 各室 各部標準詳細図 1 : 20

※本部 SOP塗替え

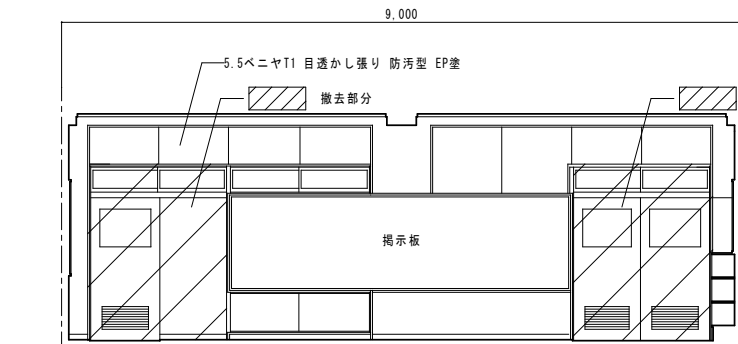


現況 平面詳細図 1:50

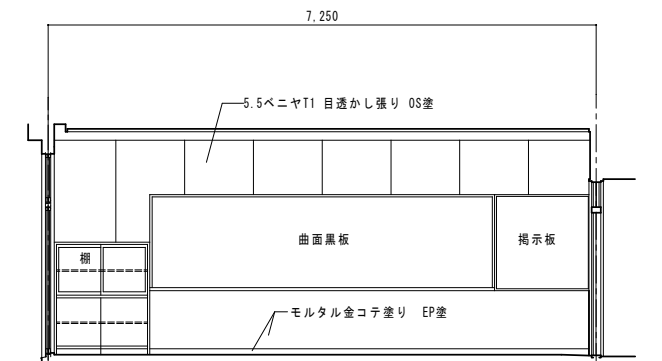


現況 展開図 1:50

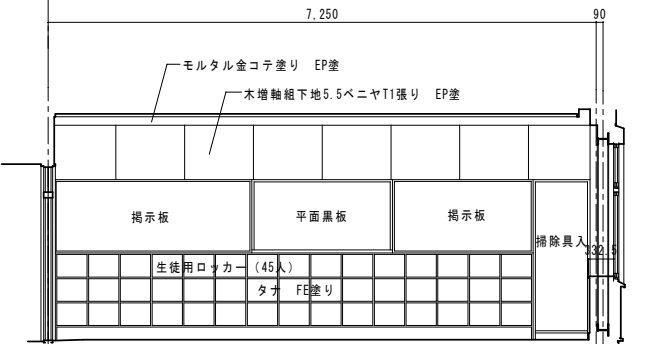
A



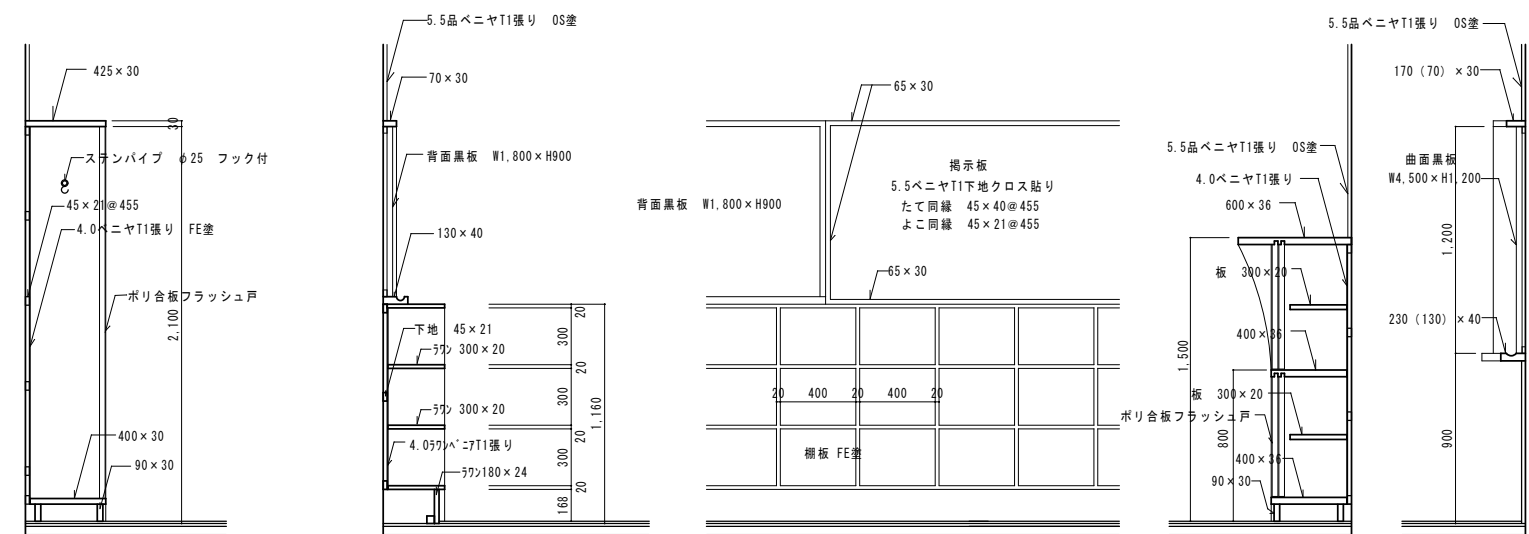
C



B



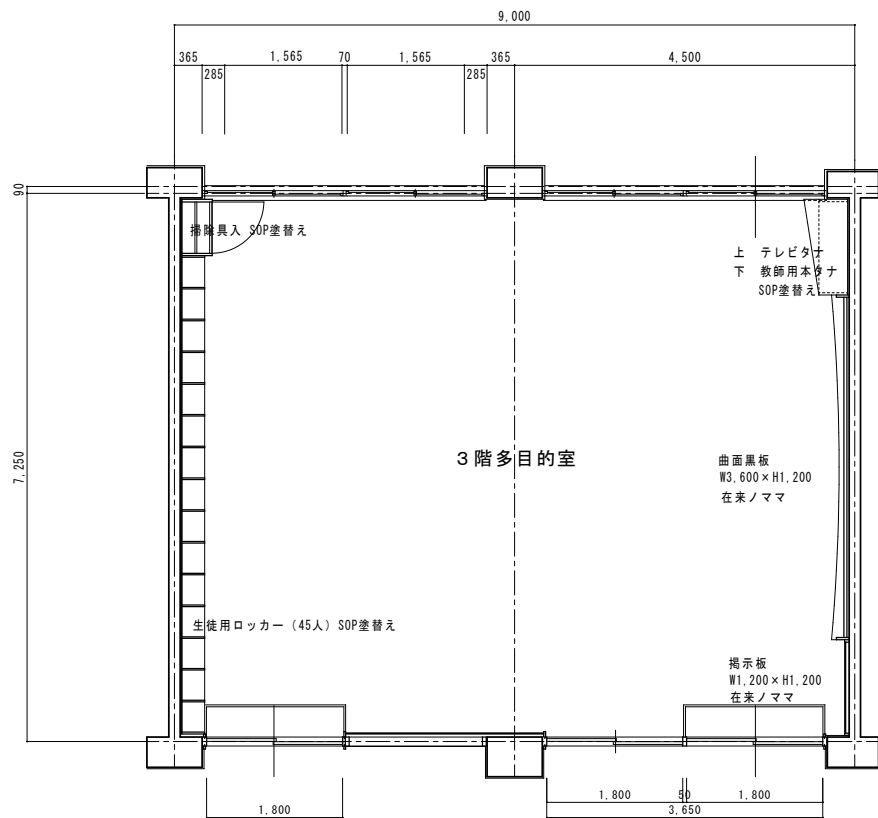
D



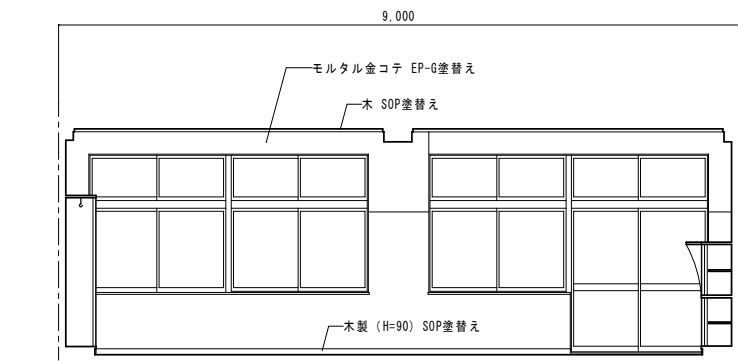
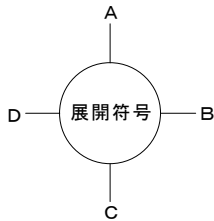
現況 各室 各部標準詳細図 1:20

※木部 FE塗

	 一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122	管理建築士 一級建築士 第228811号 関 矢 茂 信	工事名称 令8現単学工一4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事 図面名称 現況 3階多目的室平面詳細図・詳細図・展開図	日付 2026年2月 縮尺 1:50, 20	A-27
--	---	---	--	--	-----------------

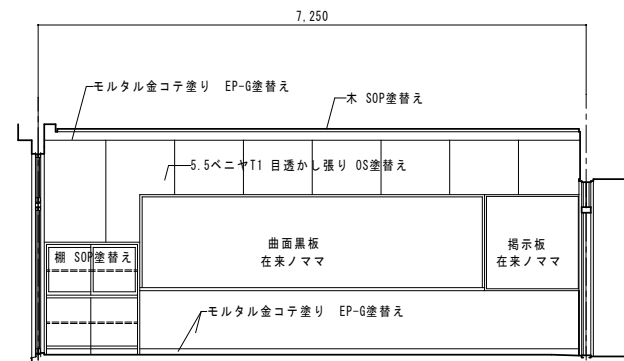


改修後 平面詳細図 1 : 50

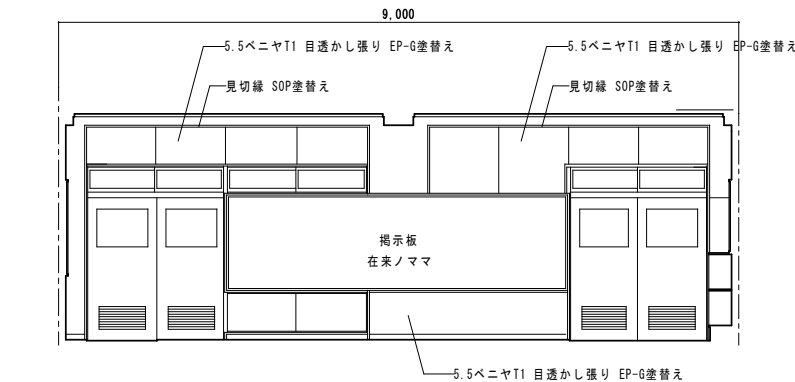


改修後 展開図 1 : 50

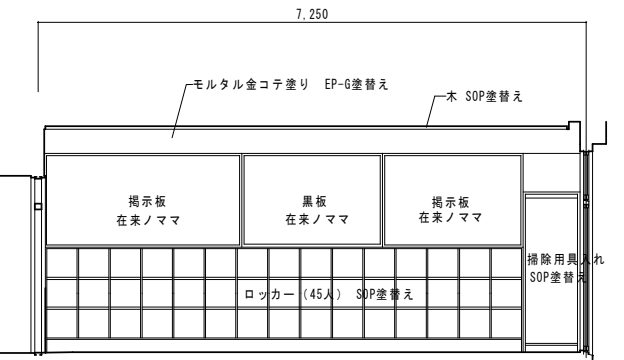
A



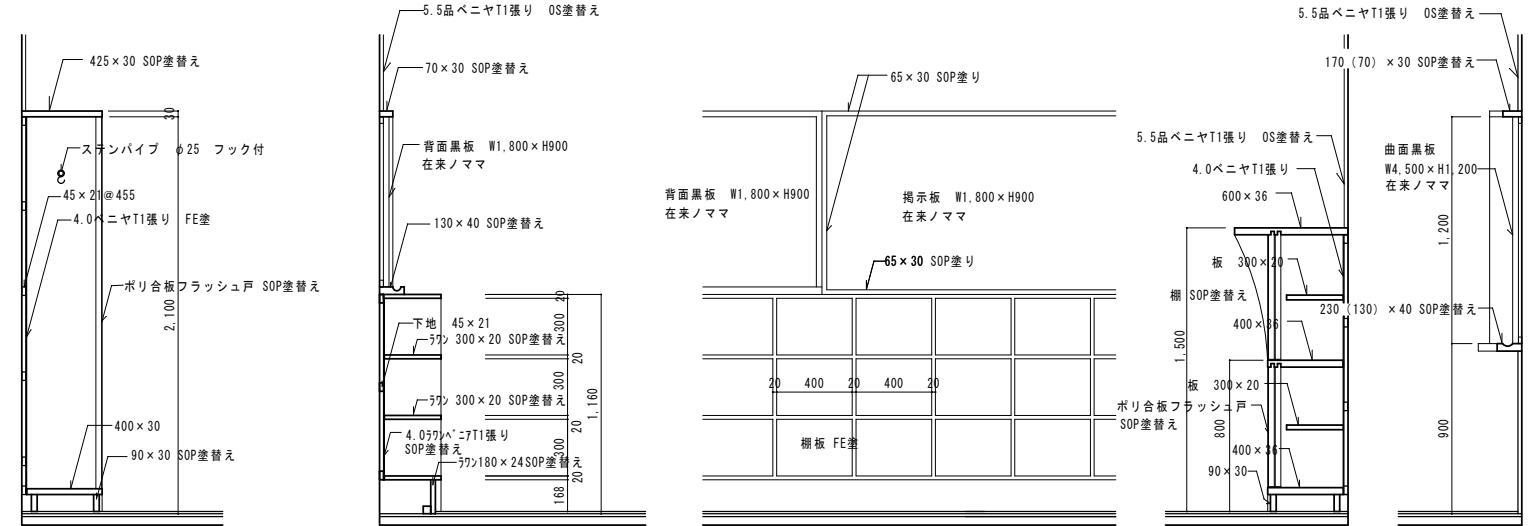
B



C

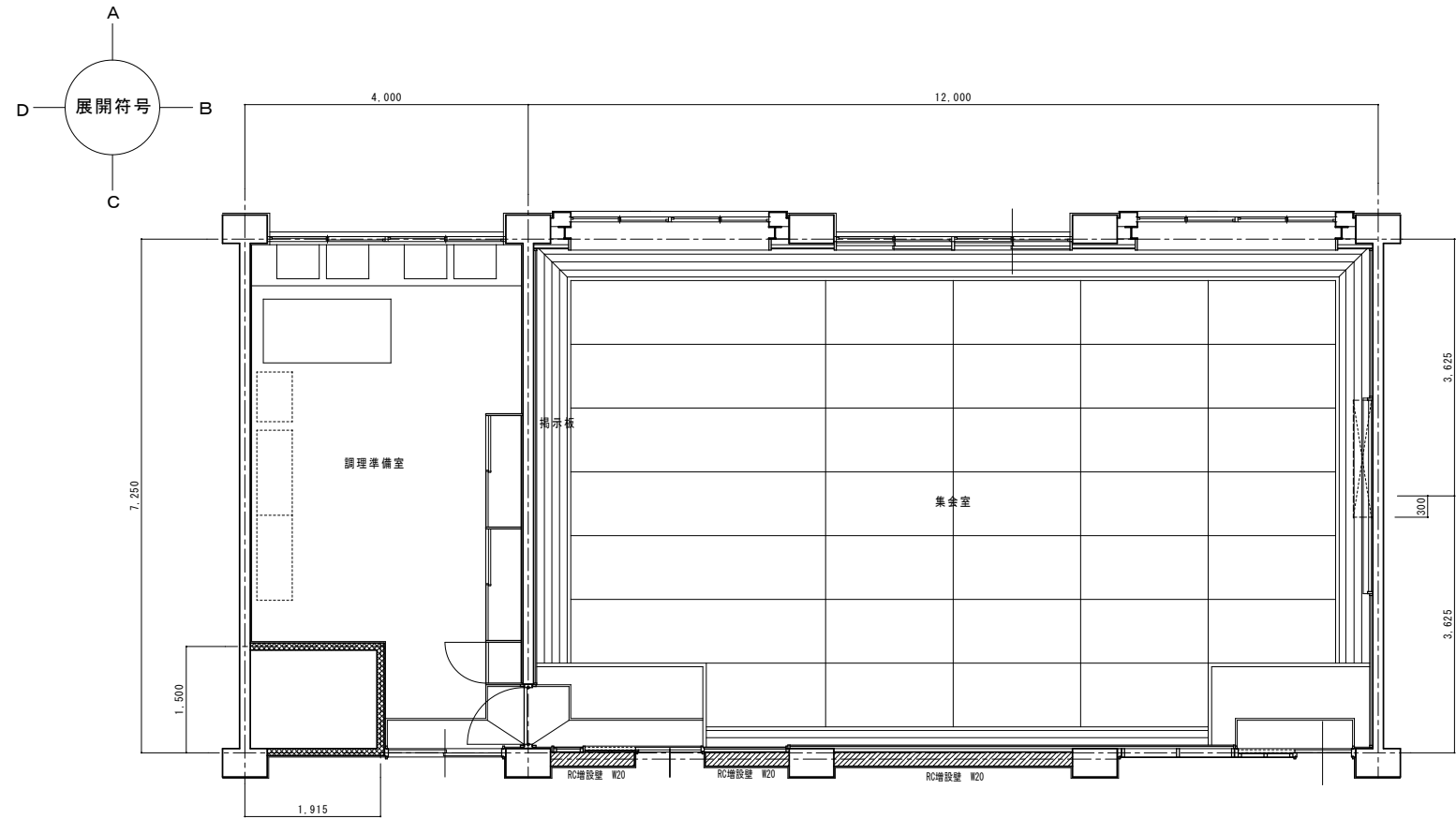


D

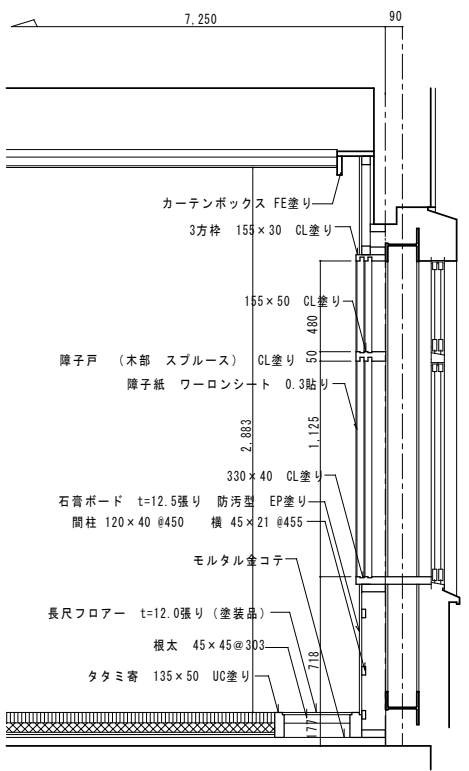
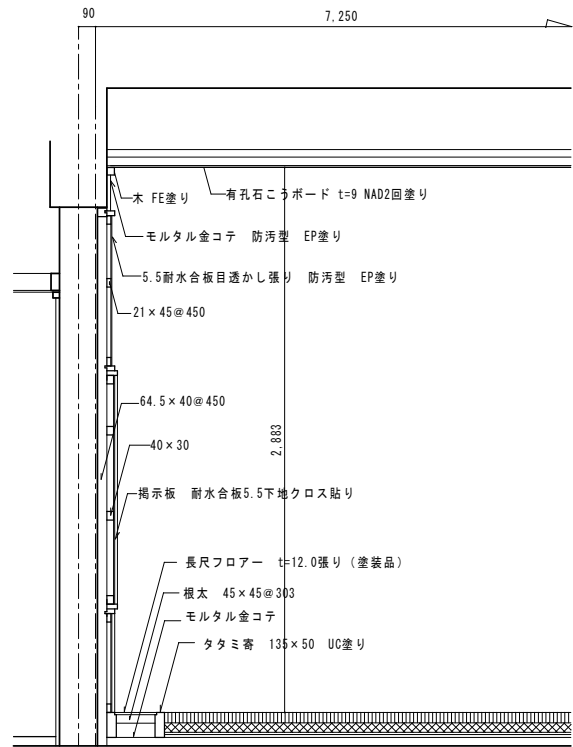


改修後 各室 各部標準詳細図 1 : 20

※木部 SOP塗替え



平面詳細図 1 : 50



詳細図 1 : 20

集会室

床 サクラローリングt=12張り (塗装品) 下地タタミ敷き
一部木床下地長尺フローア t=12.0張り (天王松 WPC塗装品)

巾木 木造部 木製 (H=90)FE塗り
巾木 RC部 モルタル金コテ (H=90)防汚型 EP塗り

腰 木造部 5.5ベニヤT1目透かし張り 防汚型 EP塗り
腰 RC部 モルタル金コテ 防汚型 EP塗り

壁 木造部 5.5ベニヤT1目透かし張り 防汚型 EP塗り
正面一部耐水シナ合板5.5張り OS塗り

壁 RC部 モルタルプラスター塗り 防汚型 EP塗り

天井 有孔石膏ボードt=9.0 目透かし張り ビルデック2回塗り
梁型 モルタルプラスター塗り 防汚型 EP塗り

その他 廻り縁・膳板・カーテンボックス・建具枠等木部 FE塗り
黒板・掲示板木枠 FE塗り

調理室準備室

床 モルタル金コテ下地 長尺シートt=2.0貼り 撤去

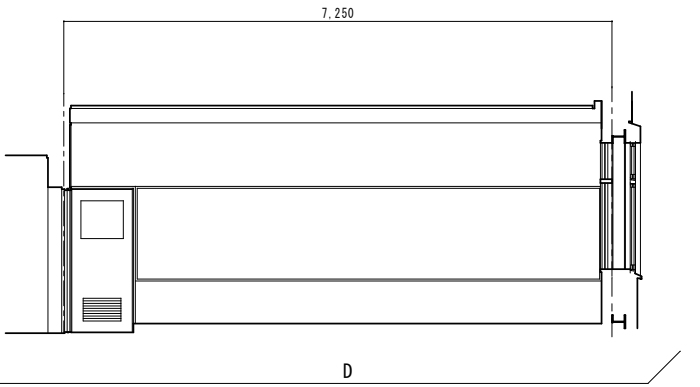
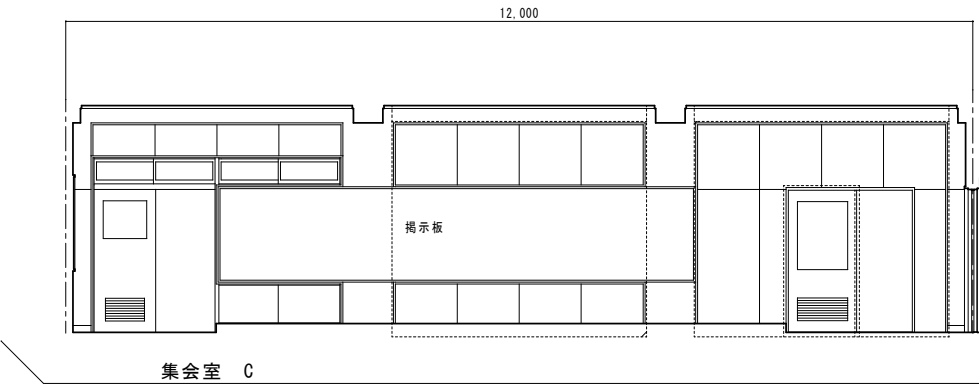
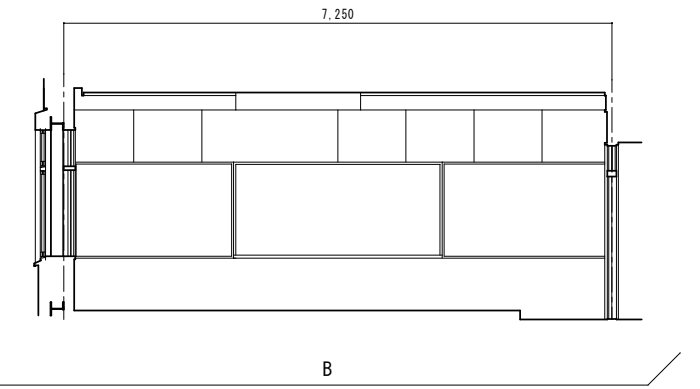
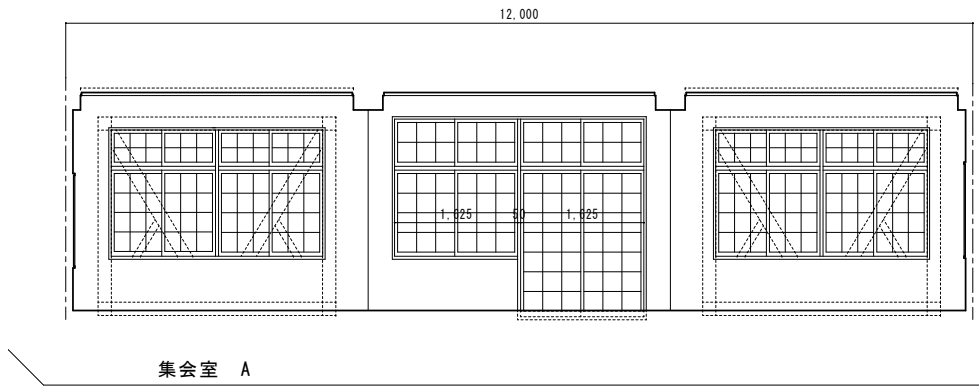
巾木 RC部 モルタル金コテ (H=90)防汚型 EP塗り

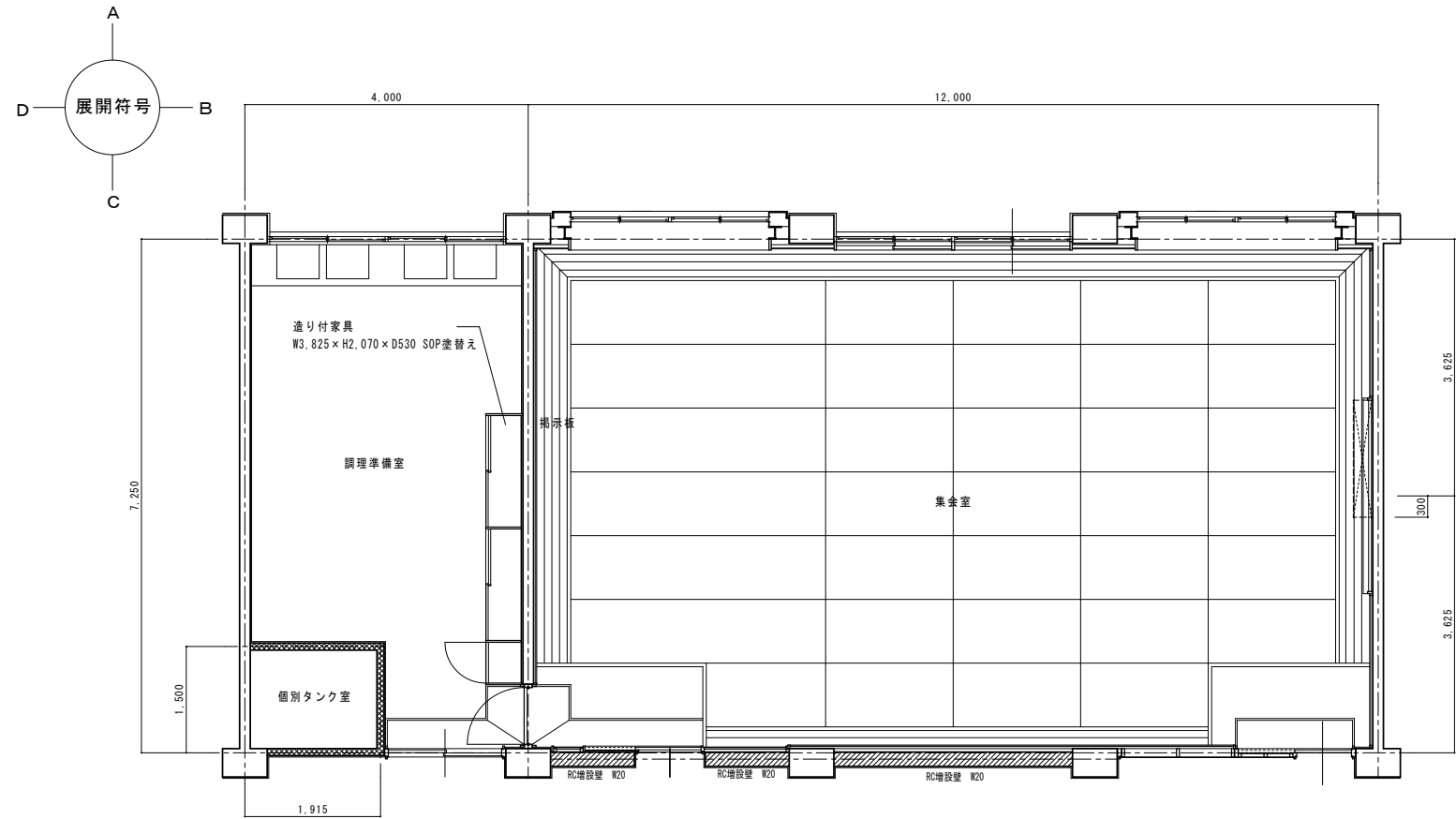
腰 RC部 モルタル金コテ塗り 防汚型 EP塗り

壁 RC部 モルタルプラスター塗り 防汚型 EP塗り

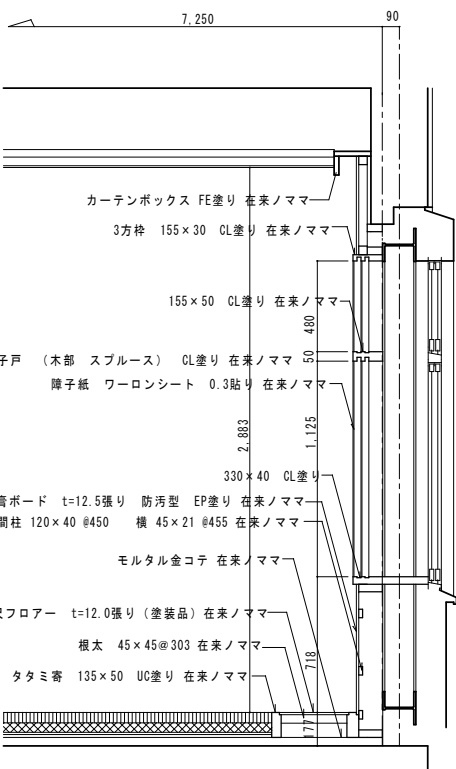
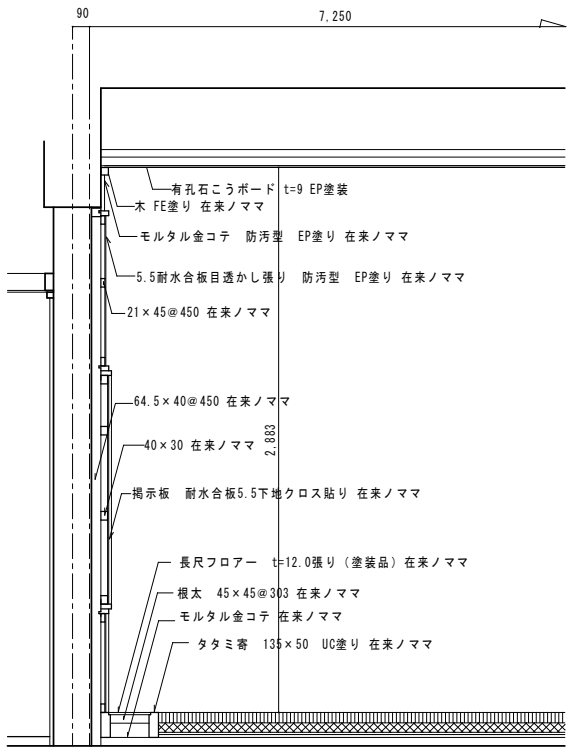
天井 有孔石膏ボードt=9.0 目透かし張り ビルデック2回塗り

その他 廻り縁・膳板・カーテンボックス・建具枠等木部 FE塗り





平面詳細図 1 : 50



詳細図 1 : 20

集会室

床 サクラフローリングt=12張り(塗装品) 下地タタミ敷き 在来ノママ
一部木床下地長尺フロー t=12.0張り(天王松 WPC塗装品) 在来ノママ

巾木 木造部 木製(H=90)FE塗り 在来ノママ
RC部 モルタル金コテ(H=90)防汚型 EP塗り 在来ノママ

腰 木造部 5.5ベニヤT1目透かし張り 防汚型 EP塗り 在来ノママ
RC部 モルタル金コテ 防汚型 EP塗り 在来ノママ

壁 木造部 5.5ベニヤT1目透かし張り 防汚型 EP塗り 在来ノママ
正面一部耐水シナ合板5.5張り OS塗り 在来ノママ
RC部 モルタルプaster塗り 防汚型 EP塗り 在来ノママ

天井 有孔石膏ボードt=9.0 目透かし張り EP塗装
梁型 モルタルプaster塗り 防汚型 EP-G塗替え

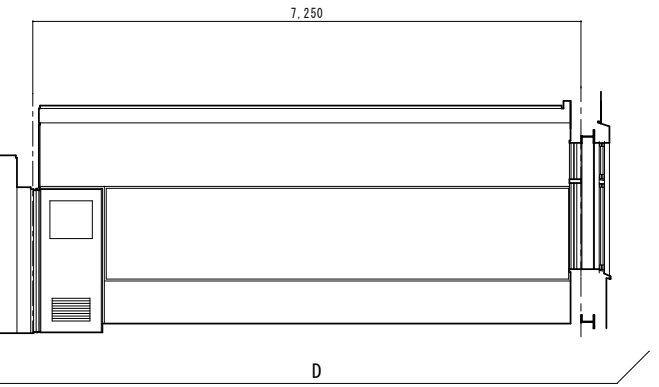
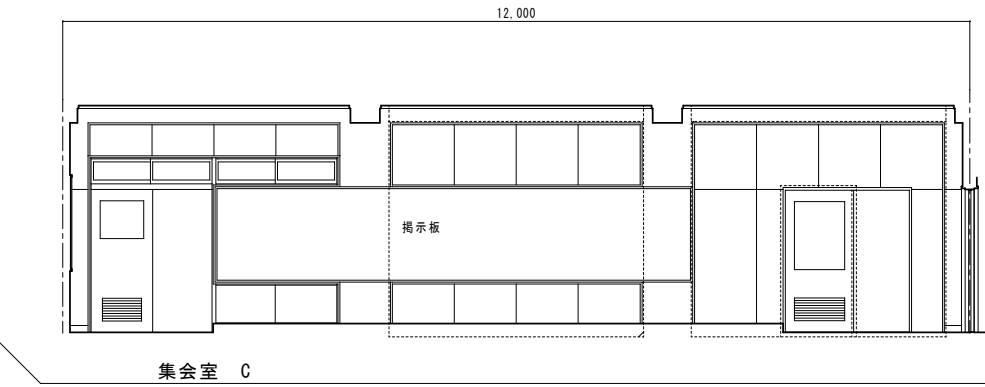
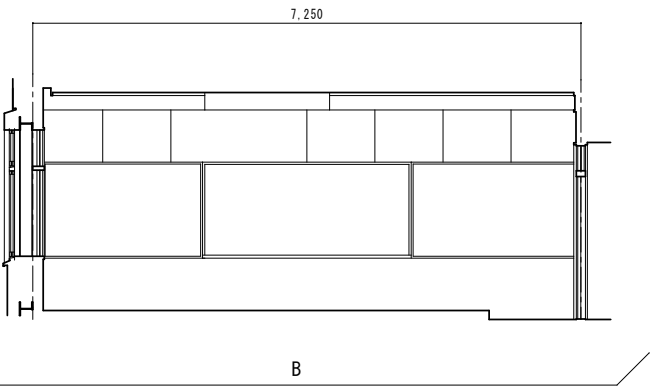
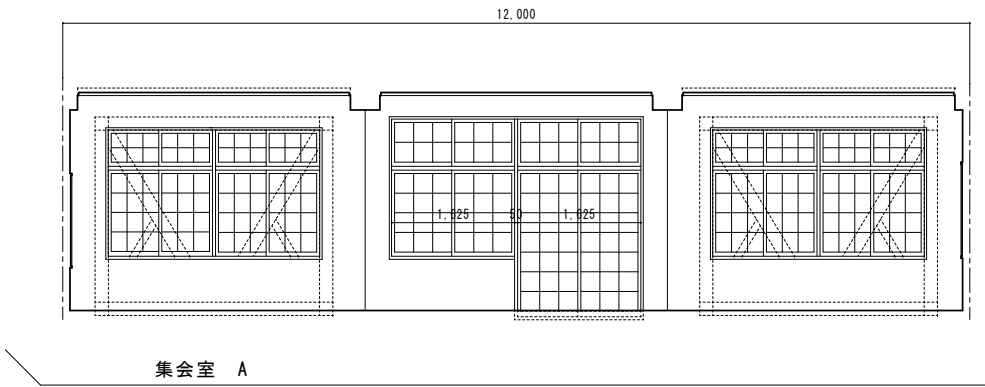
その他 廻り縁・膳板・カーテンボックス・建具枠等木部 FE塗り 在来ノママ
黒板・掲示板木枠 FE塗り 在来ノママ

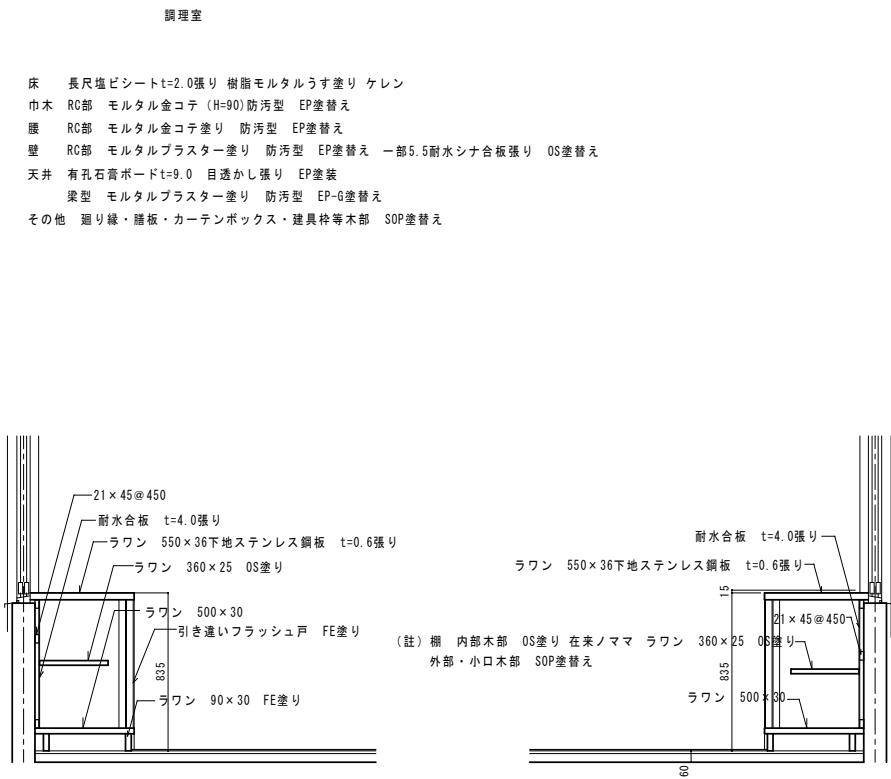
調理室準備室

床 長尺塩ビシートt=2.0張り 樹脂モルタルうす塗り ケレン
巾木 RC部 モルタル金コテ(H=90)防汚型 EP-G塗替え
腰 RC部 モルタル金コテ塗り 防汚型 EP-G塗替え
壁 RC部 モルタルプaster塗り 防汚型 EP-G塗替え

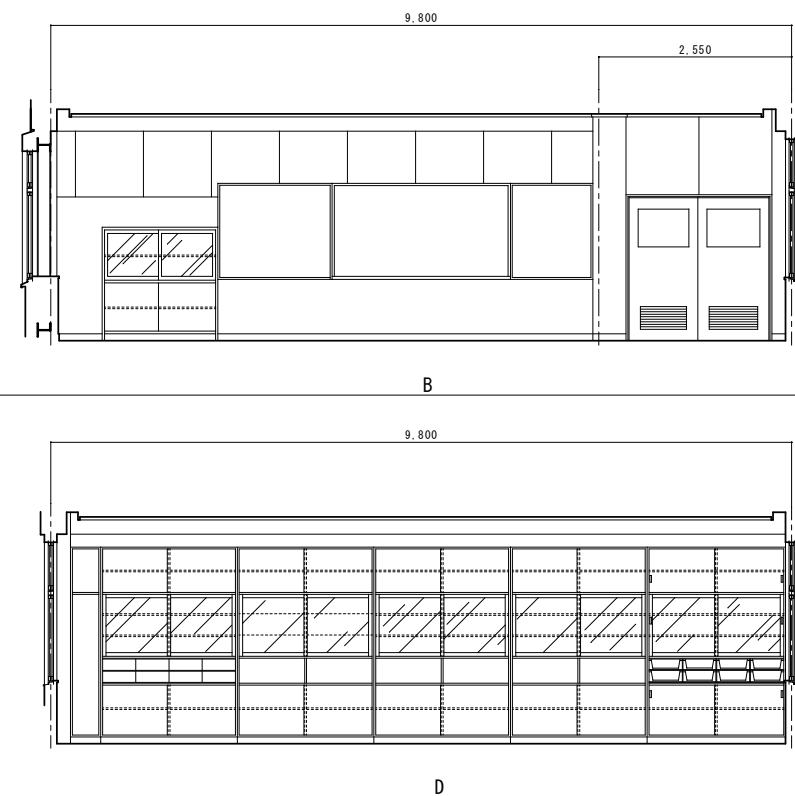
天井 有孔石膏ボードt=9.0 目透かし張り EP塗装

その他 廻り縁・膳板・カーテンボックス・建具枠等木部 SOP塗替え

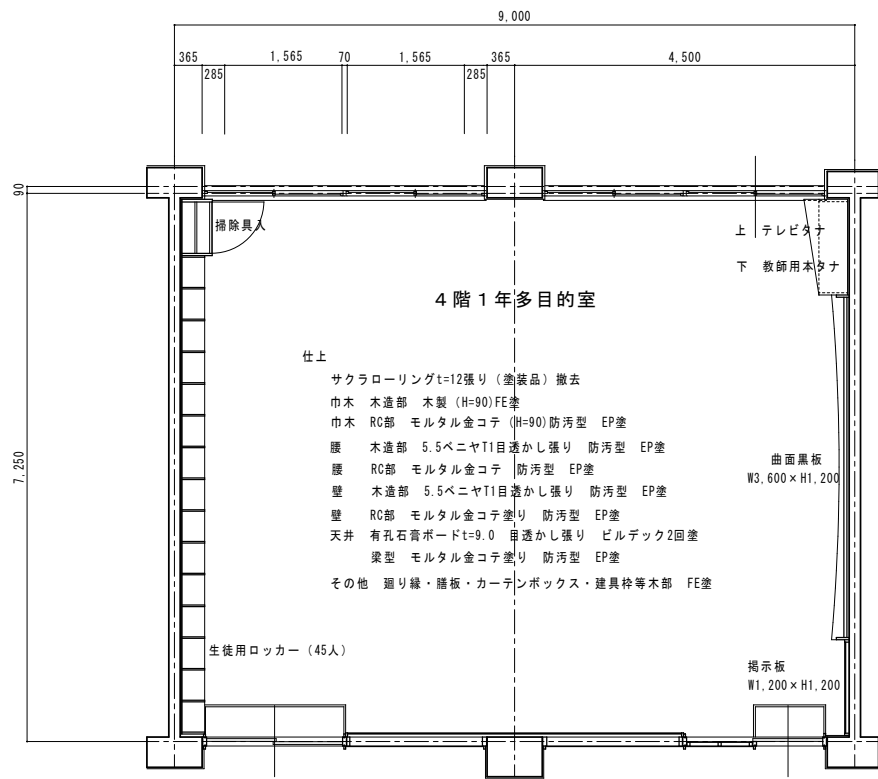




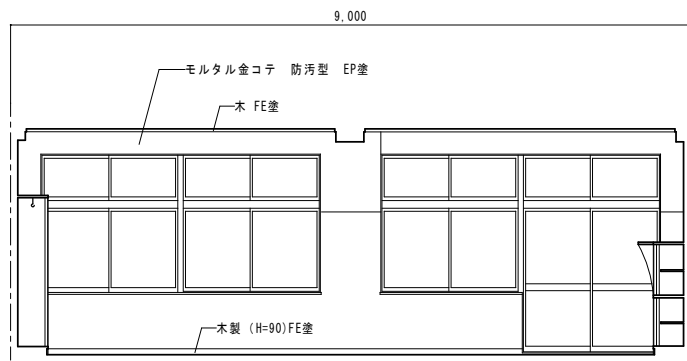
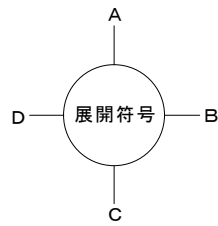
造り付家具 詳細図 1 : 20



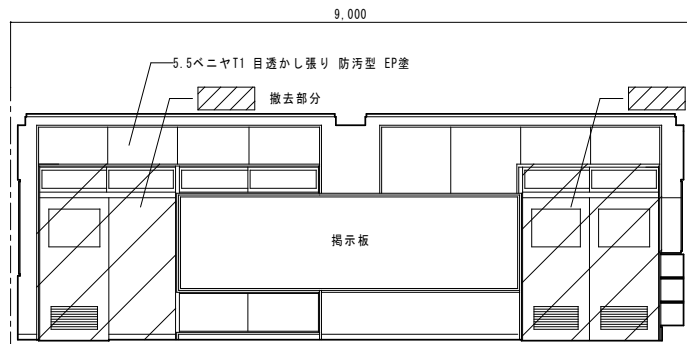
展開図 1 : 50



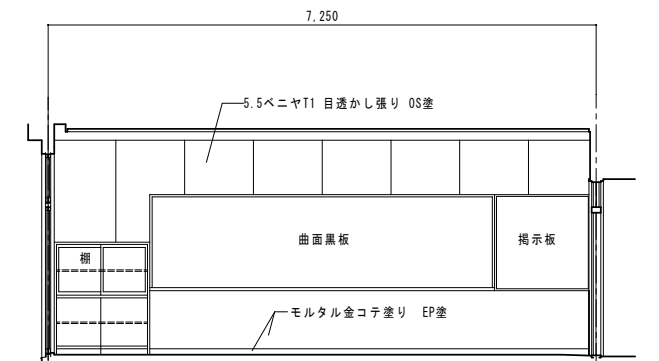
現況 平面詳細図 1:50



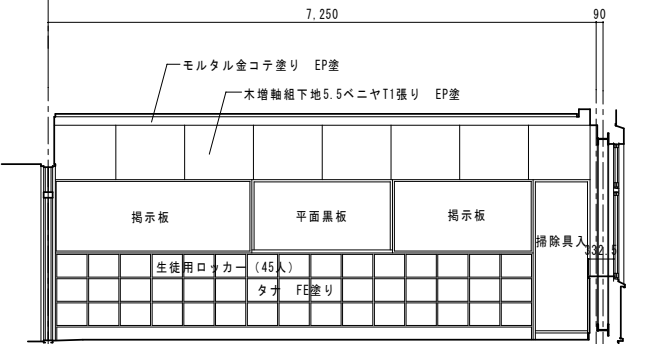
現況 展開図 1:50



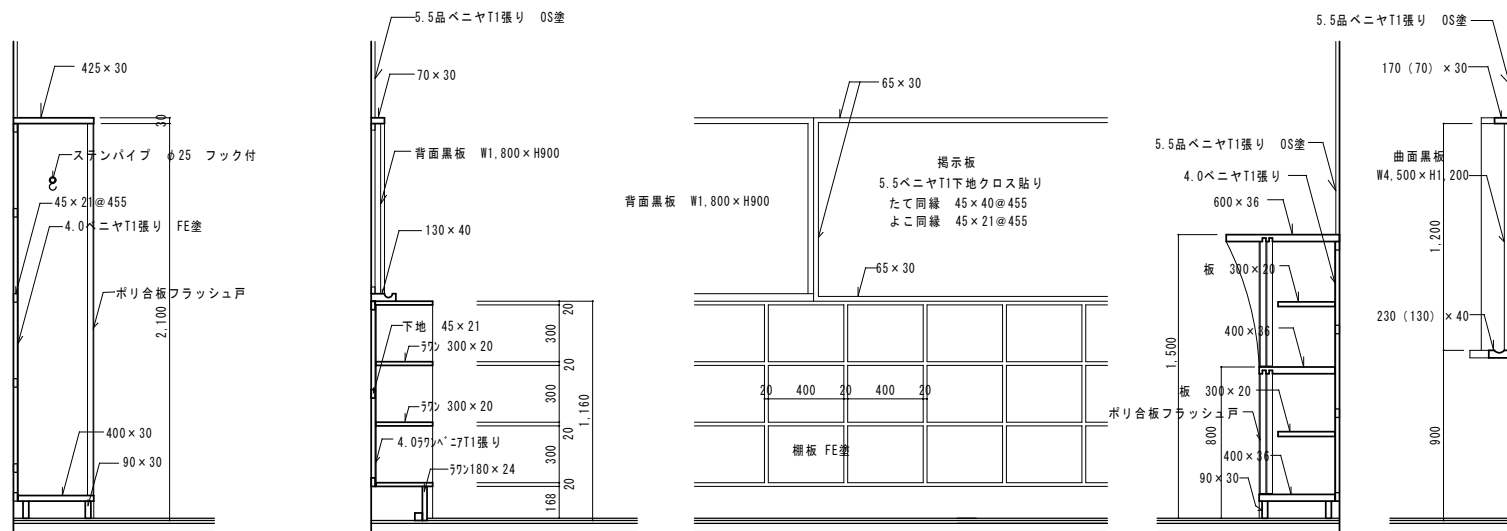
C



B

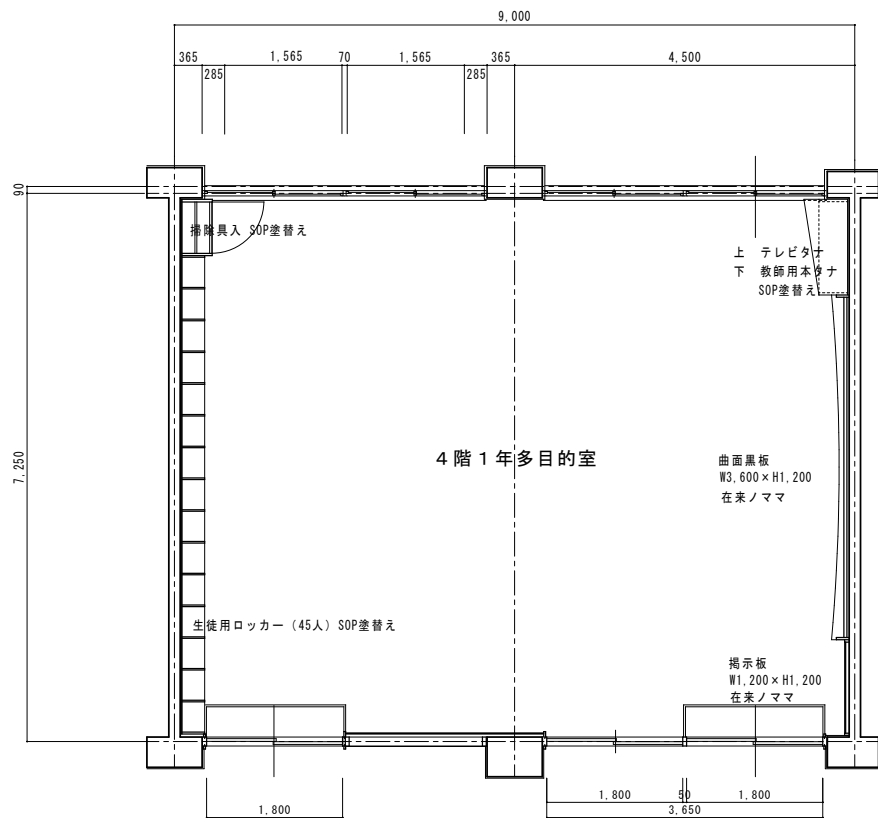


D

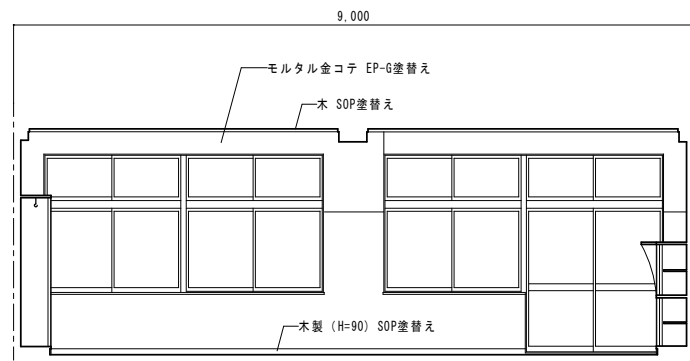
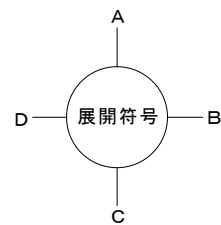


現況 各室 各部標準詳細図 1:20

※木部 FE塗

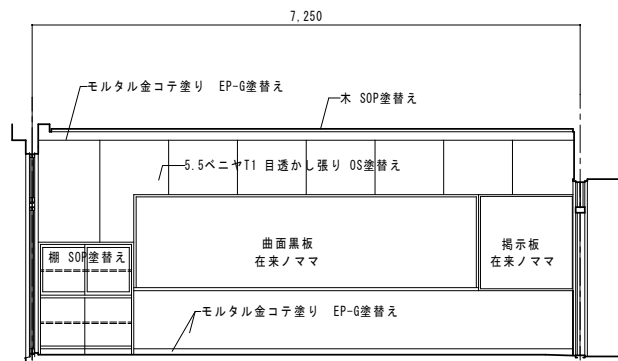


改修後 平面詳細図 1 : 50

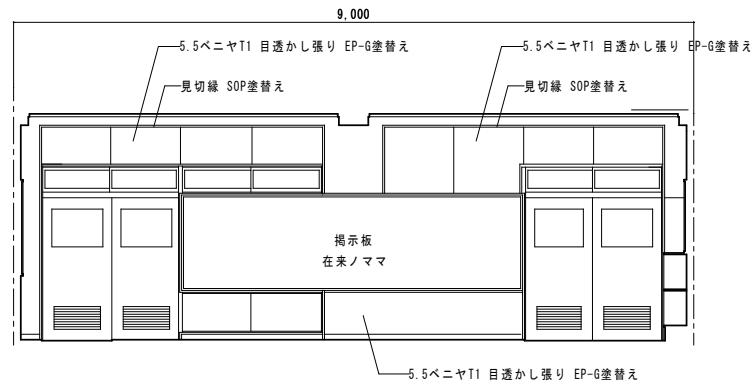


改修後 展開図 1 : 50

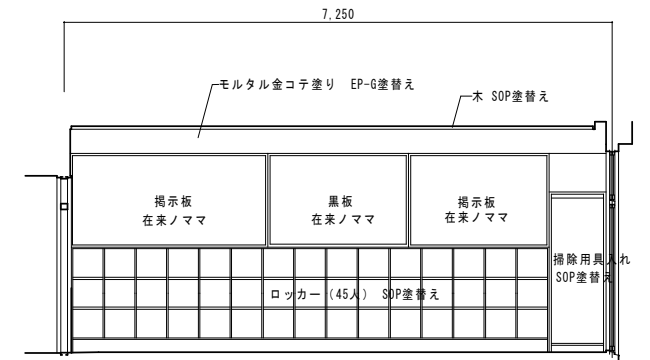
A



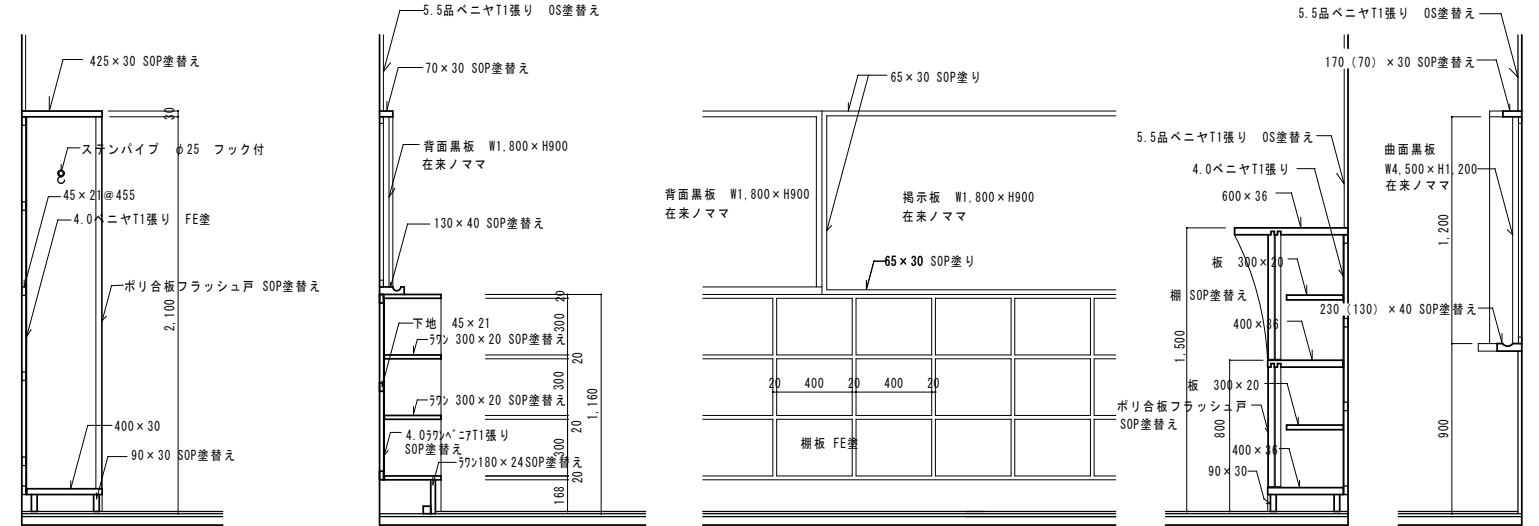
B



C

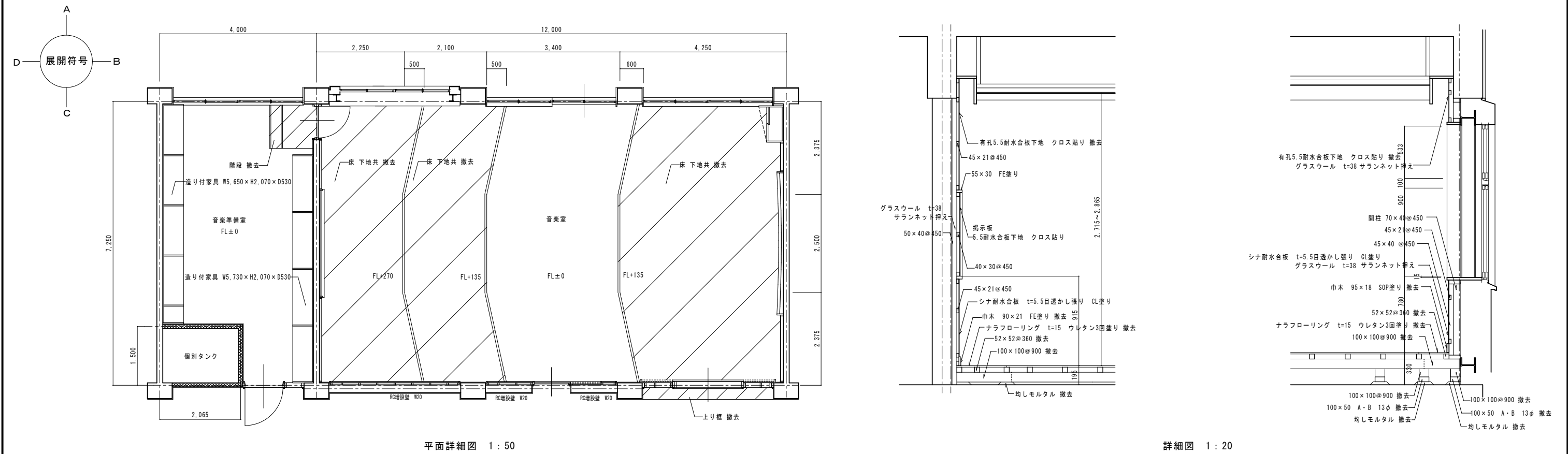


D



改修後 各室 各部標準詳細図 1 : 20

※本部 SOP塗替え



音楽室

床 サクラフローリング t=12.0張り (塗装品) 撤去

巾木 木製 (H=90) FE塗り 撤去

腰 シナ耐水合板 t=5.5目透かし張り OS塗り
柱型 シナ耐水合板 t=5.5目透かし張り OS塗り

壁 有孔耐水合板 t=5.5下地 クロス貼り 撤去
柱型 モルタル金コテ クロス貼り 撤去

天井 石膏ボードt=12.5下地吸音材グライト t=5.0吹付
梁型 モルタル金コテ 吸音材グライト t=5.0 吹付
その他 廻り縁・膳板・カーテンボックス・建具枠等木部 FE塗り

音楽準備室

床 サクラフローリング t=12.0張り (塗装品) ケレン
一部 長尺塩ビシート t=2.0貼り ステンノンスリップ付 撤去

巾木 木部 木製 (H=90) FE塗り
RC部 モルタル金コテ (H=90) 防汚型 EP塗り

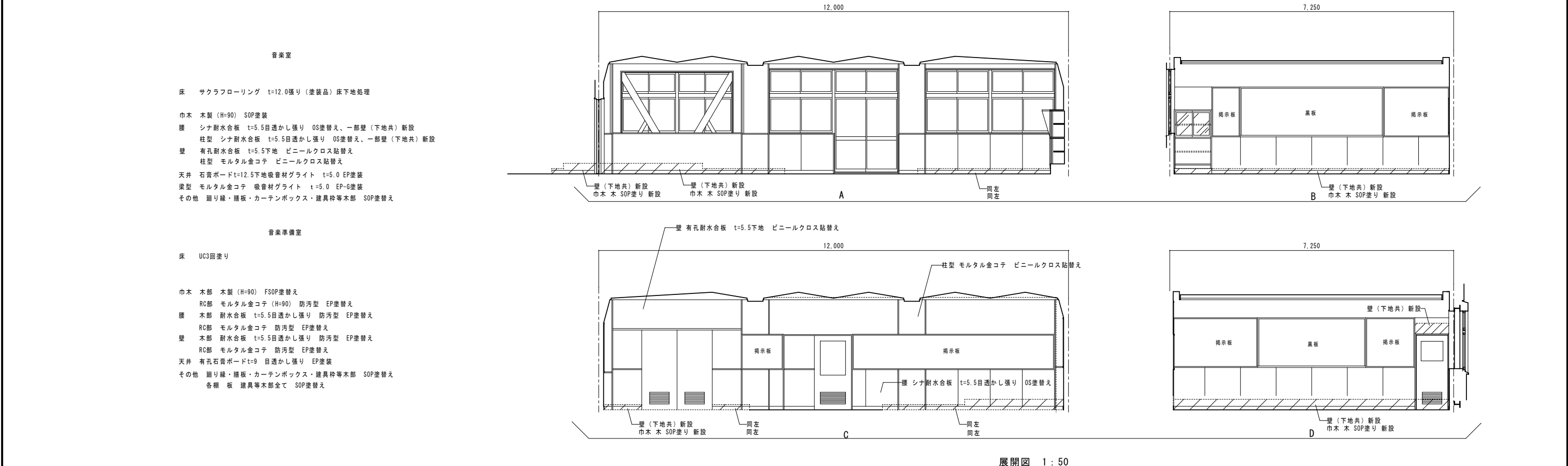
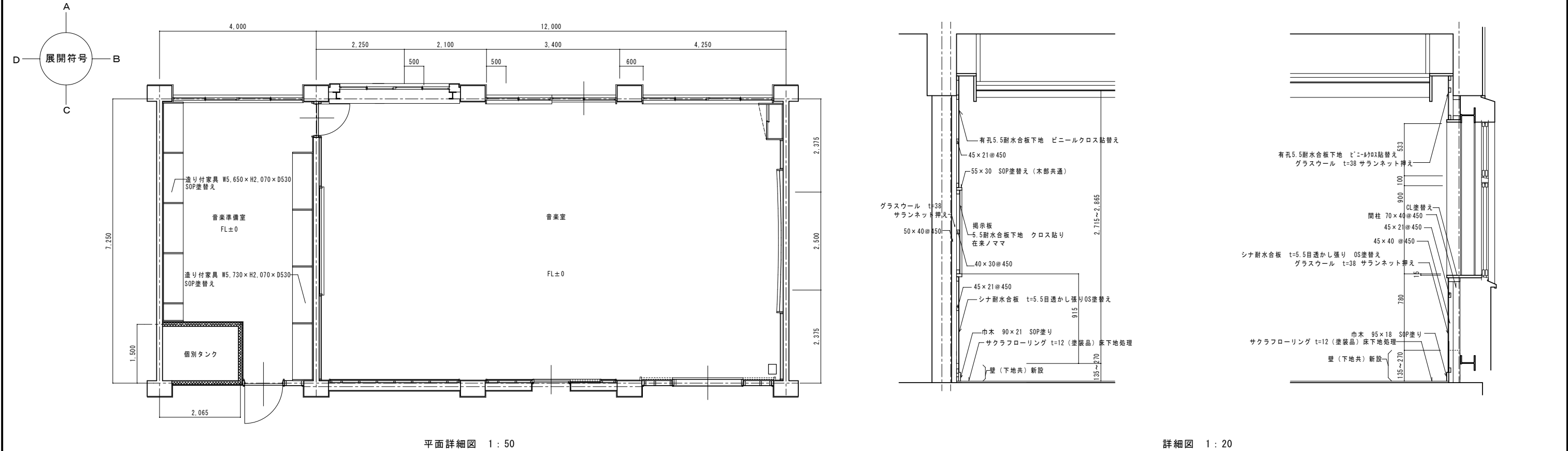
腰 木部 耐水合板 t=5.5目透かし張り 防汚型 EP塗り
RC部 モルタル金コテ 防汚型 EP塗り

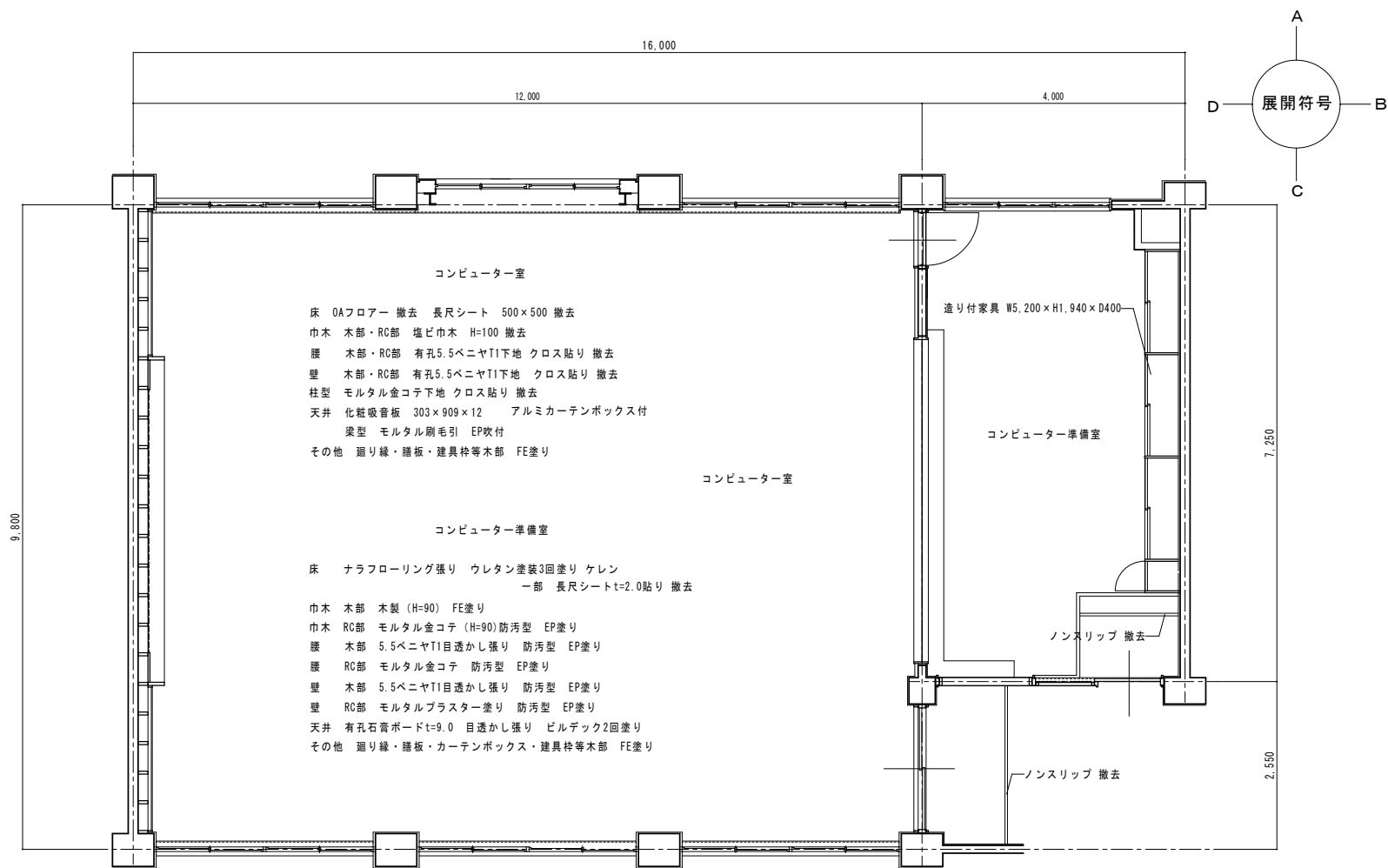
壁 木部 耐水合板 t=5.5目透かし張り 防汚型 EP塗り
RC部 モルタル金コテ 防汚型 EP塗り

天井 有孔石膏ボードt=9 目透かし張り ビルデック2回塗り
その他 廻り縁・膳板・カーテンボックス・建具枠等木部 FE塗り
各欄 板 建具等木部全て FE塗り

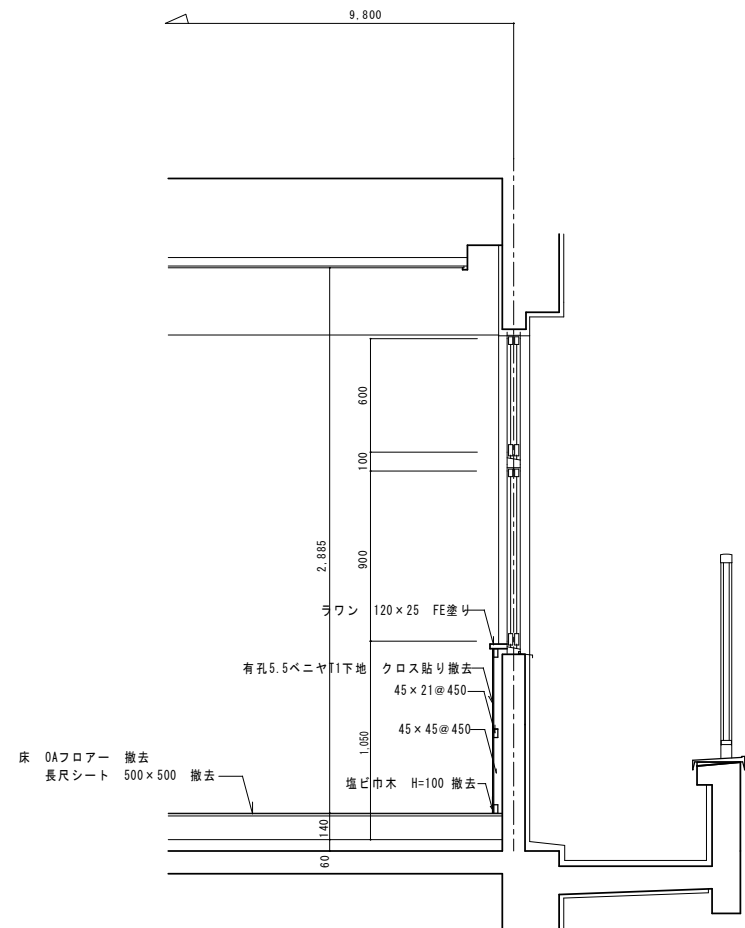


展開図 1 : 50

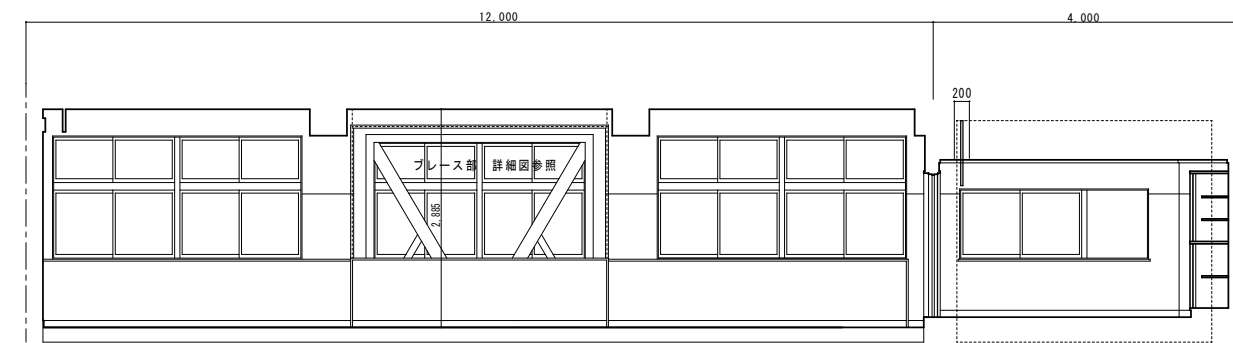




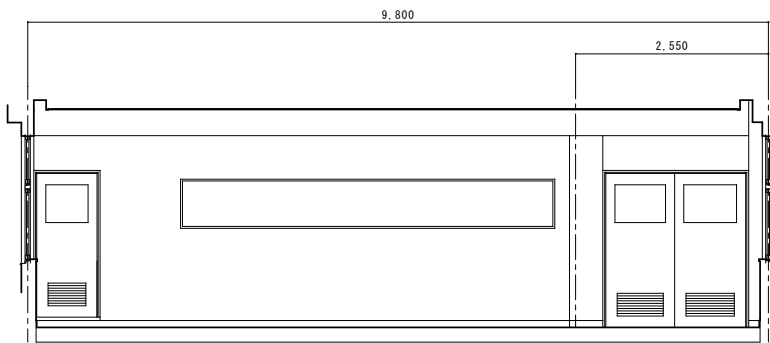
平面詳細図 1 : 50



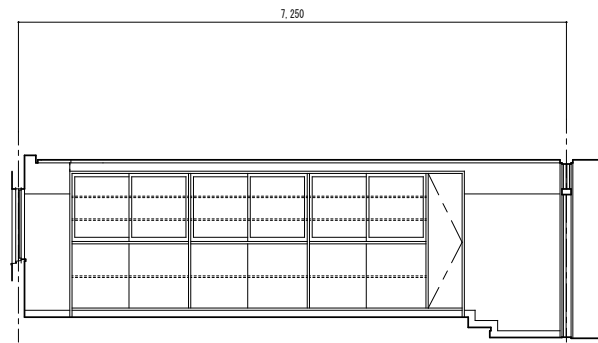
詳細図 1 : 20



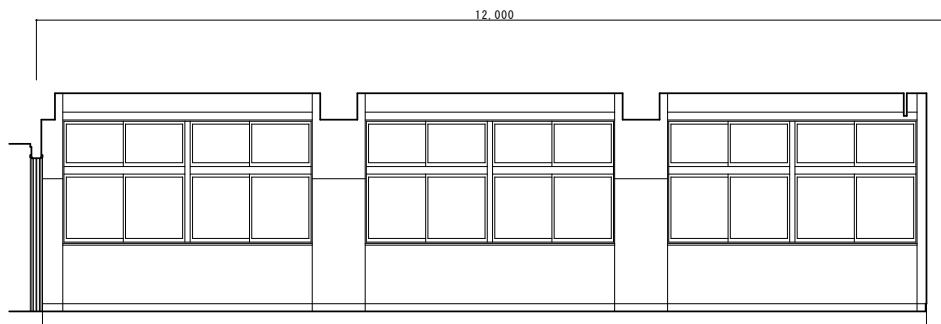
コンピューター室 A



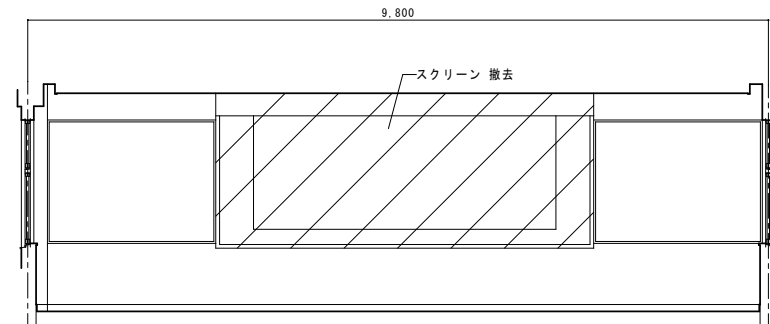
コンピューター室 B



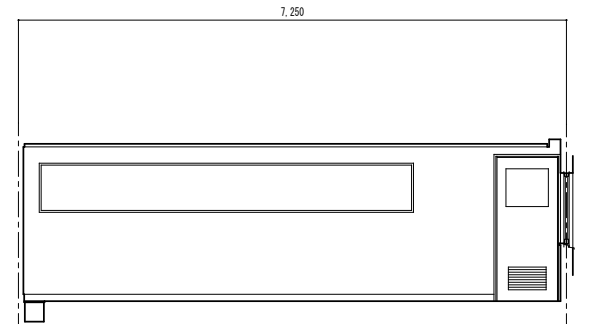
コンピューター準備室 C



コンピューター室 D

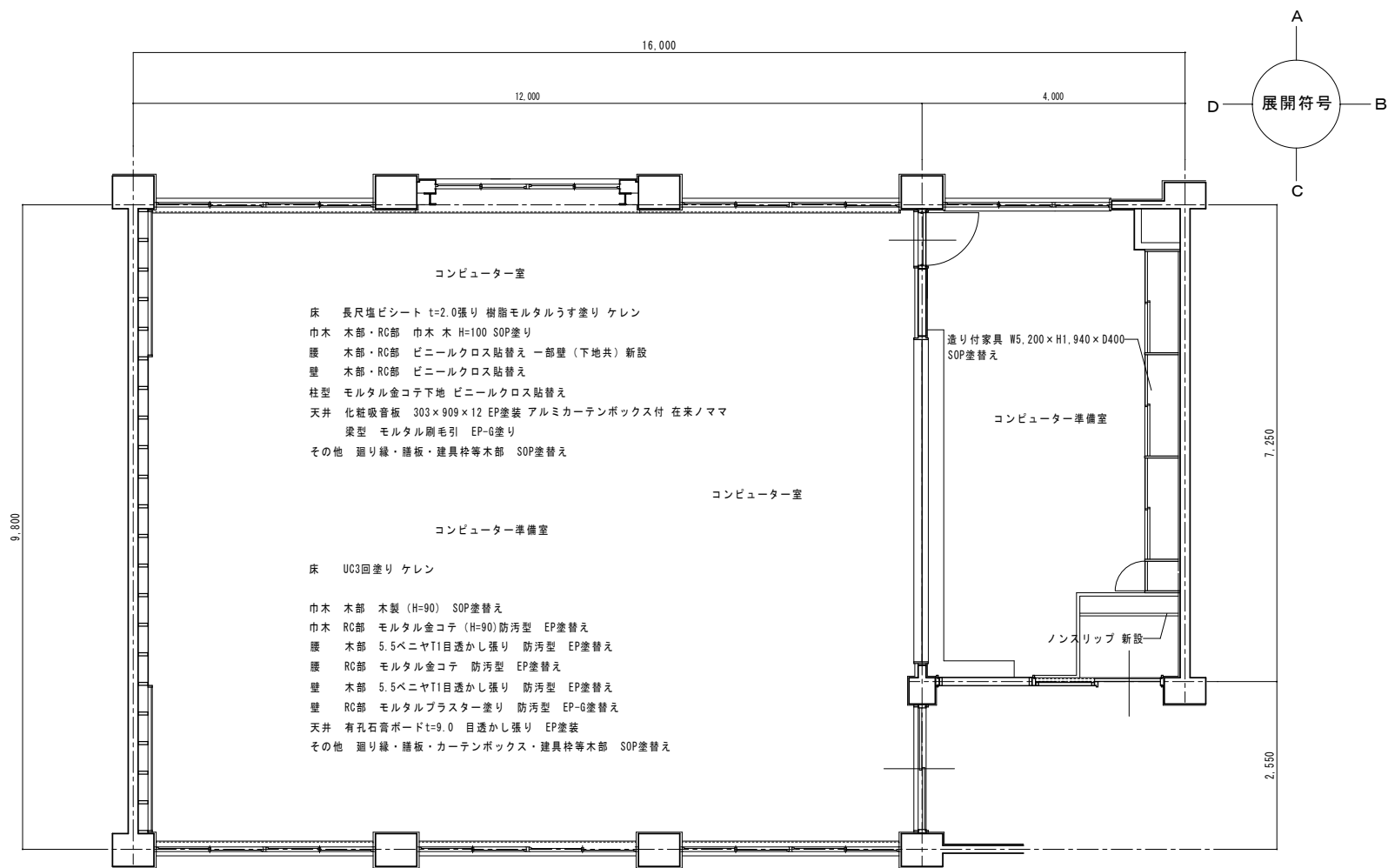


コンピューター準備室 E

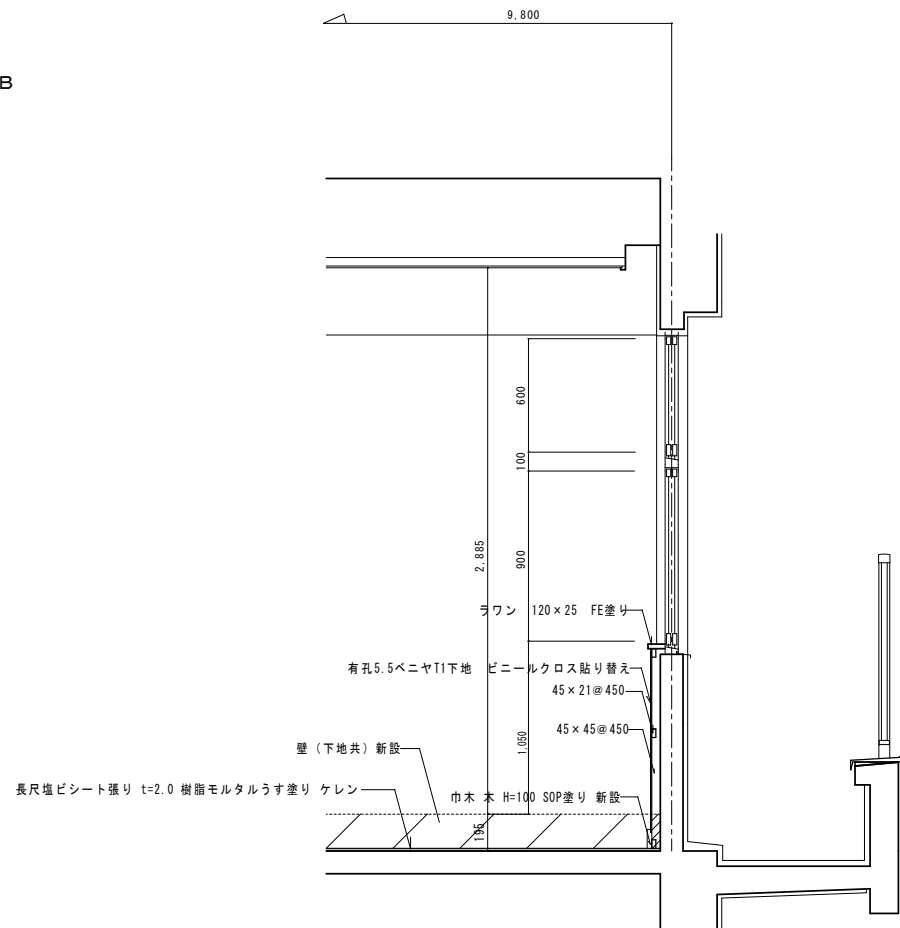


コンピューター室 F

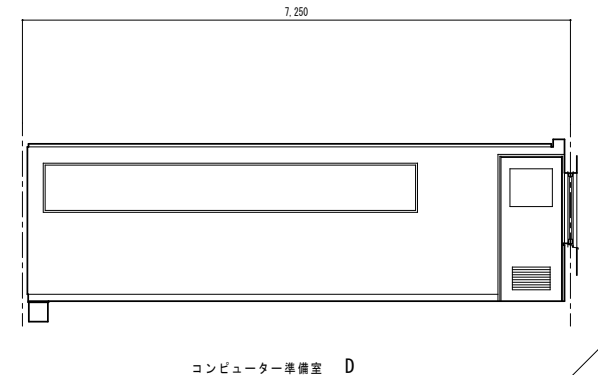
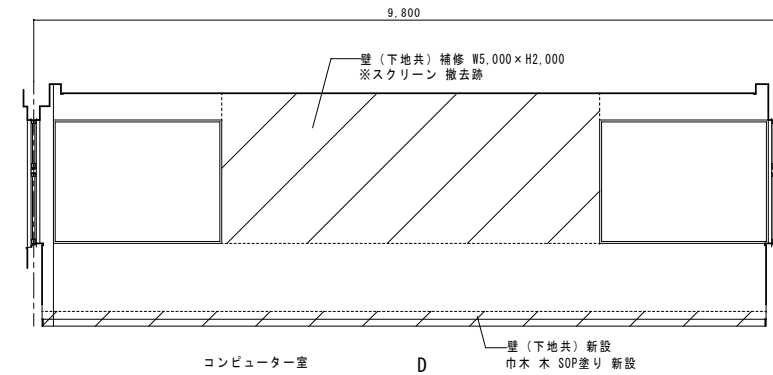
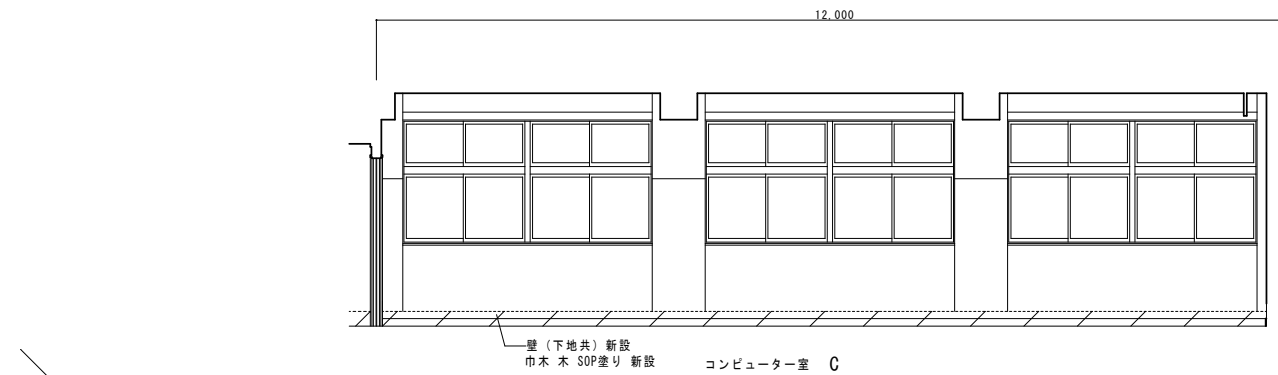
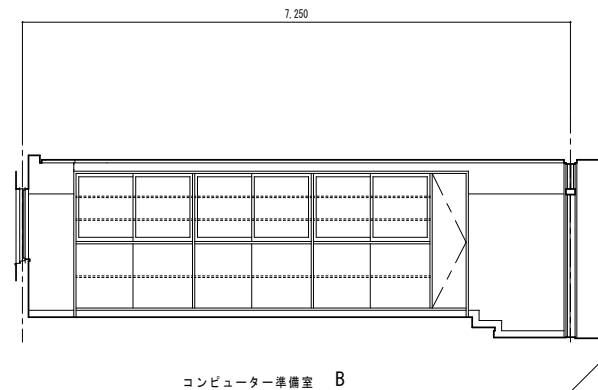
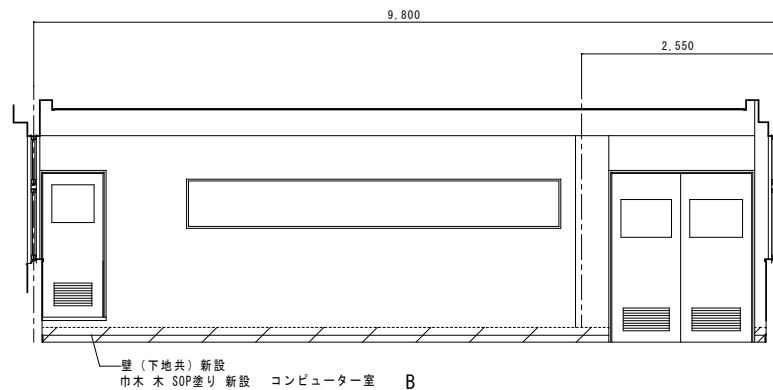
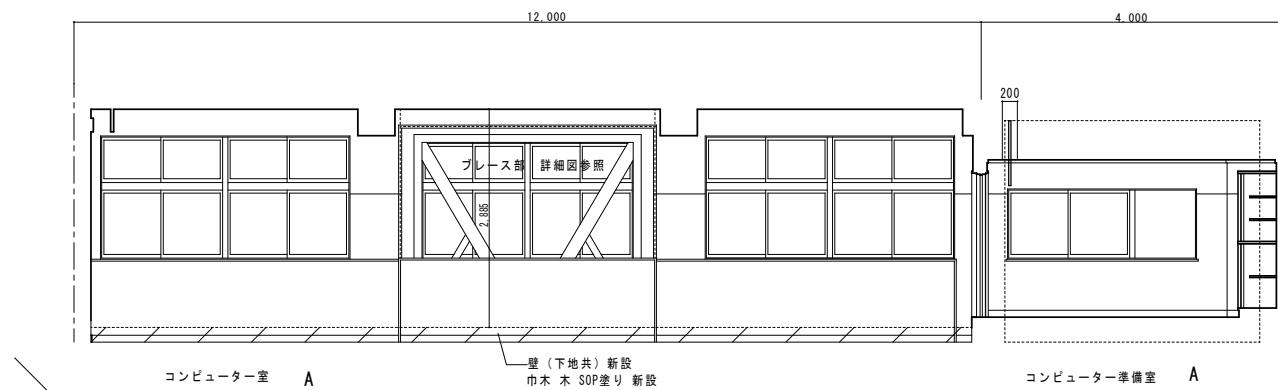
展開図 1 : 50



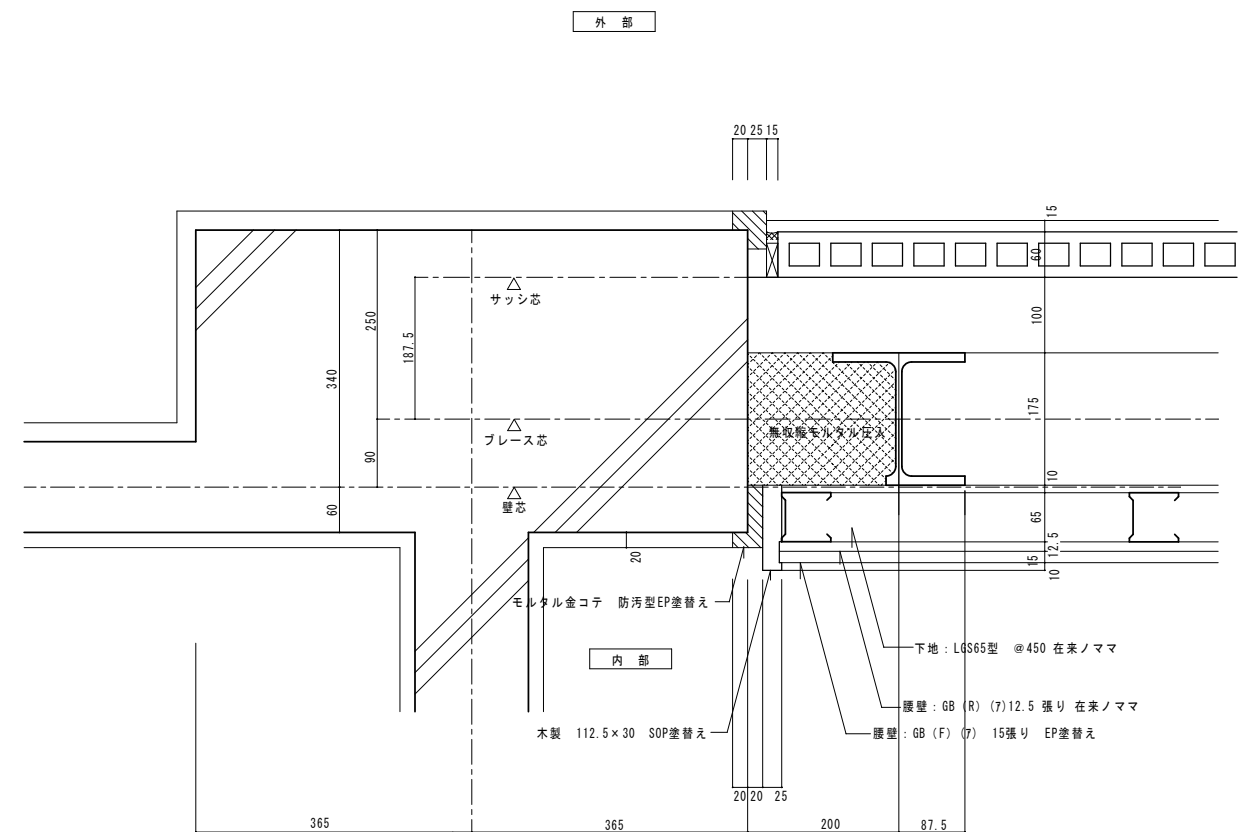
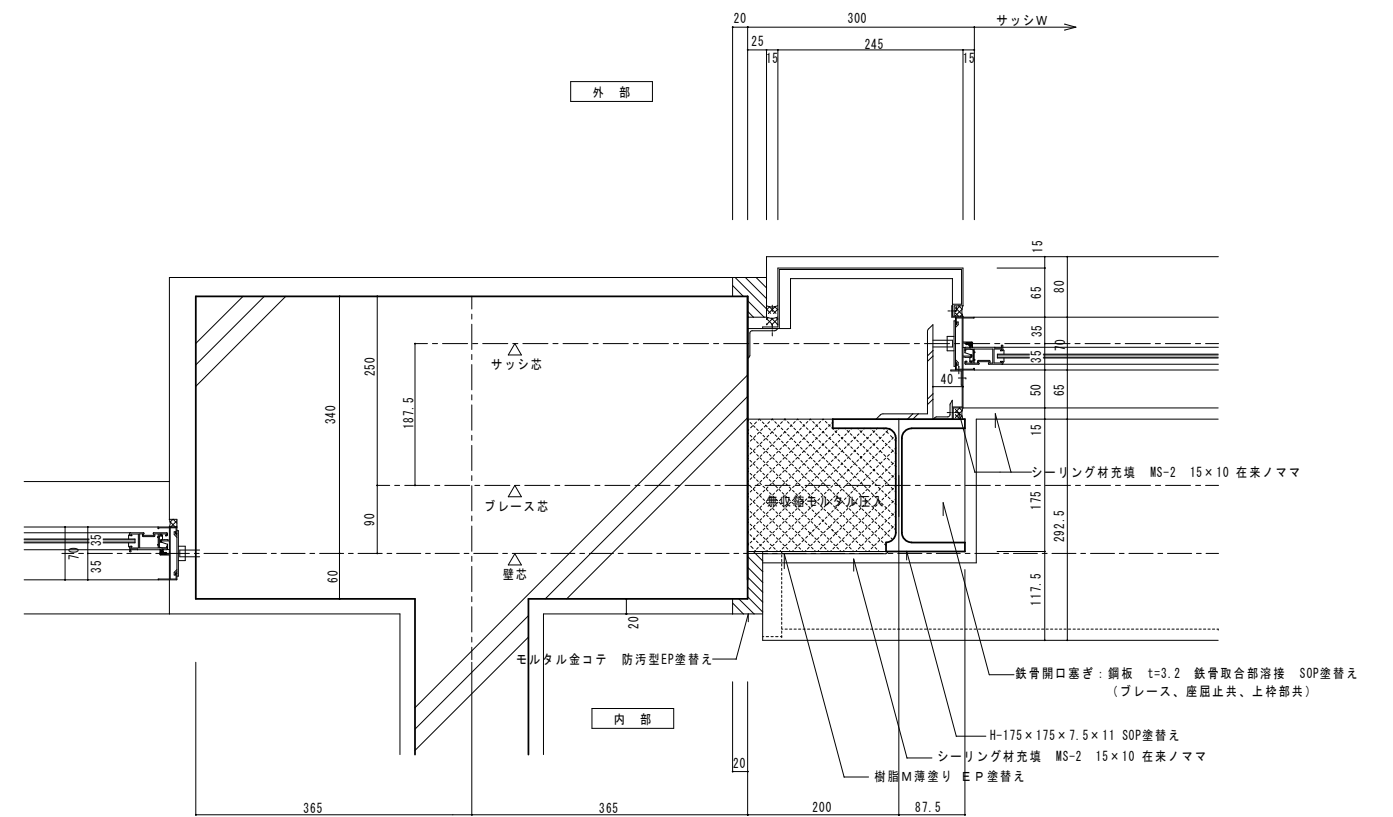
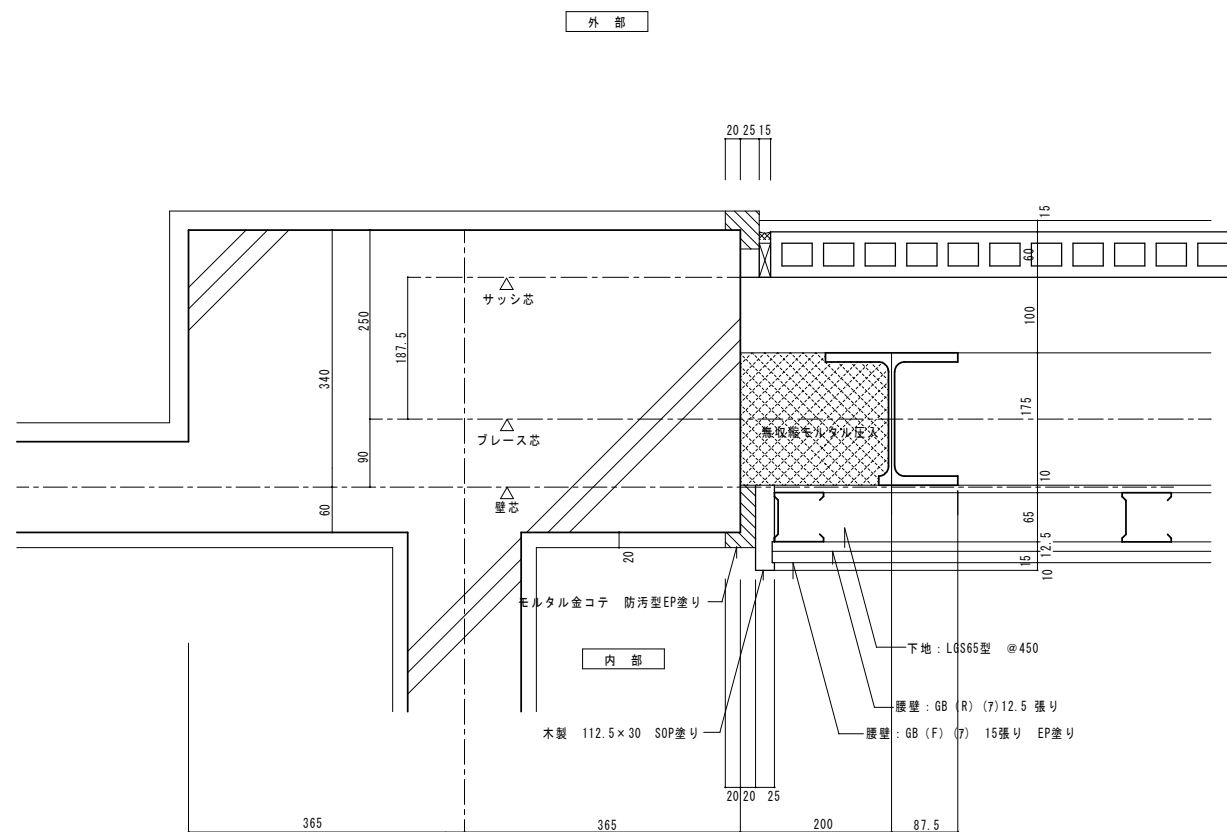
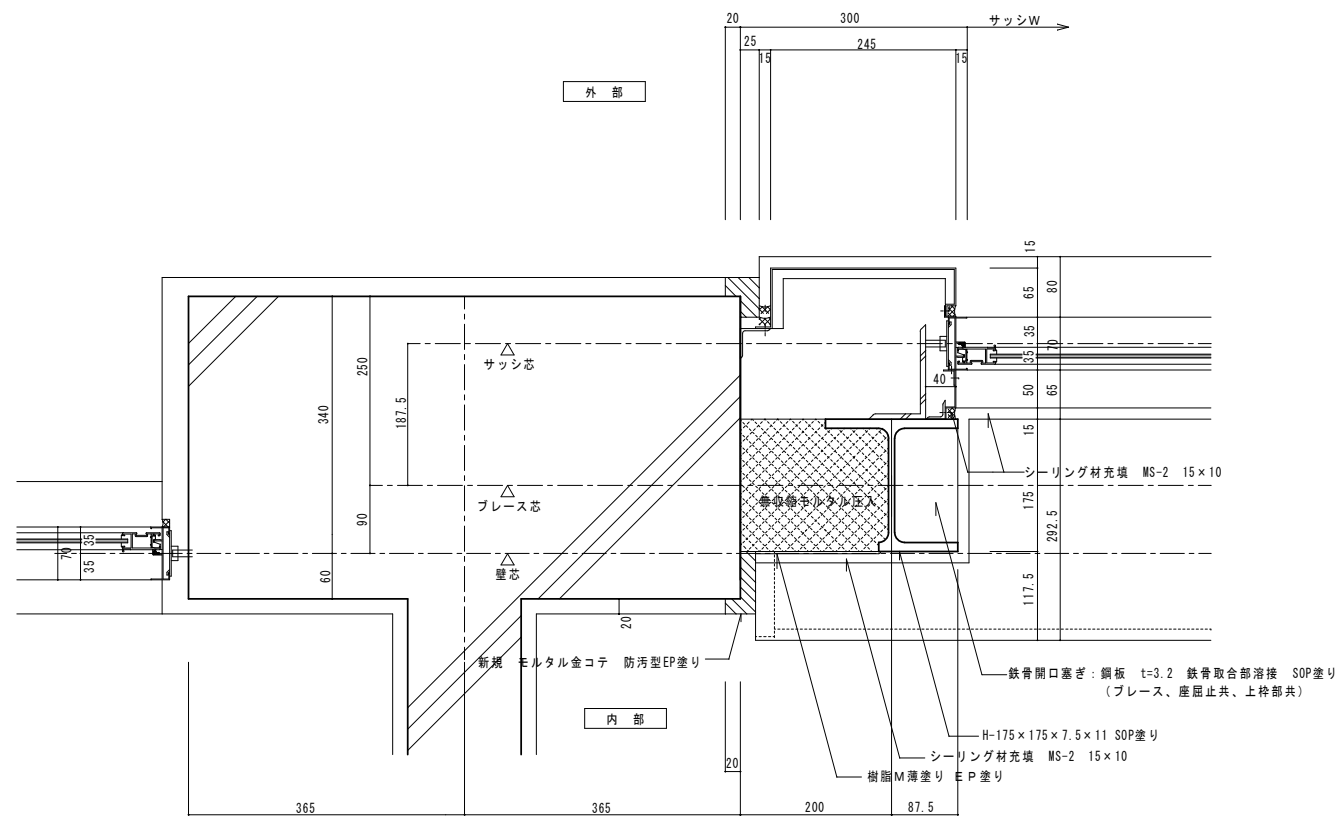
平面詳細図 1 : 50



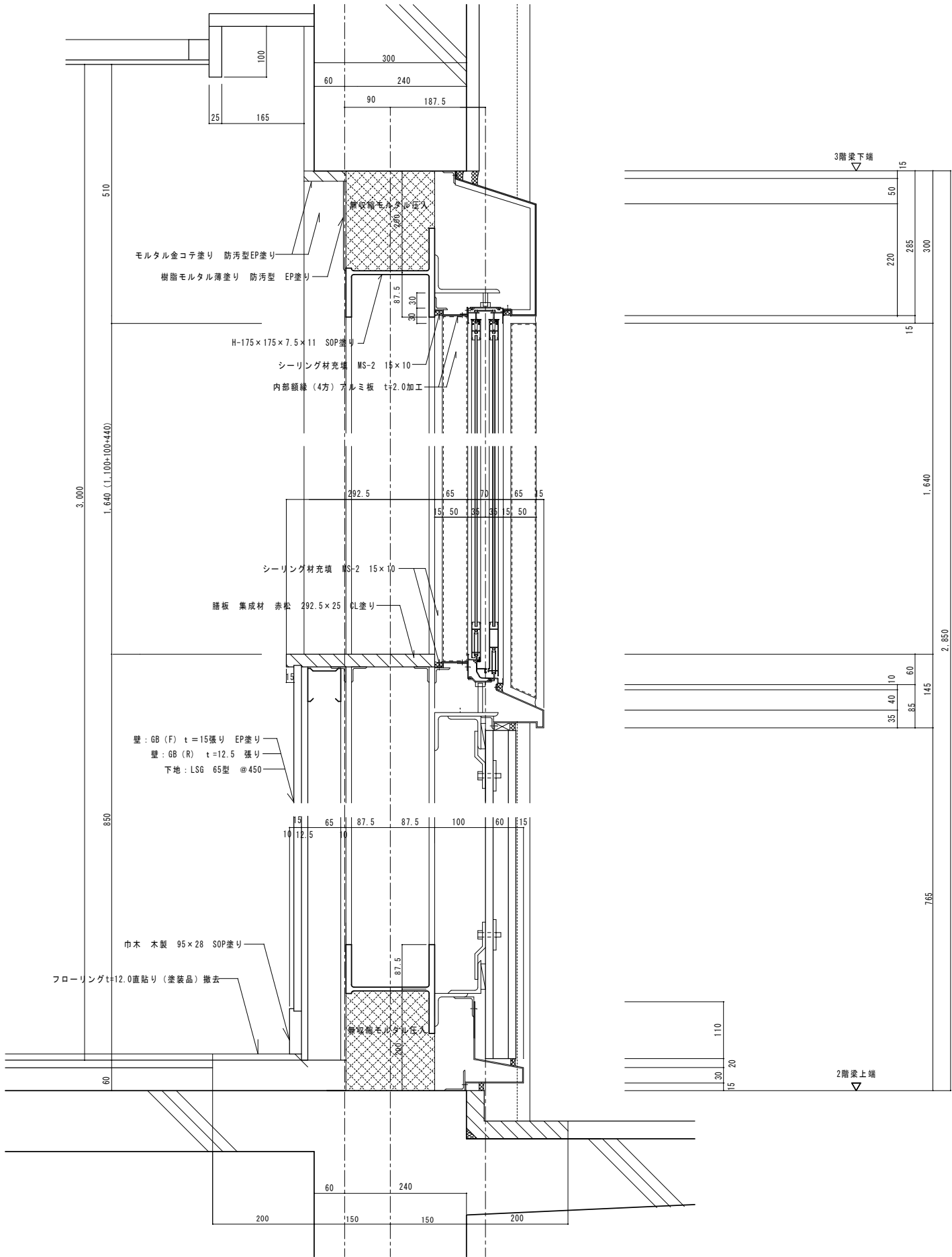
詳細図 1 : 20



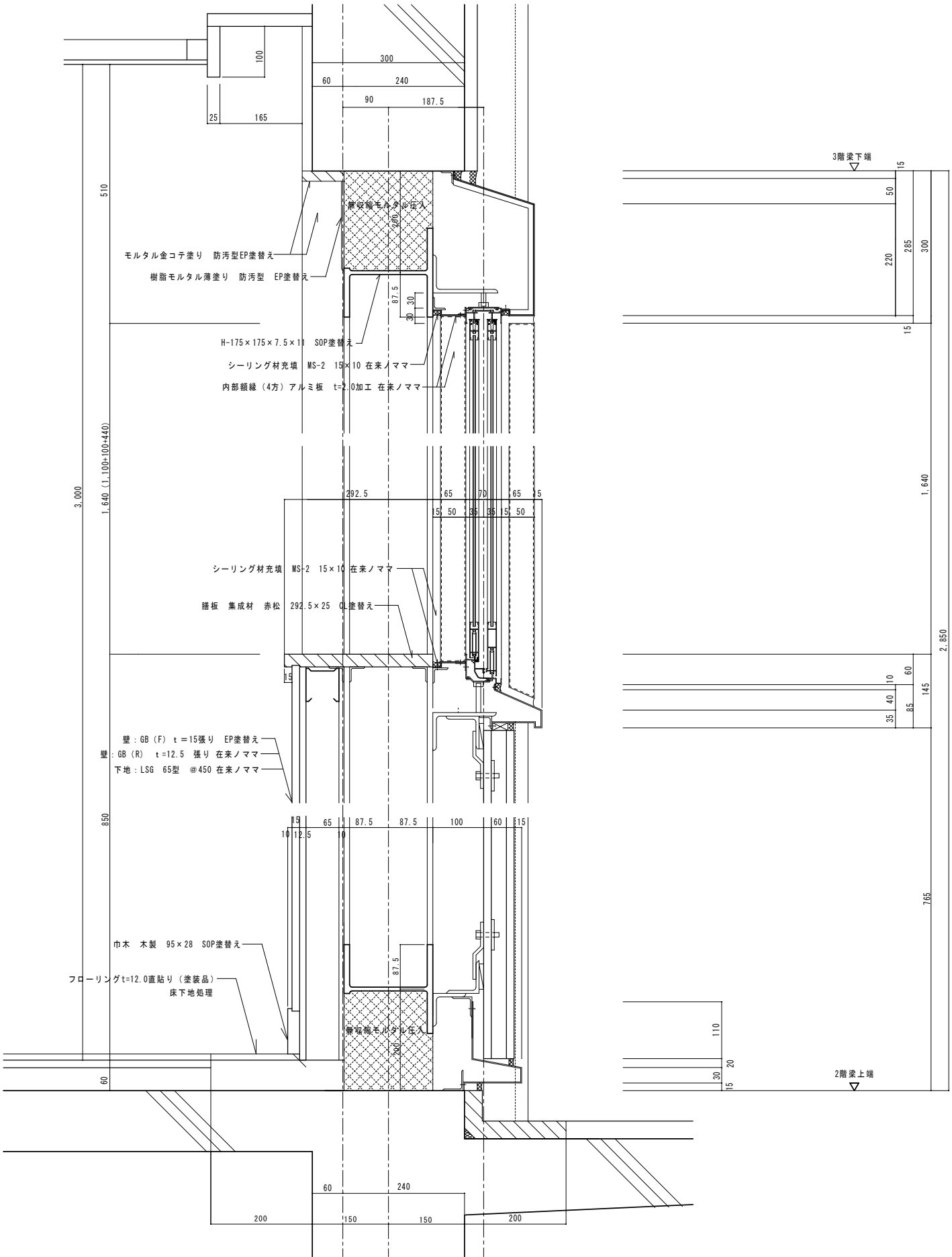
展開図 1 : 50



現況 3階普通教室部分 矩形詳細図 S=1:5



改修後 3階普通教室部分 矩形詳細図 S=1:5



	一級建築士事務所 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 Ⅱ 025-799-2122
新潟県知事登録 (マ) 1359号	

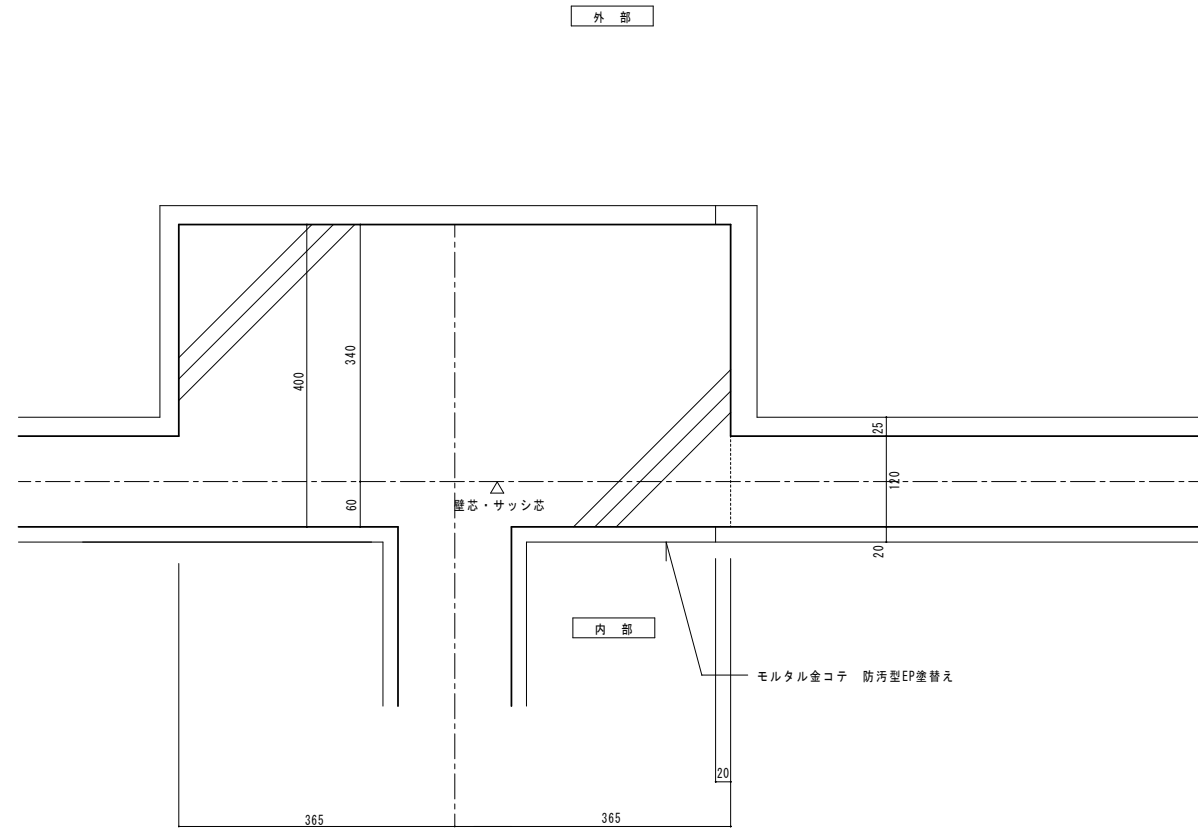
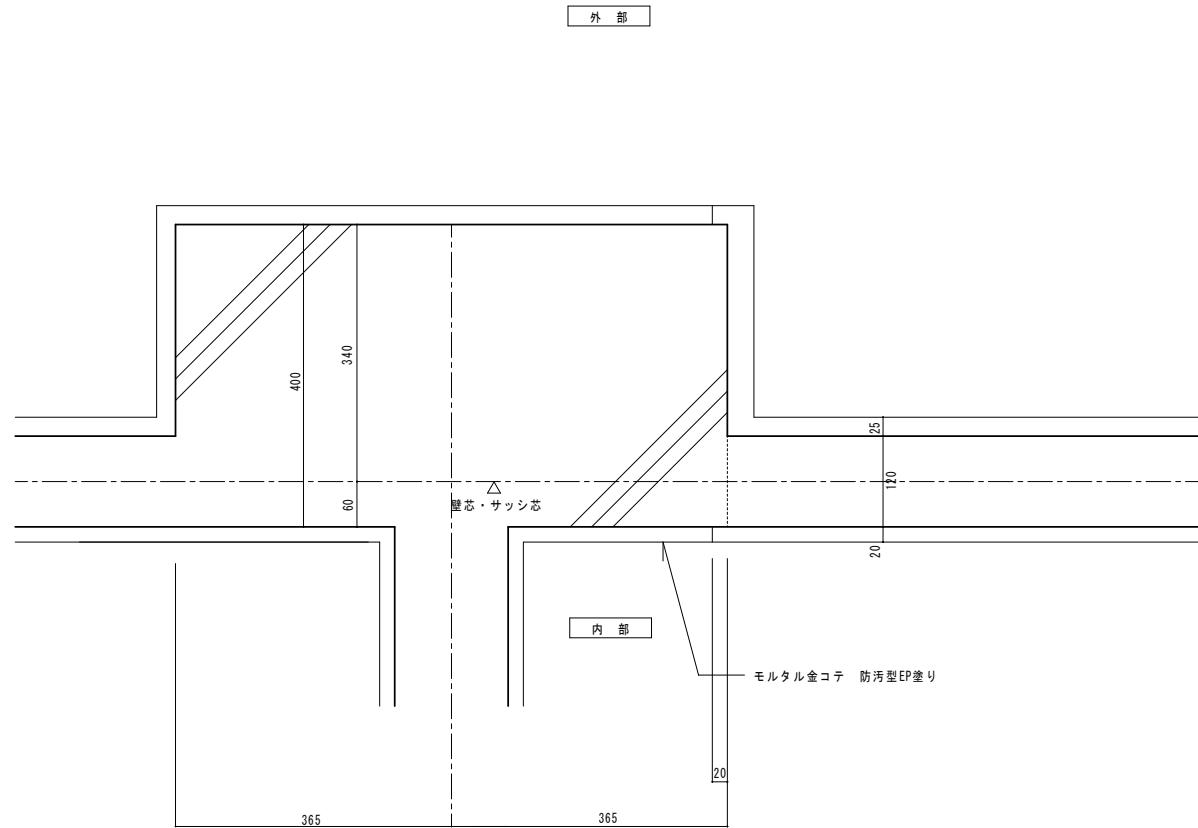
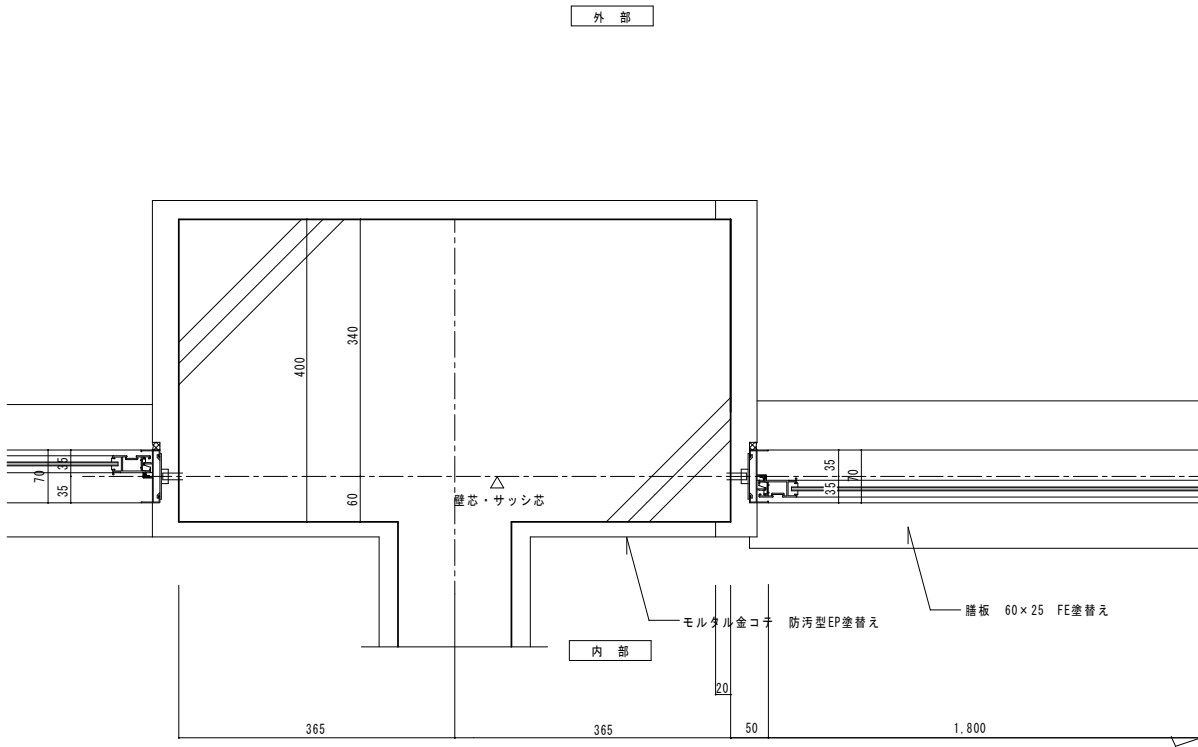
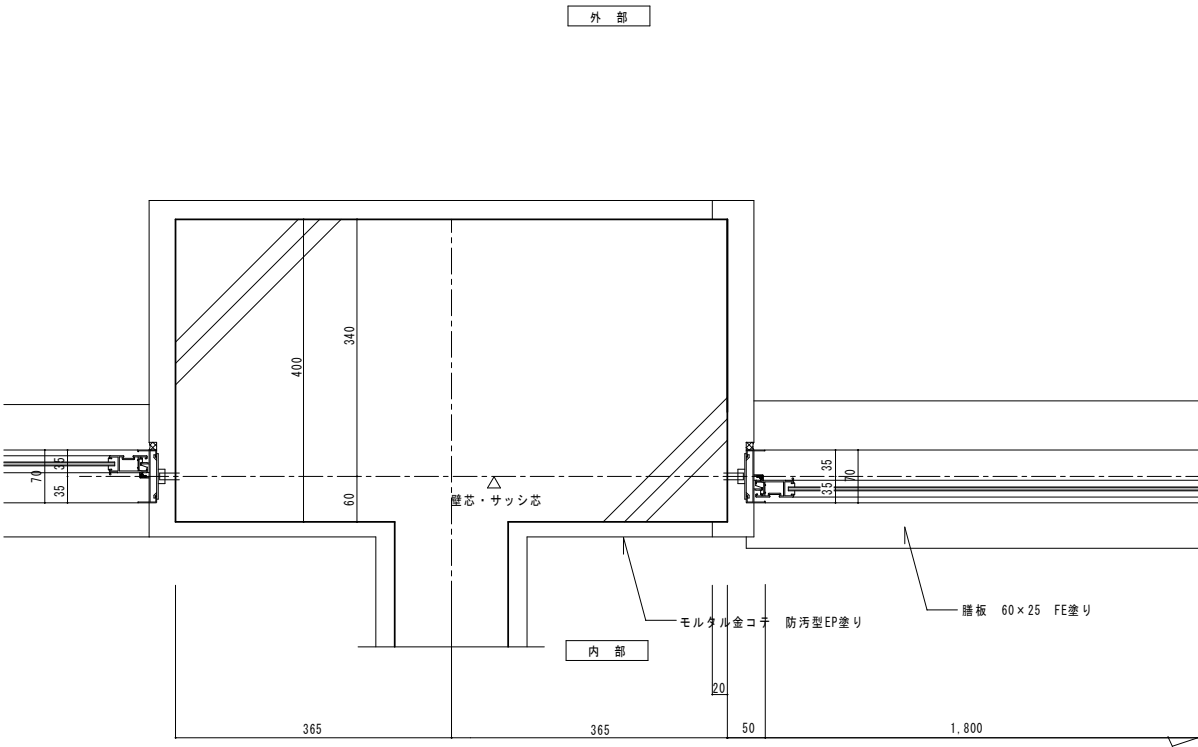
管理建築士 一級建築士 第228811号 関 矢 茂 信

工事名称 令8現単学工－4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事	日付 2026年2月
図面名称 現況・改修後 3階普通教室部分 矩形詳細図	縮尺 1:5

A-40

現況 4階1年多目的室部分 平面詳細図 S=1:5

改修後 4階1年多目的室部分 平面詳細図 S=1:5



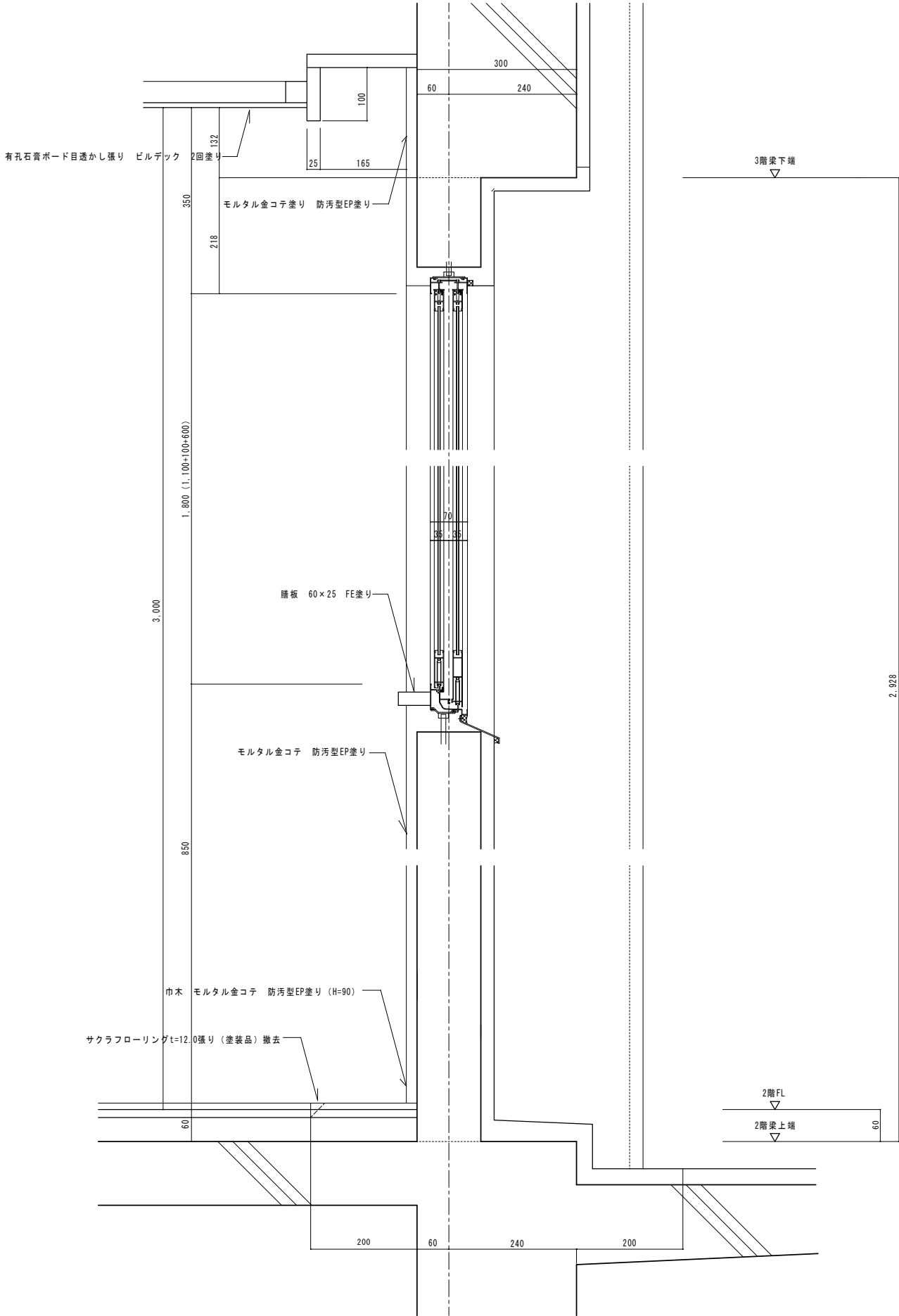
	一級建築士事務所 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122
新潟県知事登録 (ヌ) 1359号	

管理建築士 一級建築士 第228811号 関矢 茂 信

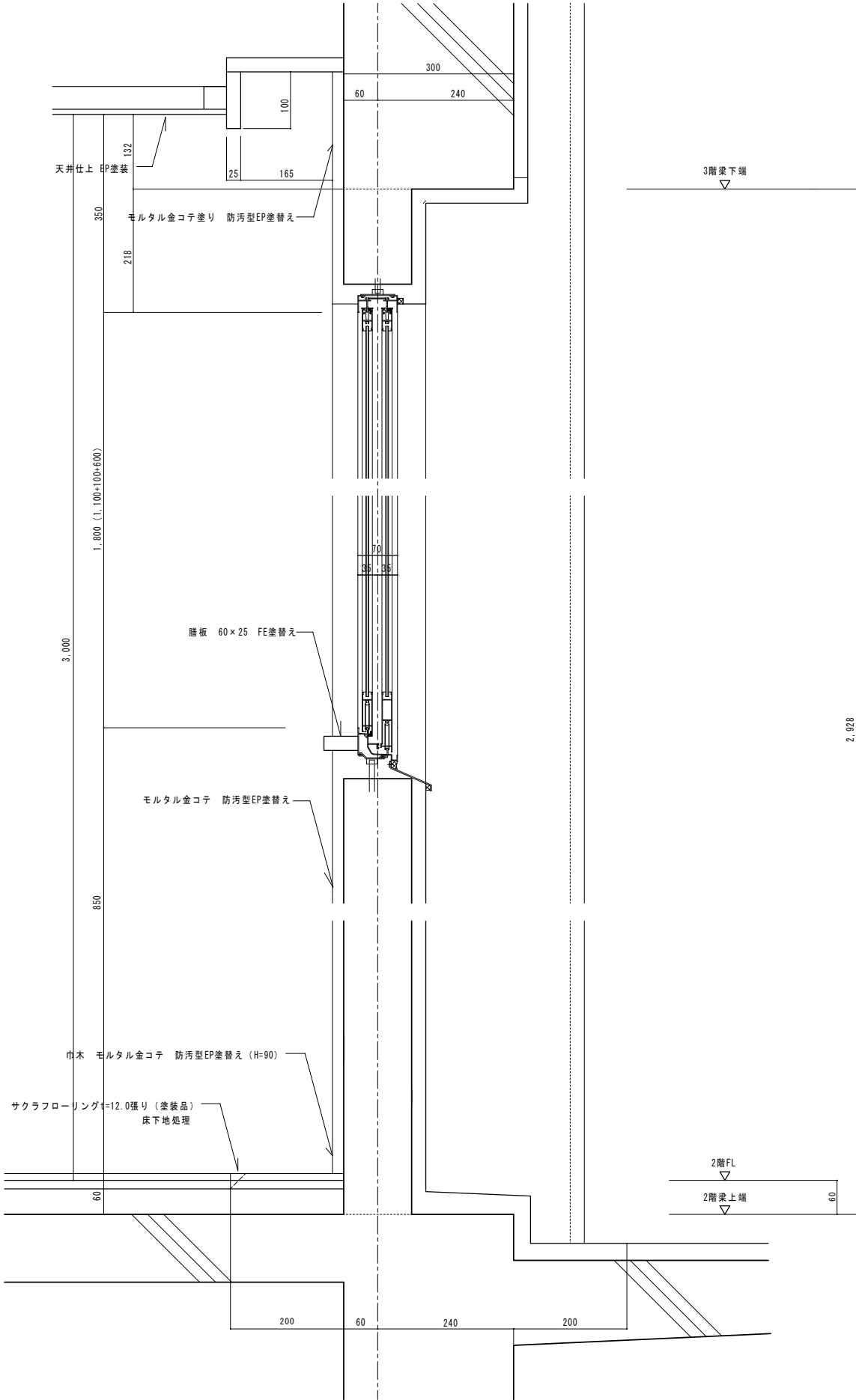
工事名称 令8現単学工－4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事	日付 2026年2月
図面名称 現況・改修後 4階1年多目的室部分 平面詳細図	縮尺 1:5

A-41

現況 4階1年多目的室部分 矩形詳細図 S=1:5



改修後 4階1年多目的室部分 矩形詳細図 S=1:5





一級建築士事務所
株式会社 関矢設計事務所
郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122

新潟県知事登録 (ヌ) 1359号

管理建築士
一級建築士 第228811号
関矢 茂 信

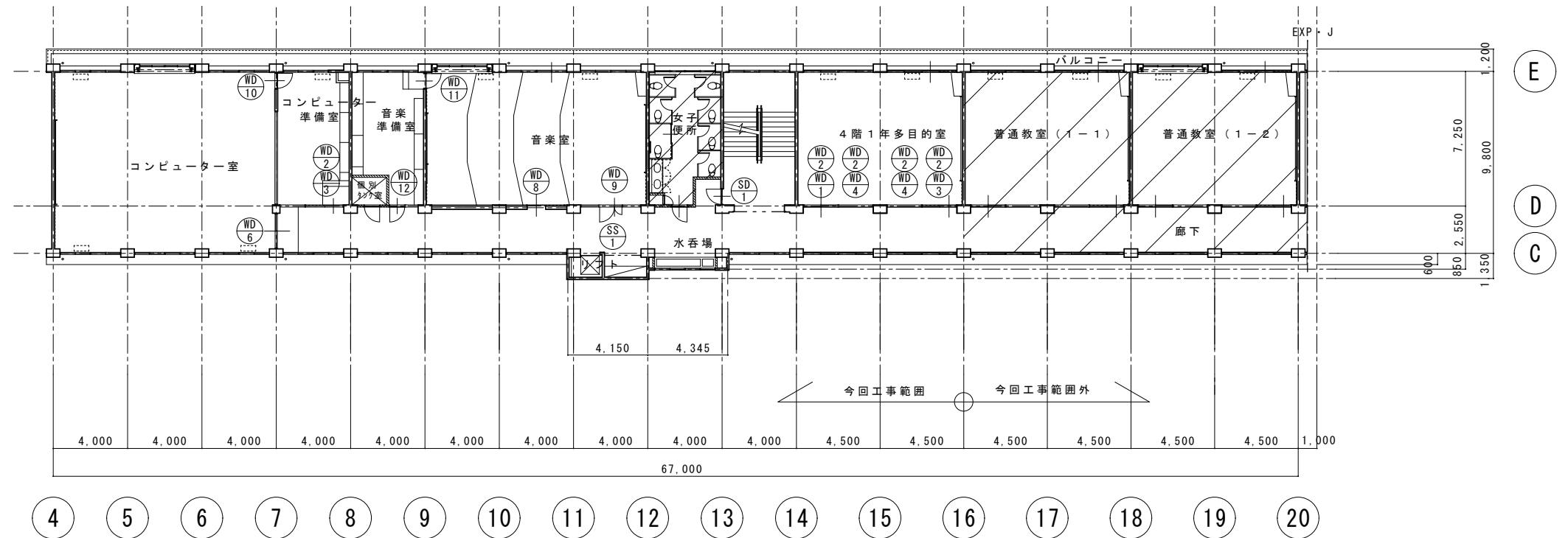
工事名称
令8現単学工－4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事

図面名称
現況・改修後 4階1年多目的室部分 矩形詳細図

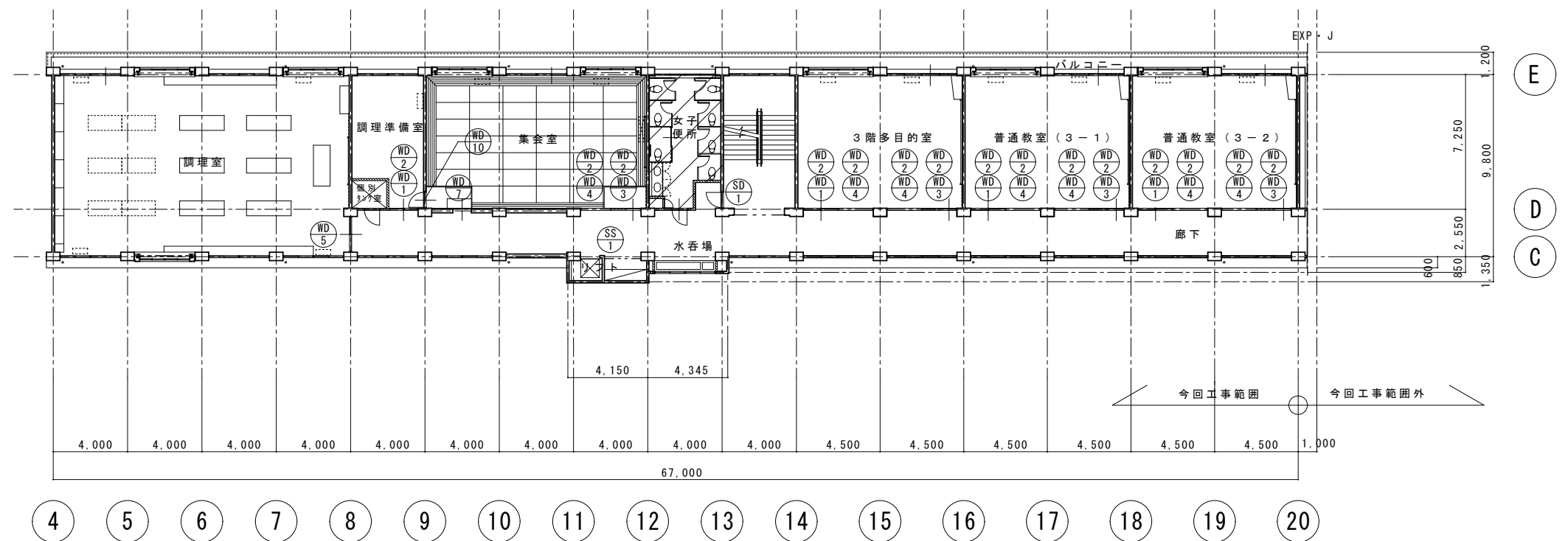
日付
2026年2月

縮尺
1:5

A-42

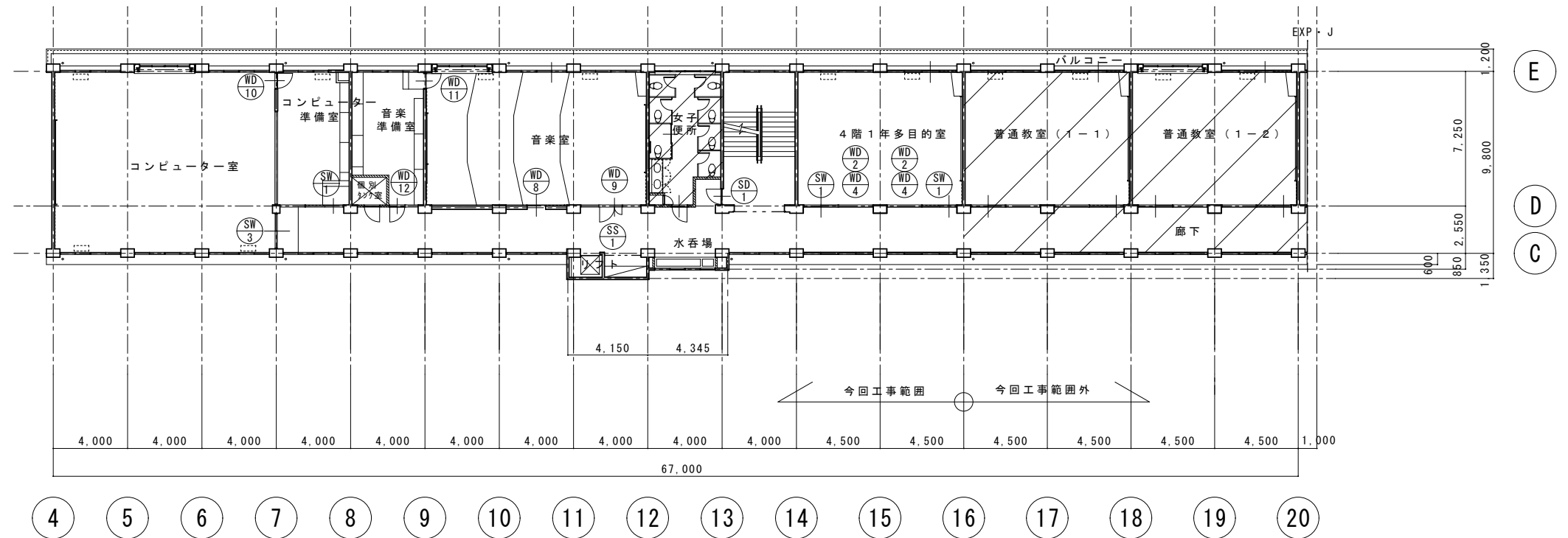


現況 4階建具符号図 1:150 建築工事対象外範囲

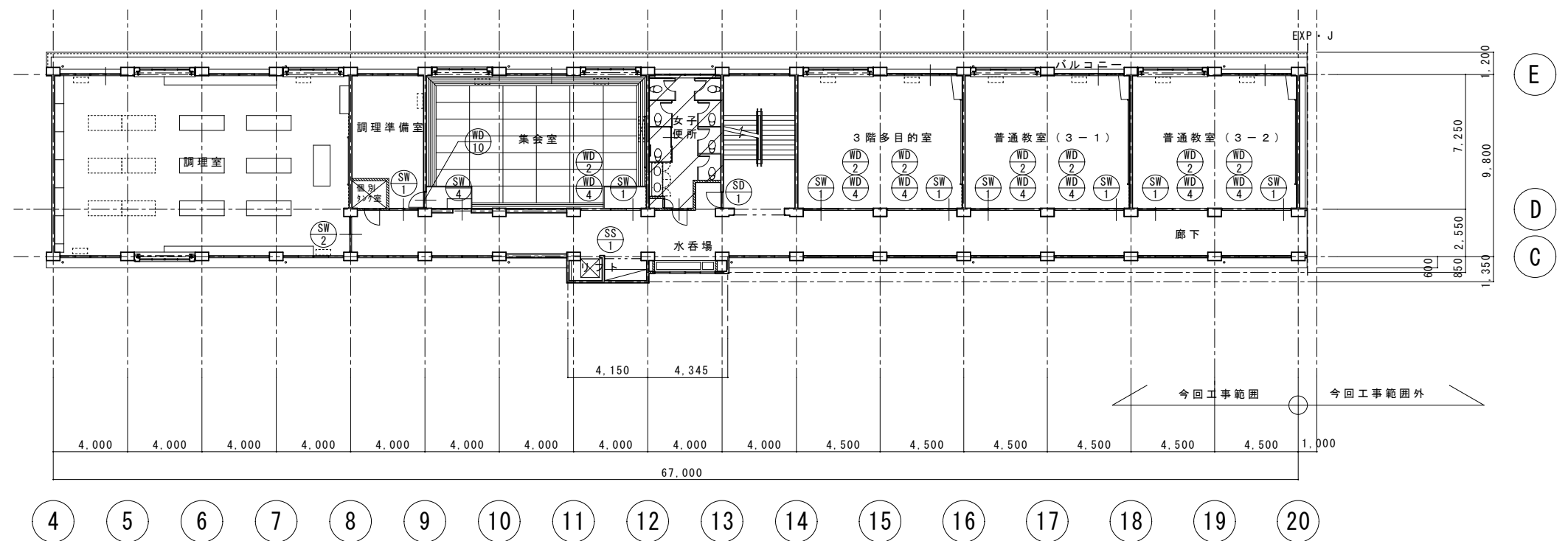


現況 3階建具符号図 1:150 建築工事対象外範囲

(註) 特記なき場合下記による
———コンクリート壁
———ブロック壁
———木造壁



現況 4階建具符号図 1:150 建築工事対象外範囲



現況 3階建具符号図 1:150 建築工事対象外範囲

(註) 特記なき場合下記による
———コンクリート壁
———ブロック壁
———木造壁

符号・型式	WD 1 引き違いフラッシュ戸	WD 2 引き違いガラス戸	WD 3 片引きフラッシュ戸	WD 4 引き違いフラッシュ戸	WD 5 引き違いフラッシュ戸	WD 6 引き違いフラッシュ戸	WD 7 片引きフラッシュ戸
形状・寸法							
位置・数量	3階普通教室、多目的室、集会室、調理準備室、4階1年多目的室 6	3階普通教室、多目的室、集会室、調理準備室、4階1年多目的室、PC準備室 19	3階普通教室、多目的室、4階1年多目的室、PC準備室 5	3階普通教室、多目的室、4階1年多目的室 8	3階調理室 1	3階調理室 1	3階集会室 1
仕 上	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス	スプルス FE塗り	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス	ペーパーコア芯	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス	ペーパーコア芯 ガラリ スプルス	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス
	ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り		ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り
ガ ラ ス	4.0mm型板	3.0mm透明	4.0mm型板		4.0mm型板		3.0mm透明
金 物	ステンレス船底引手	ステンレスレール、戸車、ネジシマリ錠	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手、ステンレスレール、戸車	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手
施 錠	シリンダー錠 MK付		シリンダー錠 MK付		シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付
見込・備考	36 既存撤去、処分	36 既存撤去、処分 11ヶ所	36 既存撤去、処分	36 既存撤去、処分	36 既存撤去、処分	36 既存撤去、処分	36 既存撤去、処分
符号・型式	WD 8 片引きフラッシュ戸	WD 9 引き分けフラッシュ戸	WD 10 片開きフラッシュ戸	WD 11 片開きフラッシュ戸	WD 12 片開きフラッシュ戸		
形状・寸法							
位置・数量	4階音楽室 1	4階音楽室 1	3階集会室、4階コンピュータ室 2	4階音楽室 1	4階音楽準備室 1		
仕 上	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス		
	*ポリエステル合板、有孔耐水合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	*ポリエステル合板、有孔耐水合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	*ポリエステル合板、有孔耐水合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り		
ガ ラ ス	3.0mm透明		4.0mm型板		4.0mm型板		
金 物	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手		
施 錠	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付		
見込・備考	36 吸音材入り 既存撤去、処分	36 吸音材入り 既存撤去、処分	36 既存撤去、処分	36 吸音材入り 既存撤去、処分	36 既存撤去、処分		
符号・型式	SD 1 片開きスチールドア	SS 1 スチールシャッター					
形状・寸法							
位置・数量	3階階段室、4階階段室 2	3階廊下、4階廊下 2					
仕 上	スチール SOP塗 枠共	スチール SOP塗 シャッターレール共					
ガ ラ ス							
金 物	ステンレス丁番、引手、DC						
施 錠							
見込・備考							

		一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号 株式会社 関矢設計事務所 郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122	管理建築士 一級建築士 第228811号 関 矢 茂 信	工事名称	令8現単学工－4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事	日付	2026年2月	A-45
	図面名称			現 況 建 具 表	縮尺	1:50		

符号・型式	(SW 1) 学校用間仕切	(WD 2) 引き違いガラス戸	(WD 4) 引き違いフラッシュ戸	(SW 2) 学校用間仕切	(SW 3) 学校用間仕切	(SW 4) 学校用間仕切	
形状・寸法							
位置・数量	3階普通教室、多目的室、集会室、調理準備室、4階1年多目的室、PC準備室 11	3階普通教室、多目的室、集会室、4階1年多目的室 9	3階普通教室、多目的室、集会室、4階1年多目的室 9	3階調理室 1	4階コンピュータ室 1	3階集会室 1	
仕上	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上 サッシ アルミ押出型材 アルマイトクリア処理仕上	スプルス FE塗り	ペーパーコア芯 ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上 サッシ アルミ押出型材 アルマイトクリア処理仕上	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上 サッシ アルミ押出型材 アルマイトクリア処理仕上	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上 サッシ アルミ押出型材 アルマイトクリア処理仕上	
ガラス	学校用強化ガラス t=4	3.0mm透明		学校用強化ガラス t=4		学校用強化ガラス t=4	
金物	メーカー仕様による	ステンレスレール、戸車、ネジシマリ錠	ステンレス船底引手、ステンレスレール、戸車	メーカー仕様による	メーカー仕様による	メーカー仕様による	
施錠							
見込・備考	80	36	36	80	80	80	
符号・型式	(WD 8) 片引きフラッシュ戸	(WD 9) 引分けフラッシュ戸	(WD 10) 片開きフラッシュ戸	(WD 11) 片開きフラッシュ戸	(WD 12) 片開きフラッシュ戸		
形状・寸法							
位置・数量	4階音楽室 1	4階音楽室 1	3階集会室、4階コンピュータ室 2	4階音楽室 1	4階音楽準備室 1		
仕上	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス ポリエステル合板、有孔耐水合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス ポリエステル合板、有孔耐水合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス ポリエステル合板、有孔耐水合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り	ペーパーコア芯 額・ガラリ スプルス ポリエステル合板 t=4.0 フラッシュ加工 木部 FE塗り		
ガラス	3.0mm透明		4.0mm型板		4.0mm型板		
金物	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手	ステンレス船底引手		
施錠	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付	シリンダー錠 MK付		
見込・備考	36 吸音材入り	36 吸音材入り	36	36 吸音材入り	36		
符号・型式	(SD 1) 片開きスチールドア	(SS 1) スチールシャッター					
形状・寸法							
位置・数量	3階階段室、4階階段室 2 SOP塗替え	3階廊下、4階廊下 2 SOP塗替え					
仕上	スチール SOP塗 枠共	スチール SOP塗 シャッターレール共					
ガラス							
金物	ステンレス丁番、引手、DC						
施錠							
見込・備考							

一級建築士事務所 新潟県知事登録 (ヌ) 1359号
株式会社 関矢設計事務所
郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 Tel. 025-799-2122

管理建築士 第228811号
一級建築士 関 矢 茂 信

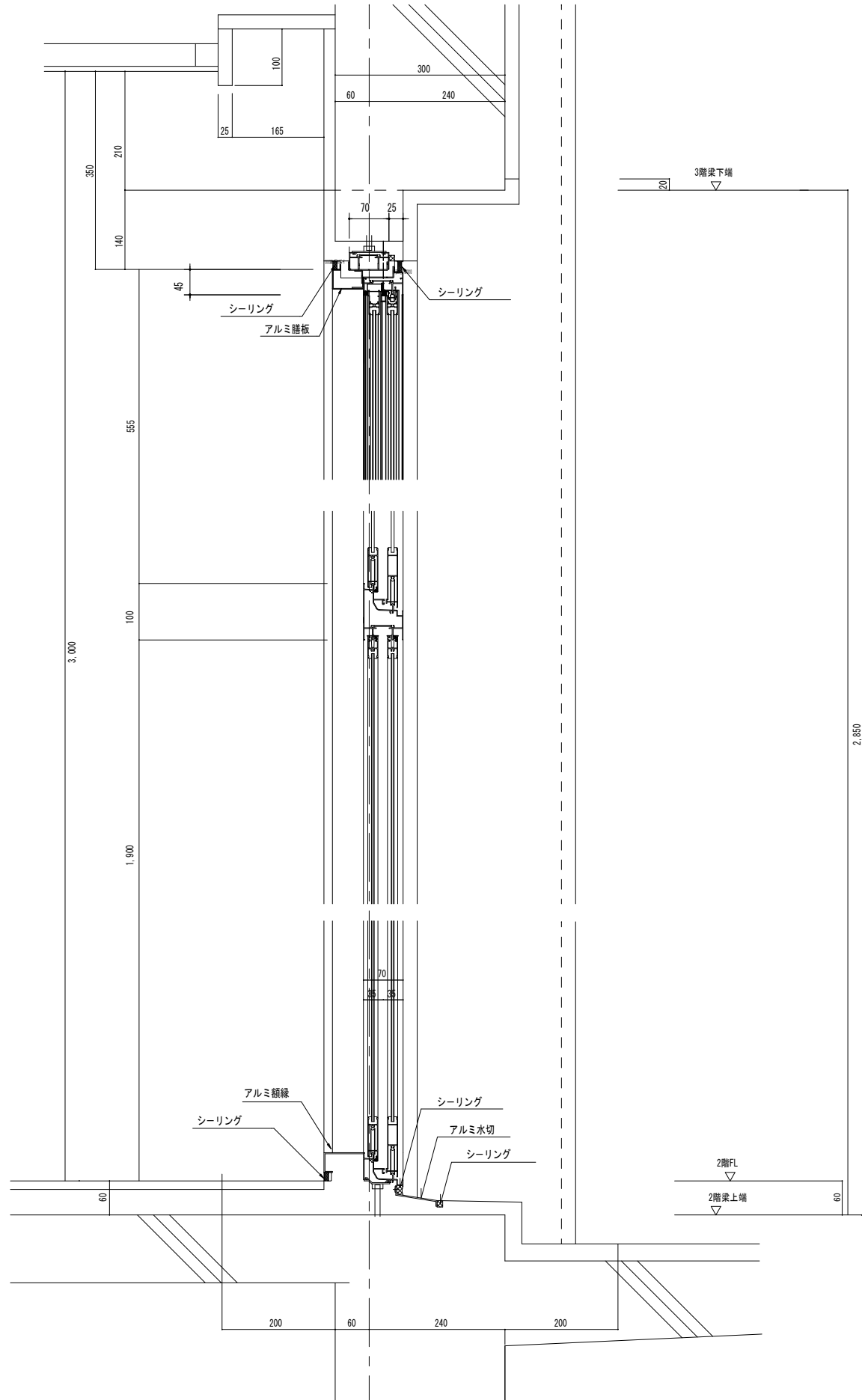
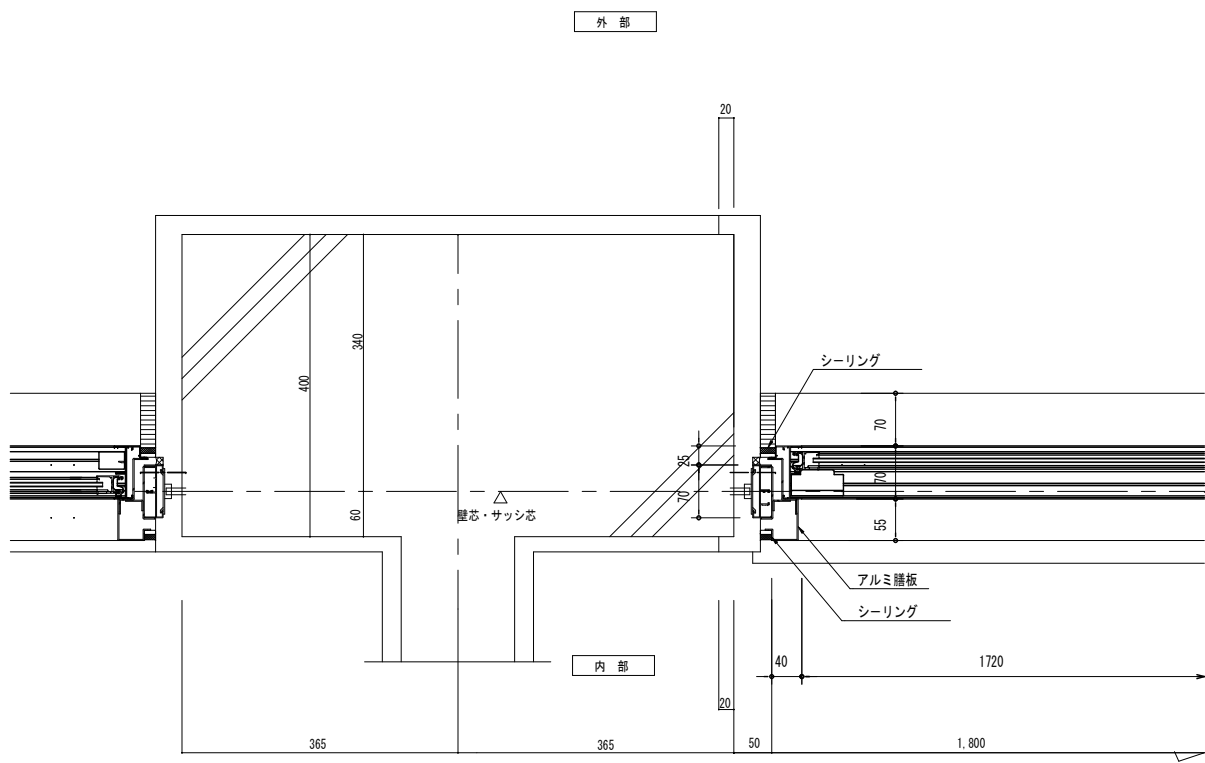
工事名称 令8現単学工－4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事

図面名称 改修後 建具表

日付 2026年2月

縮尺 1:50

A-46



変更		



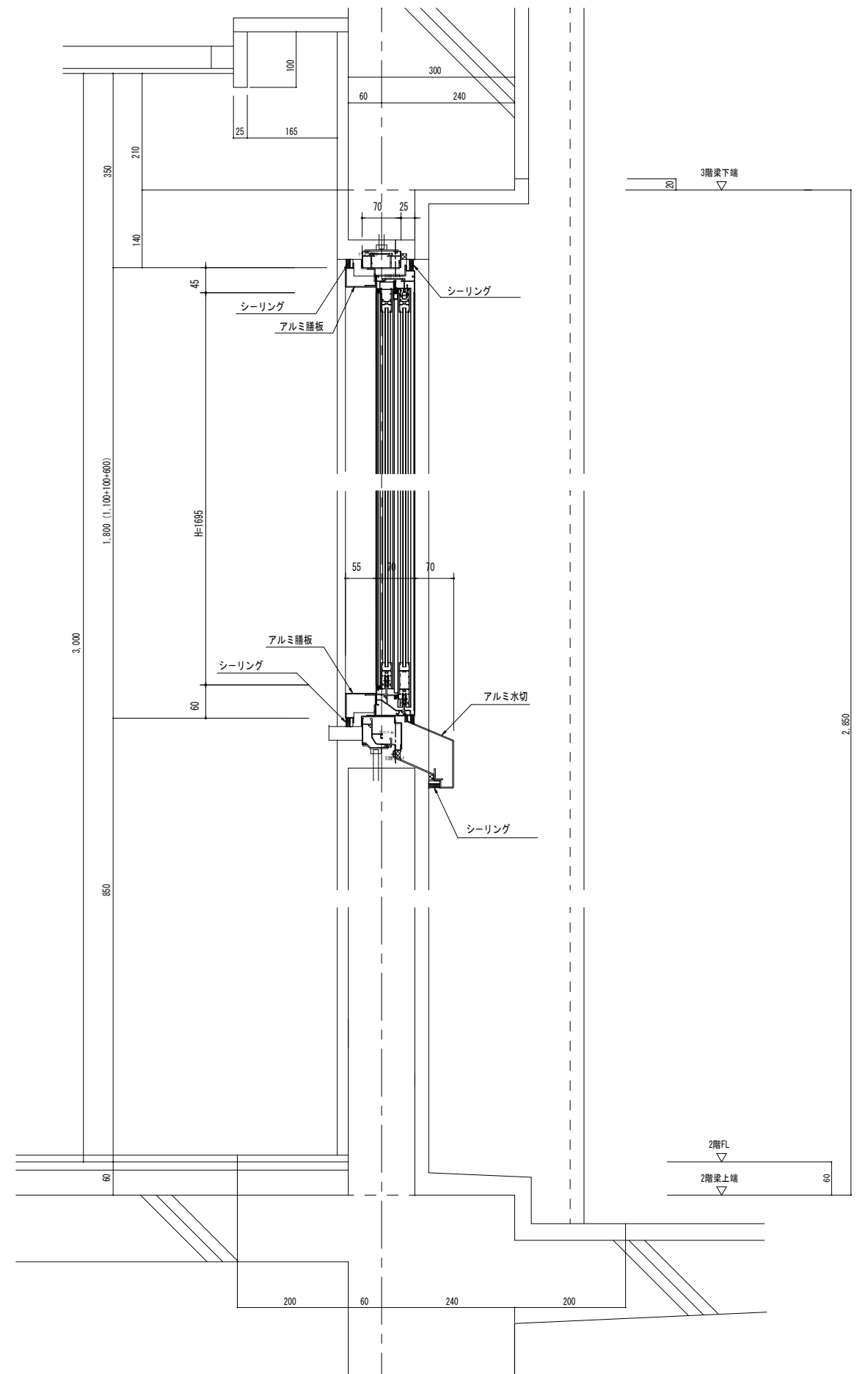
一級建築士事務所 新潟県知事登録 (ヌ) 1359号
株式会社 関矢設計事務所
郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 Tel. 025-799-2122

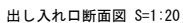
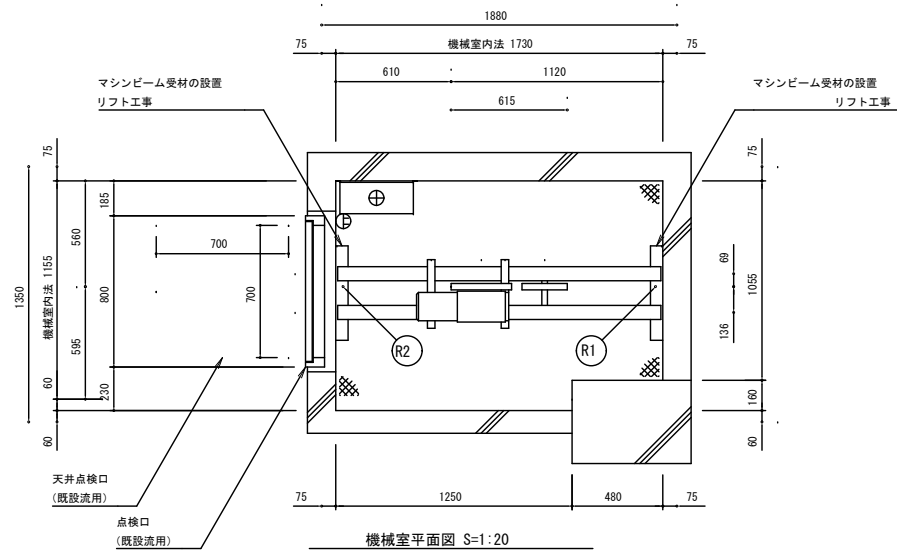
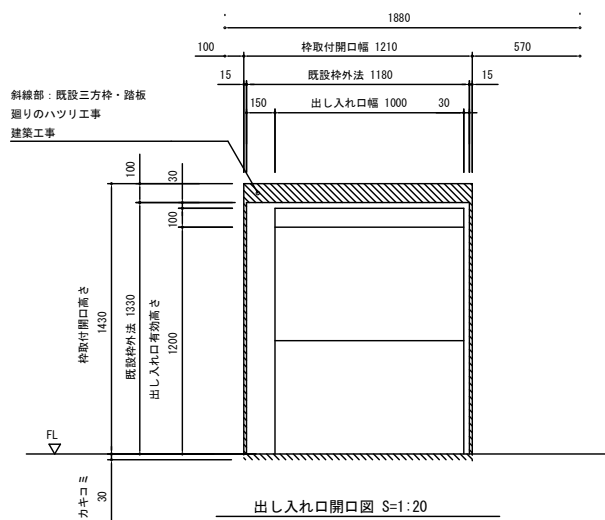
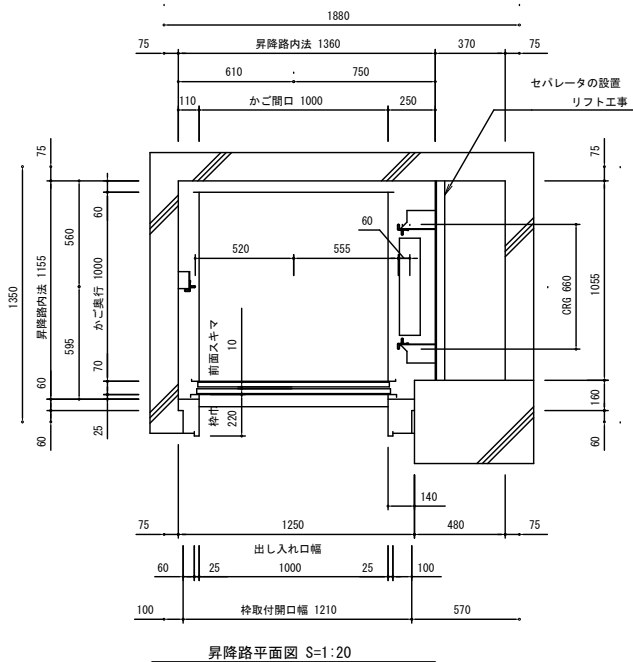
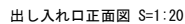
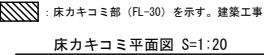
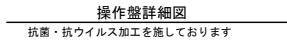
管理建築士
一級建築士 第228811号
関 矢 茂 信

工事名称 令8現単学エー4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事
図面名称 カバー工法アルミサッシ（掃出し）標準図

年月日 2026年2月
縮尺 1:5

図面番号 A-47
電機 構機





特記事項	
戸開放警報装置	到着前お知らせ機能
音声合成アナウンス	機械室床結露感知
かご自動開閉機能付	優先運転モード付
他階モニタ機能	他階口スイッチ
他階一斉通報	
バーキングスイッチ（テンキーロックス）	
サービス階切り離し機能（テンキーロックス）	
戸開閉保持機能付（出入れ口手動のりのみ）	
基準階停機機能付（無し/手動運転・学習設定）	
戸防火区画対策（開閉機で相応じくり処理）	
自動切り替わり省エネモード（標準）	
セパレータの設置	
マンション受材の設置	
既設戸の剥がし（塔内 ※但し既設マンションビームは除く）	
抵抗・抗ウイルス加工（操作盤・出入れ口の取手）	

部 品 名	色	材 質 / 仕 上	板 厚
三 方 枠		鋼板 焼付塗装	1.6 t
枠 戸		鋼板 焼付塗装	1.6 t
か ご 戸	ビュアホワイト	珪鋼板焼付塗装	3.2 t1PL
か ご 内部	ビュアホワイト	鋼板 焼付塗装	1.6 t
踏 板		山形鋼焼付塗装	L-85×65×6
か ご 戸	ビュアホワイト	鋼板 焼付塗装	1.6 t

建築工事区分	
1	既設三方枠・踏板廻りのハツリ・撤去工事
2	新設三方枠取付けの壁・仮仕上工事
3	新設三方枠取付け後のロッキングール・モルタル充填工事
4	新設三方枠部床方コシミ・リフト工事後後処理戻し工事
5	撤開口
6	開口窯着工事
7	昇降路補修工事
8	既設マシンビーム溶断・撤去工事
9	
10	

1 機械室内に動力用電源の引込み
電線は電線管で保護をし引込み長さは2m

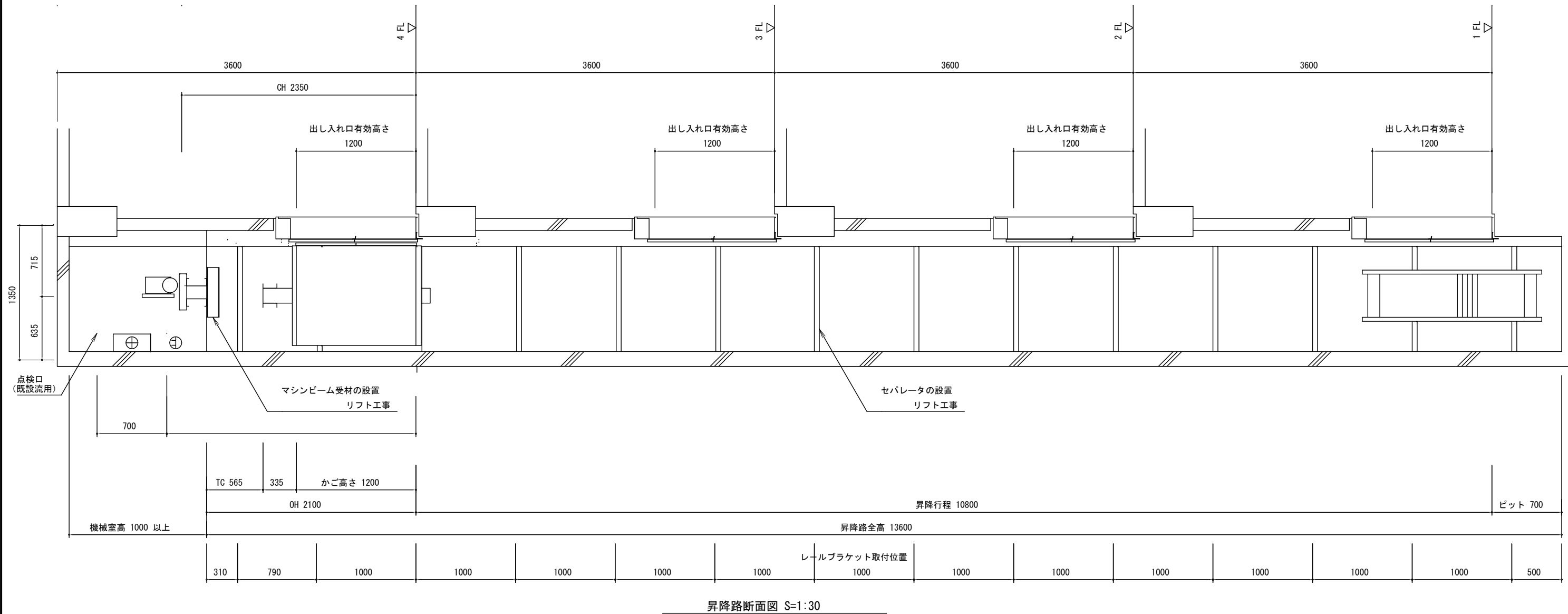
電線太さ	2	3.5	5.5	8	14	mm ²
最大こう長	23	41	65	94	165	m
変圧器の容量 4.2 KVA			ブレーカーの容量 30 A			

2	D種接地線の引込み
3	機械室内に100V 15A のコンセントの取付
4	

電気仕様（既設設備仕様を確認願います。）

⊕：一次側電源引込位置（3相 200V 50Hz 2.2Kw）

⊖：コンセント（単相 100V 15A）





一級建築士事務所 新潟県知事登録 (又) 1359号
株式会社 関矢設計事務所
郵便番号 946-0111 新潟県魚沼市並柳182番地 TEL 025-799-2122

管理建築士
一級建築士 第228811号
関 矢 茂 信

工事名称	令8現単学工-4号 広神中学校校舎内部建築改修2期工事
図面名称	小荷物専用昇降機 詳細図 2

日付	2026年2月
縮尺	1:20